

新庁舎・(仮称) 新福祉会館建設基本設計(案) に対する意見及び検討結果について

意見募集期間：令和2年2月6日から3月5日まで

意見提出数：150人・395件

番号	項目	寄せられた意見	意見に対する検討結果
1	広場	一小学区の子どもたちが遊べる広場がなくなってしまいます。 子供たちが走り回れる広場を作ってください。	【広場】 蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。 この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計(案)を取りまとめてまいりました。 広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場

			<p>から（仮称）新福社会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
2	交流の場	<p>福社会館に特別な理由がなくても自由に行くことができ、そこに行けば知り合いと交流したり、必要な情報を得たり、勉強したり、ただ時間をつぶしたりできるような市民の「居場所」となるとよいと思います。とくに子どもや高齢者、子育て中の親などの居場所として、机や椅子、ソファなどがあり、無料のWi-fiが使用でき、小学生や中学生が放課後に安心して時間を過ごせるようなスペースになるとよいと思います。また、子どもから高齢者まで皆が活用できるスペースとして開放することにより、世代間交流の場ともなり、たとえば高齢者が子どもを見守る役割を果たしながら、子どもと接することで生きがいつくりにつながることもあると思います。また、希望者が集まって体を動かすことができるようなスペースがあってもよいかと思います。スポーツジムあるいはデイケアに行かれない高齢者や、育児中の親たちのために、一日に数回ストレッチや椅子ヨガ、ダンスなどのクラスを開催で</p>	<p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は庁舎と（仮称）新福社会館を複合施設として整備するもので、市民活動の場として多目的室の設置のほか、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてま</p>

		<p>きるとよいと思います。クラスは市民ボランティアによって運営できるとよいですが、インストラクターを確保できなければ、たとえばプロジェクターでYoutubeなどの動画を映し出し、動画を使って実施するような簡易的なクラスでもよいと思います（皆で一緒に体を動かすことは、身体的のみならず心理的効果も期待できます）。開放的で誰もが行きたくくなるような「居場所」になるとよいです。</p>	<p>います。</p>
3	<p>広場 交流の場 執務室 議場</p>	<p>1階の駐車場が大きすぎて、市民の歩く場所、市民広場があまりに小さい。子供も遊べるデザインのある公園のような広場が欲しい。小金井公園のある小金井市らしい市民市庁舎にして欲しい。1階、エントランス、ホールはカフェと一体となった、広く開放的な、新しい時代の市庁舎空間にして欲しい。</p> <p>他階についても、今どきの事務所ビルのような、広がりのある、新しいフリーアドレス空間を考えてはどうか、令和の新しい市庁舎を考えて頂きたい。</p> <p>議場も従来のイメージでなく身近な市政を議論する新しいデザイン素朴な案を考えてはどうか。国会や都議会ではなく小金井らしさを感じられるように。小金井市民が誇れる名所となるような市庁舎、福祉会館として頂きたい。</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p>

			<p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合スペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【執務室】</p> <p>フリーアドレスにつきましては、スペース効率、業務</p>
--	--	--	--

			<p>効率の観点から優れているものと認識しています。一般的には離席率が高い組織での導入事例が多くなっており、まずは、人事異動や将来的な組織改正等にも対応できるよう定期的にデスクを配置するユニバーサルレイアウトを採用する考えです。</p> <p>【議場】</p> <p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p>
4	交流の場	子供達が勉強できる場所を提供してほしいです。	<p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合スペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
5	多目的室 まちづくり	市民が主役となる「交流の場」と謳っているが、「交流の場」となる集会所が殆どない。 大（200人）中（100人）小（50人）2部屋やBOOK&コーヒー、娯楽室等。	<p>【多目的室】</p> <p>（仮称）新福祉会館には、市民活動の場所として、旧福祉会館の集会室等と同様に多目的室等を配置する計画です。また、子どもから高齢者まで多世代が気軽に立ち寄</p>

		<p>市庁舎 6F→7F にするが、福祉会館 3F→5F にするが、高齢者が多い小金井市、元気になれば医療費も少なくなる。</p> <p>武蔵小金井駅⇄市庁舎⇄東小金井駅の散歩道⇄小金井公園まで整備する。</p> <p>魅力のある市になれば他市からも来る。</p>	<p>り、集うことのできるマルチスペースやカフェを計画しています。</p> <p>【まちづくり】</p> <p>武蔵小金井駅から東小金井駅までの区間は、中央線の北側に側道がある部分については高架下の整備に合わせて歩道も整備される予定です。小金井公園につきましては、都市計画道路の整備を進めているところです。</p>
6	<p>建物形状</p> <p>工期・スケジュール</p> <p>複合化</p>	<p>1. 北向きの頭でっかちの建物はいただけない</p> <p>2. 清掃関連施設を撤去し、更地にしてから設計すべきだ。すべての無理それが原因だ。ここまで遅れた市庁舎建設もう2～3年遅れても問題はない</p> <p>3. 福祉会館の併設はなんの意味もない。むしろ単独の建物を別の場所に建設すべきだ。土地の形からすると西向きか南向きにすべきだ</p>	<p>【建物形状】</p> <p>建物の形状は、敷地のオープンスペースを広くとるため、1階面積を小さくし、かつ、必要面積を確保するため上階の面積を大きく取れるよう、段上形状としています。</p> <p>建物構造については、柱はまっすぐ通しており、また、1階部分を小さくすることで地下工事を少なくして費用を抑える計画となっています。</p> <p>また、維持管理をしやすいよう工夫することで、維持管理費の通減に努めます。</p> <p>【工期・スケジュール】</p> <p>現在の本庁舎は老朽化しており、災害対応、バリアフリー対応等の課題があり、第二庁舎は賃貸借で毎月賃料が発生しており、また、分散庁舎となっているため行政効率の面からも課題を抱えています。</p> <p>旧福祉会館は平成28年3月に閉館しており、新庁舎・(仮称)新福祉会館ともに早期の竣工が望まれる状況です。</p> <p>こうした状況を踏まえ、平成29年度の建設計画調</p>

			<p>査、その後の平成30年度の新庁舎等建設計画の追加調査を行い、清掃関連施設を稼働したまま、新庁舎等を建設することとしています。</p> <p>以上のことを踏まえ、基本設計（案）でお示している事業スケジュールに基づき、適切に進めてまいります。</p> <p>【複合化】</p> <p>庁舎等複合施設建設に向けて、複合化整備方針を策定しています。方針に基づき、引き続き、複合化による機能連携の強化、施設の管理運営のしやすさ、設備縮減等のメリットを追求してまいります。ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
7	広場 工期・スケジュール	<p>庁舎が南側に立つと冬場に、ひろばの方に陽があたりず、寒いと思います。</p> <p>清掃関連施設を先に解体撤去できないためとしたら、3.4年のためにその後、陽あたりの悪い広場はどうかと思います。</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識</p>

			<p>しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【工期・スケジュール】</p> <p>現在の本庁舎は老朽化しており、災害対応、バリアフリー対応等の課題があり、第二庁舎は賃貸借で毎月賃料が発生しており、また、分散庁舎となっているため行政効率の面からも課題を抱えています。</p> <p>旧福祉会館は平成28年3月に閉館しており、新庁舎・（仮称）新福祉会館ともに早期の竣工が望まれる状況です。</p> <p>こうした状況を踏まえ、平成30年度の新庁舎等建設計画の追加調査において、清掃関連施設を稼働したまま、新庁舎等を建設する施設配置の検討を行いました。複合化整備方針においても「既存清掃関連施設は計画的</p>
--	--	--	---

			<p>な移設を目指すこととし、暫時の移転は行わない。」こととしています。</p> <p>以上のことを踏まえ、基本設計（案）でお示している事業スケジュールに基づき、適切に進めてまいります。</p>
8	図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎建設には賛成だが。 ・小金井市は地域センターが弱い。特に図書館が貧弱。 ・又、坂下の施設が坂上に比べて貧弱。もっと充実させてほしい。 ・貫井南町には図書館分館がない。前原町の西の台分館は本が少なすぎる。 ・小金井市民は国分寺市の図書館の本が借りられない。交渉してほしい。 	<p>【図書館】</p> <p>現在、庁舎建設予定地内に図書館を建設する予定はありません。図書館本館は、空調設備や外壁工事等の改修工事を行っており、公共施設としての適切な環境を維持できるように整えて参りますので、当面の間は現在の図書館のご利用をお願いします。</p> <p>現在、本市図書館は、本館1、分室3、図書室1の5施設によるネットワークで図書館サービスを展開しています。各施設半径1kmを利用範囲として、市内全域をほぼカバーできる配置になりましたが、前原町及び貫井南町周辺や梶野町地域などの一部の地域においては課題があることは認識しています。貫井北分室を除いた図書館施設全体が老朽化している現状を鑑みると、将来的には本館のみならず、分室や図書室についても検討が必要になると思われます。その際には、市内の全ての地域の市民に図書館サービスが行き届くよう、市内の配置バランスや利用者がアクセスし易い図書館であることを考慮して検討を進めて参ります。</p> <p>小金井市民が近隣市の図書館を直接利用できるように、引き続き努力して参ります。</p>
9	支所	<p>小金井が市になった前の年からすんでいます</p> <p>坂下が一面たんぼで、町に水道もガスもなかったころから、市役</p>	<p>【支所】</p> <p>マイナンバーカードを利用したコンビニ交付を実施し</p>

		<p>所のたてかえがもちあがってからずっと、ぜひ駅前にと度々会にもでて主張してきました。</p> <p>令和は一人ぐらしの高齢者が主になってきます。ガンの治療がすすんで。市民の大部分をしめる日も近い認知症予備軍のためにぜひ駅前に出張所をおねがいします。私は元主人と北口に小金井中央医院（産科医院）を45年間開業し、小金井最後の産科となりました。</p>	<p>ており、同カードを持っていればコンビニエンスストアで住民票等の証明書をとることができます。</p> <p>市民課で発行している多くの証明書は来庁不要でとることができますので、支所の設置は予定しておりません。</p>
10	CoCo バス	<p>武蔵小金井駅及び東小金井駅からのバスによるアクセスを是非検討下さい。</p>	<p>【CoCo バス】</p> <p>現在、コミュニティバス再編事業を実施しており、CoCoバスルート等の総合的な見直しを行っています。見直しに当たり、新庁舎等へのアクセスも踏まえた検討を行っており、基本設計（案）においても、（仮称）新福祉会館のピロティにバス停留所を配置する計画としています。</p>
11	図書館	<p>小金井には、大きな図書館がないので武蔵境のプレイスの様な、大きな、広い図書館が出来ればうれしいです。</p>	<p>【図書館】</p> <p>現在、庁舎建設予定地内に図書館を建設する予定はありません。図書館本館は、空調設備や外壁工事等の改修工事を行っており、公共施設としての適切な環境を維持できるように整えて参りますので、当面の間は現在の図書館のご利用をお願いします。</p> <p>現在、本市図書館は、本館1、分室3、図書室1の5施設によるネットワークで図書館サービスを展開しています。各施設半径1kmを利用範囲として、市内全域をほぼカバーできる配置になりましたが、前原町及び貫井南町周辺や梶野町地域などの一部の地域においては課題があることは認識しています。貫井北分室を除いた図書館</p>

			施設全体が老朽化している現状を鑑みると、将来的には本館のみならず、分室や図書室についても検討が必要になると思われます。その際には、市内の全ての地域の市民に図書館サービスが行き届くよう、市内の配置バランスや利用者がアクセスし易い図書館であることを考慮して検討を進めて参ります。
12	CoCo バス	シャトルバスを運行する事。基（起）点 武蔵小金井駅。	<p>【CoCo バス】</p> <p>現在、コミュニティバス再編事業を実施しており、CoCoバスルート等の総合的な見直しを行っています。見直しに当たり、新庁舎等へのアクセスも踏まえた検討を行っており、基本設計（案）においても、（仮称）新福祉会館のピロティにバス停留所を配置する計画としています。</p>
13	浴場	前の福祉会館にはおふろがあったのですが、今度の福祉会館には、おふろはあるのですか？なかったら、一人ぐらしの老人のために、ぜひ、作っていただきたいです。	<p>【浴場】</p> <p>旧福祉会館における利用状況等や新たな施設のコンセプトを総合的に鑑み、また、限られたスペースをより有効に活用するため、（仮称）新福祉会館へは浴室の導入は計画していません。新たな地域コミュニティの場としては、多目的室やマルチスペースといった場の活用が想定されます。</p>
14	インターホン	私は視覚障害者支援、UDの研究をしていますが、ここに記述されている「インターホンの設置が視覚障害者に対しても有効である」という主旨が理解できません。何をもってUDでしょうか？またどれだけの当事者の意見を反映したものでしょうか？ NPO 法人 GPW 代表 小金井社会福祉会会長	<p>【インターホン】</p> <p>国土交通省の高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準も参考にしながら、庁舎の総合案内や福祉会館受付まで点字ブロックで誘導するほか、入口のインターホンへ誘導することで、施設内への人的誘導ができるよう考えています。市内の障がい者団体の方を</p>

			<p>じめ子育て世代の方、高齢者団体の方から意見をいただく場を設け、御意見をいただきました。</p>
15	<p>コスト 複合化 災害対策</p>	<p>①新庁舎を建てる為に、どんな『節約』をしていますか？ ②高齢者や児童の福祉を支える働き盛りの市民（20～50代）に対しては、どのような機能や恩恵がありますか？（どのように支えるのか？） ③災害時の備蓄には、どのようなものがどれだけありますか？（市民1人につき〇〇という形でご提示願います。）</p>	<p>【コスト】 庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約27.9億円になる見込みです。また、地域福祉基金の一部を建設費に充てる予定です。 市としては、これまでコスト削減の取組みとして、平成29年度に執務環境調査を実施したほか、ファイリングシステム再構築による文書削減の取組、地下掘削範囲の削減等コンパクトな施設となるよう取組んでまいりました。 しかしながら、建設費については、現在、オリンピックの建設需要、働き方改革等の影響により建設コストは増加していく傾向にあるものと認識しています。 引き続き、コスト低減に向けた検討を行うとともに、市場動向等に注視し、適切な入札方法等についても検証を進めてまいります。</p> <p>【複合化】 （仮称）新福祉会館には、妊娠期から子育て期にわたり相談支援を行う「子育て世代包括支援センター」機能を持つ保健センターと子ども家庭支援センターを同一フロアに配置を設置し、子育て世代への子育て・子育て支援を行います。 また、多目的室やマルチスペースなどの活動スペースは、世代を問わず多様な市民活動を支える場として活用いただけます。</p>

			<p>【災害対策】</p> <p>庁舎等複合施設は、市の地域防災計画における避難所ではないことから、当該施設の備蓄は災害対策を滞りなく行うために従事する職員用の備蓄となります。</p> <p>市民の皆さんの備蓄は、原則として、避難所に指定された市内小中学校等の倉庫に備蓄しています。</p>
16	駐車場安全対策	車使用での利用者が多いと考えられます。新庁舎の近くには、保育園がいくつかあり、交通量の増加で子供達が危険にさらされることがないように庁舎侵入経路のご検討をお願いいたします。	<p>【駐車場安全対策】</p> <p>庁舎建設予定地の接道は西側の緑中央通りのみとなっていることに加え、清掃関連施設がある中で（仮称）新福祉会館の供用開始を先行させる予定です。このため、JR中央線高架下の一部を動線として利用できるよう関係者と協議を進めてまいります。</p> <p>基本設計（案）においては敷地の西側と北側に出入口を配置していますが、庁舎竣工、清掃関連施設撤去・外構工事といったステップとなることから、駐車場の使い方等も変化することが想定されます。</p> <p>つきましては、歩車分離に関する考え方、近年増加傾向にある自転車事故への対応、敷地内の安全確保に向けて、駐車場管理員の配置等も含めた管理運営方法等の検討を進めてまいります。</p>
17	こきんちゃん	今回の基本設計（案）には示されていなかったが、複数設置される出入口付近に、市のマスコットキャラクターの「こきんちゃん」の人形やモニュメント等を設置してはいかがですかね。市民と市の親密感が、より一層増すと思います。	<p>【こきんちゃん】</p> <p>ご意見ありがとうございます。新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
18	交流の場	第二庁舎の8階で富士山をながめながらコーヒーを飲んで市役所で一仕事終わったとホッとしていたことがあります、いつの間	<p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチ</p>

		<p>にか会議室になっていて残念なことでした。新庁舎には、富士山のぞめるところがありますでしょうか。よっこらしょっと休めるところはありますか。受付の方々職員の皆さんも、何しに来たの？ではなく、ご用の手伝いをさせてくださいというような接客を希望します。いよいよ自前の庁舎ができるのですね。</p>	<p>スペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>集合住宅に囲まれているため、富士山が見えるような眺望は望めませんが、中央線からは庁舎の活動がよく見えるようになります。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
19	<p>駐車場台数 敷地有効活用 マンホールトイレ 緑化</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各部局毎の書庫その他収納スペースを地下駐車場スペースに当てる。 2. 臨時駐車場を機械式にし台数を増やす 3. 公用車駐車場出入口スペースに車庫にし、残りの斜路を有効に使う 4. 6F 電気室、発電機室を西側に移動。屋上に●上を屋外キュービクル型にする 5. 非発用燃料地下タンクを西側に設置 6. 防火水槽を屋外地下に設置する。 7. 非常用トイレを屋外にマンホールトイレを設置する。 8. 植さい常緑樹を多用する。 	<p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取り組んでまいります。</p> <p>なお、庁舎等複合施設の供用開始に向けて、車での来庁を控えていただく等の取組みにつきましても、市民の</p>

			<p>皆さまのご理解・ご協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>【敷地有効活用】</p> <p>いただいたご意見等も参考にしながら、実現性、コスト等を踏まえ、敷地の有効活用に努めます。</p> <p>4、5、6については、コスト等に留意しつつ、適切に整理してまいります。</p> <p>【マンホールトイレ】</p> <p>庁舎は、免震構造とすることにより、施設内のトイレは、継続利用が可能となります。施設内のトイレを利用することにより、被災時にトイレの使用再開を迅速に行えると見込まれるため、マンホールトイレは設置しない計画です。</p> <p>【緑化】</p> <p>植栽につきましては、いただいた意見等も参考にしながら、維持管理のし易さ、設置費、維持管理費等を考慮して計画します。</p>
20	駐車場台数 広場	<p>庁舎には障害者用の駐車場のみ設置し、他の駐車場は近隣のパーキング（OKの駐車場 etc）と連携してはどうでしょうか。</p> <p>市民は立派な駐車場よりも、今のジャノメ広場のような、自由にキャッチボールができたり小さな子が遊べる広場を望んでいます</p> <p>私は、朝、今のジャノメ広場で、通勤通学前、親子でキャッチボールをしたりする姿をよく見かけます。これからの時代、そういうスペースこそますます重要になると思います。</p> <p>イベントの時だけ使う整備されたスペースや必要以上の駐車場</p>	<p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取り組んでまいります。</p>

		<p>は再検討して頂きたいと思います。そしてできたら自由な空地を残してほしいです。</p>	<p>なお、庁舎等複合施設の供用開始に向けて、車での来庁を控えていただく等の取組みにつきましても、市民の皆さまのご理解・ご協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・</p>
--	--	---	---

			<p>ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
21	支所 災害対策	<p>国分寺市の西部は国立駅の近くまで、小金井市の西部は国分寺駅の近くまで迫っています。私の自宅は貫井北町5丁目で小金井駅までは徒歩困難—国分寺駅を利用しています。新庁舎の予定地は私のような高齢者(85歳)にとっては極めて不便・利用困難です。国分寺市は駅近くに”支所”を設けていますが、小金井市も駅近く—できれば北口に”支所”を設けてほしい。新庁舎は”見た目”は二の次とし、「いかに利用しやすいか」を旨とし、特に災害対策を重視してほしい。</p>	<p>【支所】</p> <p>マイナンバーカードを利用したコンビニ交付を実施しており、同カードを持っていればコンビニエンスストアで住民票等の証明書をとることができます。</p> <p>市民課で発行している多くの証明書は来庁不要でとることができますので、支所の設置は予定しておりません。</p> <p>【災害対策】</p> <p>庁舎等複合施設は災害対策本部、災害ボランティアセンター等が設置される災害時の拠点となる施設とすべく、必要な設備を整えてまいります。</p>
22	工期・スケジュール	<p>公約を守らない西岡市長でわ、完成迄あと10年以上はかかる。パンフレット代が無駄になる。</p> <p>完成時も決って無い設計図は無駄の一言だ。</p> <p>東京の最低自治体小金井を考える事だ。</p>	<p>【工期・スケジュール】</p> <p>現在の本庁舎は老朽化しており、災害対応、バリアフリー対応等の課題があり、第二庁舎は賃貸借で毎月賃料が発生しており、また、分散庁舎となっているため行政効率の面からも課題を抱えています。</p> <p>旧福祉会館は平成28年3月に閉館しており、新庁舎・(仮称)新福祉会館ともに早期の竣工が望まれる状況です。</p>

			<p>こうした状況を踏まえ、平成30年度の新庁舎等建設計画の追加調査において、清掃関連施設を稼働したまま、新庁舎等を建設する施設配置の検討を行いました。複合化整備方針においても「既存清掃関連施設は計画的な移設を目指すこととし、暫時の移転は行わない。」こととしています。</p> <p>以上のことを踏まえ、基本設計（案）でお示している事業スケジュールに基づき、適切に進めてまいります。</p>
23	<p>広場 交流の場 屋上庭園、カフェ 禁煙 サイネージ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の遊べるスペース利用スペースを作ってほしい。 ・4Fの屋上庭園に遊具等をおいてほしい。又はベンチにおいて軽食等で利用できるようにしてほしい。 ・マルチスペース等でも軽い飲食ができるスペースになると良い。 ・カフェは、テイクアウトできるパンやコーヒー等を安価で提供してほしい。 ・施設内は、外も全面禁煙が望ましい。 ・市の情報掲示板を見やすくゆとりのあるスペースに確保してほしい。 	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場</p>

			<p>となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【屋上庭園、カフェ】</p>
--	--	--	---

			<p>屋上庭園につきましては、適度な緑化を施した誰もが気軽に立ち寄り、憩える広場として、市民ワークショップやこがねいミーティングのご意見等も踏まえた検討を行います。カフェにつきましては2階に温めた軽食やコーヒーなどの飲み物の提供を基本としたカフェを整備予定ですが、詳細は今後の検討課題とさせていただきます。</p> <p>【禁煙】 健康増進法等関係法令に基づき、適切に対応します。</p> <p>【サイネージ】 新庁舎では、デジタルサイネージを活用して、来庁者に役立つ情報を見やすく発信してまいります。</p> <p>デジタルサイネージにつきましては、庁舎1階等に来庁者の動線を考慮して複数箇所設置し、市からのお知らせ、本日の予定等を発信するほか、必要な各階に設置する方向で検討を進めており、市政情報、当日開催される市のイベント情報等を発信する予定です。</p>
24	構造計画 広場 災害対策	<p>福社会館を免震、耐震構造に。</p> <p>以前二案あったうちの広場が広い方にしてください(駐車場は地下へ)。</p> <p>緊急避難場所としても災害時利用できる様に。</p> <p>よろしくお願い致します。</p>	<p>【構造計画】 国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、</p>

			<p>建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成 4 年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成 23 年 3 月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面</p>
--	--	--	---

			<p>積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【災害対策】</p> <p>庁舎等複合施設は災害対策本部、災害ボランティアセンター等が設置される災害時の拠点となる施設とすべく、必要な設備を整えてまいります。</p> <p>なお、本施設は避難所としての指定はありません。</p>
25	バイク置場	私は近距離の移動にいつも 125cc のスクーターを利用していま	【バイク置場】

		<p>す。</p> <p>多くの駐輪場ではオートバイやスクーターの利用は考慮されていません。</p> <p>50cc の原付バイクのみ受け入れているところもありますが、それ以上のバイクは駐車するところを探すのに苦労します。</p> <p>計画では、4 輪車と自転車の駐車台数は記載がありますが、バイクについてはありません。</p> <p>是非 50cc 以上のバイクについても考慮をお願いします。</p>	<p>バイク置場の設置につきましては、駐車場台数、駐輪場台数の見直しと合わせて整理します。</p>
26	環境計画	<p>南側壁面について、隣地との目隠しは必要だが、半透明ガラスを多用するなどして、自然採光を積極的に取り入れるべきだと考えます。</p>	<p>【環境計画】</p> <p>環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画となっています。南面につきましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取り入れる計画です。</p>
27	食堂等	<p>カフェよりも調布市役所のような安価な食堂を作るべき！！</p>	<p>【食堂等】</p> <p>食堂については、新庁舎建設基本計画、新福祉会館建設基本計画等にも計画していませんので、設置する予定はありません。</p>
28	支所	<p>小金井南側の端の方に住んでいます。新庁舎、とても遠いです。行くのにも不便です。</p> <p>出張所の設置も合わせてご検討頂ければと思います。</p>	<p>【支所】</p> <p>マイナンバーカードを利用したコンビニ交付を実施しており、同カードを持っていればコンビニエンスストアで住民票等の証明書をとることができます。</p> <p>市民課で発行している多くの証明書は来庁不要でとることができますので、支所の設置は予定しておりません。</p>
29	食堂等	<p>コンビニ、食堂等は設けられないのか？</p> <p>近所に飲食店がないので職員も不便ではないでしょうか？</p>	<p>【食堂等】</p> <p>食堂については、新庁舎建設基本計画、新福祉会館建</p>

			<p>設基本計画等にも特段の記載がないこと及び周辺の飲食業等への影響等も考慮し、設置する予定はありません。</p> <p>市民ワークショップ等においてひろば等のオープンスペースにキッチンカーを誘致してはどうかといったご意見があり、今後、ひろば等のオープンスペースの管理運営方法等と合わせて検討してまいります。</p>
30	ペット	<ul style="list-style-type: none"> ・外にペットをつなげる場所を作ってほしい。 ・災害時ペットを置けるスペース（ゲージ）を置ける所を作ってほしい。 ・小金井は犬と暮らしている人が多い。小金井公園もありペットにもっと注目したら収益が増えると思います。 	<p>【ペット】</p> <p>いただいたご意見につきましては、参考にさせていただきます。</p> <p>また、災害時のペットを置くスペースについて、庁舎等複合施設は、市の地域防災計画における避難所ではないことから、ご意見のような設えは検討しておりません。</p>
31	広場	<p>駐車場、駐輪場が多くあるようですが、元々あった公園（子ども達）のことを考え外であそべる公園や広場があるといいと思います。お年寄りが休める屋根付きのベンチなども必要だと思いますがどうでしょうか？</p> <p>ボールや外であそぶ遊具を使っても良い公園が少なくなっているので、子ども、お年寄り目線の庁舎になってくれればと思います。</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただ</p>

			<p>きながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
32	3階ひろば	”ひろばスペース”は保育士さんなど、子どもを見てくれる方はいるのでしょうか。子どもについて相談したい時、子どもの前でその話をするのは少々抵抗があり、スペースで遊んでいてもらうにも、監督者がいて下さった方が安心するように思います。	<p>【3階ひろば】</p> <p>「親子あそびひろば」では保育付きの講座等事業を行っていますが、ひろばスペースは親子遊びや親子交流の場として設置しており、ひろば内での相談時にお子さんをお預かりするための保育士配置は想定しておりません。子ども家庭支援センターでは保育付きの子育て相談もお受けしていますので、ご相談ください。</p>
33	サイネージ スマホ充電	①災害発生時の情報発信、旧来、今までは「ホワイトボードに手書き、張り紙」で情報発信ですが、同時に多数の場所に一斉発信、配信のため「大型デジタルサイネージ」設置されると良いと思う。	<p>【サイネージ】</p> <p>新庁舎では、デジタルサイネージを活用して、来庁者に役立つ情報を見やすく発信してまいります。</p>

		②スマホの充電ステーションの設置があると良いです。	<p>デジタルサイネージにつきましては、庁舎1階等に来庁者の動線を考慮して複数箇所設置し、市からのお知らせ、本日の予定等を発信するほか、必要な各階に設置する方向で検討を進めており、市政情報、当日開催される市のイベント情報等を発信する予定です。</p> <p>災害時のデジタルサイネージの活用につきましては、いただいたご意見も参考にさせていただきます。</p> <p>【スマホ充電】</p> <p>携帯電話の充電設備につきましては、いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p>
34	広場	よく考え抜かれた建設（案）ではあると思いますが、JR高架下を駐車場として利用できれば、広場面積が増やせる気がしますが（ただでさえ、小金井市は広場が少ないと思うのですが）いかがでしょうか？	<p>【広場】</p> <p>高架下の利用については、JR東日本八王子支社において事業展開を検討していると伺っており、JR中央線高架下の使用を前提とした検討は行っておりません。</p>
35	広場	新庁舎建設により、ジャノメ広場であそんでいた子ども達のあそび場が失われました。地上の駐車場の面積を少し縮小、小金井ひろばの桜の木も一か所に集中させ、小金井ひろばをもう少し子どもたちがあそべるような空間として作っていただきたいです。また新庁舎付近の高架下も子どもたちが一輪車やプレイボードであそべるような、ただアスファルトをしいただけのようなスペースがあるとよいと思います。	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等</p>

			<p>においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>高架下の利用については、JR東日本八王子支社において事業展開を検討していると伺っており、JR中央線高架下の使用を前提とした検討は行っておりません。</p>
36	駐車場安全対策	<p>1. 敷地北側の車両出入口に沿って視覚障害者の方のための誘導ブロック等を設けているが、通路幅が十分でないように見受けられる。高架下を利用する計画をさらに拡充し、歩行用スペースを十分に確保すべきと考える。</p> <p>2. 敷地東側に生活道路から歩行者及び自転車の動線を計画している。この動線に通じる敷地東側約50mにある南北方向に走る生</p>	<p>【駐車場安全対策】</p> <p>庁舎建設予定地の接道は西側の緑中央通りのみとなっていることに加え、清掃関連施設がある中で（仮称）新福祉会館の供用開始を先行させる予定です。このため、JR中央線高架下の一部を動線として利用できるよう関係者と協議を進めてまいります。</p>

		<p>活道路（幅員約 4m）は、沿道に駐車を備えた分譲マンションが建ち並び現在でも交通量が多い生活道路である。この計画では、この生活道路の自転車の交通量の増加が予想され、交通上の安全性を考慮すると、この動線計画は見直すべきだと考える。新庁舎の出入口から日常及び避難上の経路としての利用の必要性も低いと見受けられる。</p>	<p>基本設計（案）においては敷地の西側と北側に出入口を配置していますが、庁舎竣工、清掃関連施設撤去・外構工事といったステップとなることから、駐車場の使い方等も変化することが想定されます。</p> <p>つきましては、歩車分離に関する考え方、近年増加傾向にある自転車事故への対応、敷地内の安全確保に向けて、駐車場管理員の配置等も含めた管理運営方法等の検討を進めてまいります。</p>
37	内装	<p>ムサコで出生して 65 年暮らした。当市は桜と暮らした印象が強く誇りに思います。そこで、新庁舎のインテリア（内装）やエクステリア（外装）の配色に桜色をモチーフとした色づかいを取り入れて欲しい。</p> <p>薄紅色や桃色には人にやさしく心を癒す効果が有りますので桜色を取り入れて欲しい。</p> <p>また、新しい桜の植樹（記念）を市長の手で植えてください。</p>	<p>【内装】</p> <p>いただいたご意見につきましては、参考にさせていただきます。</p>
38	バイク置場	<p>1 ページ目の計画概要には 400 台の駐輪場が整備される旨、2 ページ目の配置計画にも複数個所の駐輪場が配置されているが、自動二輪車専用の駐車を整備する計画はあるのか。警察庁や国土交通省から自動二輪車の駐車スペース確保に向けて様々な通達が出されている。また、自動二輪車の転倒に人が巻き込まれることや、子どもが高温部に触れてケガをするリスクを考えると、自転車駐輪場とは独立に整備するのが望ましいと考えられる。</p>	<p>【バイク置場】</p> <p>バイク置場の設置につきましては、駐車場台数、駐輪場台数の見直しと合わせて整理します。</p> <p>また、安全に配慮した計画とします。</p>
39	アクセス	<p>建設予定地に出掛けるには老人には大変不便（バスの便悪い）。S43 年引越したとき 1 時間に 4 便あり終バスもおそくまでありましたが、貫井トンネルが開通したとたん僻地の有様 通学、通勤、</p>	<p>【アクセス】</p> <p>西之久保循環につきましては、運行事業者である、京王バス小金井(株)に申し伝えます。</p>

		<p>国分寺の「ぶんバス」の方が便利 自転車なら府中へは平でBK、買物 便利です。西の久保循環バスが市役所まで行ける様（ココバスも貫井南5丁目まで来ません）な設定をお願いしたい。五丁目付近最近建売住宅増えて人口もふえていると思われる。車も自転車も来れない人に配慮をお願いします。</p>	
40	<p>コスト 広場 機械室 工期・スケジュール</p>	<p>1P：延面積 17,130 m²で費用 84.4 億円はとりすぎではないでしょうか。</p> <p>2P：小金井ひろばという名称にするのであればもう少し市民が魅力を感じるスペースにすべきだと思う。</p> <p>3P：6階に発電機室、屋外機置場をもってくるのはもったいなくないですか？屋上に移設して、他のスペースに使用しては？</p> <p>4P：この規模で2年以上の工期はかかりすぎではないでしょうか。</p> <p>その他：新庁舎よりも、駅前を再開発の方が資金の有効活用と考えます。</p>	<p>【コスト】</p> <p>市としては、これまでコスト削減の取組みとして、平成29年度に執務環境調査を実施したほか、ファイリングシステム再構築による文書削減の取組、地下掘削範囲の削減等コンパクトな施設となるよう取組んでまいりました。</p> <p>しかしながら、建設費については、現在、オリンピックの建設需要、働き方改革等の影響により建設コストは増加していく傾向にあるものと認識しています。</p> <p>引き続き、コスト低減に向けた検討を行うとともに、市場動向等に注視し、適切な入札方法等についても検証を進めてまいります。</p> <p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面</p>

		<p>積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【機械室】</p> <p>6階の屋上に屋外機置場を設ける場合、防音パネルで囲う必要があり、その分、背が高い建物となり、コストもかかります。景観や、周辺環境への影響、コスト等を考慮するとともに浸水被害等も考慮し、屋外機置場を6階に計画しています。なお、電気室・発電機室を屋外に</p>
--	--	--

			<p>設置する場合、室内に比べて耐久性が劣り、メンテナンスや更新頻度が増えることが考えられます。</p> <p>【工期・スケジュール】</p> <p>現在の本庁舎は老朽化しており、災害対応、バリアフリー対応等の課題があり、第二庁舎は賃貸借で毎月賃料が発生しており、また、分散庁舎となっているため行政効率の面からも課題を抱えています。</p> <p>旧福祉会館は平成28年3月に閉館しており、新庁舎・(仮称)新福祉会館ともに早期の竣工が望まれる状況です。</p> <p>こうした状況を踏まえ、平成30年度の新庁舎等建設計画の追加調査において、清掃関連施設を稼働したまま、新庁舎等を建設する施設配置の検討を行いました。複合化整備方針においても「既存清掃関連施設は計画的な移設を目指すこととし、暫時の移転は行わない。」こととしています。</p> <p>以上のことを踏まえ、基本設計(案)でお示している事業スケジュールに基づき、適切に進めてまいります。</p>
41	<p>広場</p> <p>駐車場台数</p> <p>食堂等</p> <p>多目的室</p> <p>屋上庭園</p>	<p>P2 配置計画(1)(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンスペースは全てひろばにして欲しい。 ・駐車場は地下駐車場を敷地一杯に拡張して確保。また、近隣の民間駐車場とも連携して確保して欲しい。地上はピロティのみが良い。 ・JR 中央線高架下との境に歩道だけでなく移動販売車やキッチンカーが止められるスペースを確保して欲しい。庁舎内にレストランがないため、高架下への出店も期待したい。 	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p>

		<p>P3 平面計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多目的室は防音にして、音楽やダンスなどと活動が行える様にして欲しい。 ・4階屋上庭園には軽食とドリンク販売コーナーが欲しい。 	<p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と</p>
--	--	---	---

			<p>整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取り組んでまいります。</p> <p>なお、庁舎等複合施設の供用開始に向けて、車での来庁を控えていただく等の取組みにつきましても、市民の皆さまのご理解・ご協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>【食堂等】</p> <p>食堂については、新庁舎建設基本計画、新福祉会館建設基本計画等にも特段の記載がないこと及び周辺の飲食業等への影響等も考慮し、設置する予定はありません。</p> <p>キッチンカーについては、市民ワークショップ等でも、同様のご意見をいただいております。今後、ひろば等のオープンスペースの管理運営方法等と合わせて検討を行います。</p> <p>【多目的室】</p> <p>多目的室のうち、1部屋を視聴覚室として防音効果の高い部屋にする予定です。2階に温めた軽食やコーヒーなどの飲み物の提供を基本としたカフェを整備予定ですが、詳細は今後の検討課題とさせていただきます。</p> <p>【屋上庭園】</p> <p>屋上庭園につきましては、今後、設え、管理方法を含めた検討を行います。</p>
42	コスト ICT	市民としてまず気になることは、総工費がどれだけかかり、それに対する資金調達、返済計画です。又現状のリース庁舎の賃料の	<p>【コスト】</p> <p>現状の概算工事費は約 84.4 億円です。庁舎建設基金</p>

		<p>早期解消のため、早く使用可能にすることが大事です。理想的な庁舎・福祉会館を求めるのは、資金が十分ある場合だと思います。機能重視が必要でしょう。係としてふさわしいかわかりませんが、市民交流センターは音響は素晴らしいのですが、収容人数的には以前の公会堂を満たしていないのでは？（2～3 頁関連）</p> <p>今回の基本構想は何年先までを見込んでいるのでしょうか。現在はよいと思っても将来どうなるのかわからないので、その点を考慮して、拡張可能性があってもよいでしょう。（1 頁関連）</p> <p>市役所は市民に関する情報管理の場です。紙ベースの管理ですと、すぐに容量上の限界となるでしょう。IT ベースでの情報管理への移行計画はありませんか。（3 頁関連）</p> <p>⇒まだ伝えたりませんが、この程度にとどめます。</p>	<p>の令和元年度末現在高は、約 27.9 億円になる見込みです。また、地域福祉基金についても建設費に充てる予定です。起債額、償還期間等につきましては、実施設計においてもコストを精査したうえで、秋頃に中期財政計画をお示しする予定です。</p> <p>【ICT】</p> <p>現在、「新庁舎・（仮称）新福祉会館建設に伴う ICT 整備方針」に基づき、ICT 利活用に向けた検討を行っています。ご意見にあるような電子ファイル化についても推進してまいります。</p>
43	火災対策	<p>庁舎の壁、一方は窓なし、一方は窓の開閉なし、京アニのような事件に対応できないでしょう。</p>	<p>【火災対策】</p> <p>建築基準法、消防法に則り設計を進めます。庁舎等複合施設は耐火建築物であり、屋内及び当該建築物周辺において発生が予測される火災の火熱に耐えられることが求められます。火災対策等につきましては、関係機関と協議の上、適切に対応してまいります。</p>
44	全体	<p>1 全体としてバランスのとれた大変良い（案）だと思います。</p> <p>2 2名の意見（①駐輪場が狭い②清掃関連施設を移設して工事することを再検討する）は机上の空論であり、私は大反対です。</p> <p>3 今後も多くの困難があると思います。関係者の御努力により、無事完成することをお祈り致します。</p>	<p>【全体】</p> <p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
45	図書館 駐車場台数 環境計画	<p>・P1 point1～4 のコンセプトは納得しました。であるならば、図書館本庁の合体もご検討ください。</p> <p>・P2, 3 駐車場は防災拠点となる可能性が高いので、できるかぎ</p>	<p>【図書館】</p> <p>現在、庁舎建設予定地内に図書館を建設する予定はありません。図書館本館は、空調設備や外壁工事等の改修</p>

		<p>り地下にもって行ってほしい。</p> <p>・P3 雨水の利用は素晴らしいです。加えて、風力や地下水熱などさらなる活用を図り、市民の住宅のモデルとしても示してほしい。</p>	<p>工事を行っており、公共施設としての適切な環境を維持できるように整えて参りますので、当面の間は現在の図書館のご利用をお願いします。</p> <p>現在、本市図書館は、本館1、分室3、図書室1の5施設によるネットワークで図書館サービスを展開しています。各施設半径1kmを利用範囲として、市内全域をほぼカバーできる配置になりましたが、前原町及び貫井南町周辺や梶野町地域などの一部の地域においては課題があることは認識しています。貫井北分室を除いた図書館施設全体が老朽化している現状を鑑みると、将来的には本館のみならず、分室や図書室についても検討が必要になると思われます。その際には、市内の全ての地域の市民に図書館サービスが行き届くよう、市内の配置バランスや利用者がアクセスし易い図書館であることを考慮して検討を進めて参ります。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取り組んでまいります。</p> <p>なお、庁舎等複合施設の供用開始に向けて、車での来庁を控えていただく等の取組みにつきましても、市民の</p>
--	--	--	---

			<p>皆さまのご理解・ご協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>【環境計画】</p> <p>環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画としています。南面につきましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取入れる計画です。地熱エネルギーについても、地中と外気温の寒暖差を利用した設備も導入する計画です。</p>
46	清掃施設	<p>建物と敷地（駐車場）の地下に焼却場を作ったらいかがですか？</p> <p>他の市町村にずっと頼んでいて、市内に作るとしたら大きな敷地がなかなか見つからないと思います。市民のゴミは市内で処理すべきです。</p>	<p>【清掃施設】</p> <p>可燃ごみ処理につきましては、日野市、国分寺市とともに設立した浅川清流環境組合において、令和2年4月の新可燃ごみ処理施設本格稼働を目指しています。一方、不燃・粗大ごみ、資源物などの処理につきましては、「小金井市清掃関連施設整備基本計画」に基づき、二枚橋焼却場跡地（東町）と中間処理場（貫井北町）を建設予定地として施設の整備を進めています。</p>
47	マンホールトイレ 将来計画	<p>3P 防災計画</p> <p>防災拠点として、災害対応トイレを屋外に設置できるようにしてほしい。</p> <p>4P 配置計画</p> <p>市役所機能の増大に対応できる、庁舎拡張に対応できるレイアウト、設計をしてほしい。</p>	<p>【マンホールトイレ】</p> <p>庁舎は、免震構造とすることにより、施設内のトイレは、継続利用が可能となります。施設内のトイレを利用することにより、被災時にトイレの使用再開を迅速に行えると見込まれるため、マンホールトイレは設置しない計画です。</p> <p>【将来計画】</p> <p>平面計画では、将来的な職員数の増減、組織改正等にも対応できるよう、規則的にデスクを配置するユニバーサルレイアウトを採用しています。</p>

48	コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・コスト削減を徹底してもらいたい。84 億を高齢化してくる市民が返せるのか。将来収支をしっかりと見通してもらいたい（企業の目で） ・Ponit3 が重要で、Ponit1, 2, 4 は具体的な成果にとぼしく不要である。 	<p>【コスト】</p> <p>現状の概算工事費は約 84.4 億円です。庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約 27.9 億円になる見込みです。また、地域福祉基金についても建設費に充てる予定です。起債額、償還期間等につきましては、実施設計においてもコストを精査したうえで、秋頃に中期財政計画をお示しする予定です。</p>
49	工期・スケジュール	<p>新庁舎の詳細が分り、ホッとしています。昭和 33 年から在住の 86 才です。でも完成が 2024 年とのこと。それ迄生きていられて立派な新庁舎が見られるかどうか危いと思っています。呉々も工期がだらだらと遅れないようにお願いします！</p>	<p>【工期・スケジュール】</p> <p>現在の本庁舎は老朽化しており、災害対応、バリアフリー対応等の課題があり、第二庁舎は賃貸借で毎月賃料が発生しており、また、分散庁舎となっているため行政効率の面からも課題を抱えています。</p> <p>旧福祉会館は平成 28 年 3 月に閉館しており、新庁舎・（仮称）新福祉会館ともに早期の竣工が望まれる状況です。</p> <p>こうした状況を踏まえ、平成 30 年度の新庁舎等建設計画の追加調査において、清掃関連施設を稼働したまま、新庁舎等を建設する施設配置の検討を行いました。複合化整備方針においても「既存清掃関連施設は計画的な移設を目指すこととし、暫時の移転は行わない。」こととしています。</p> <p>以上のことを踏まえ、基本設計（案）でお示している事業スケジュールに基づき、適切に進めてまいります。</p>
50	緑化 環境計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「緑化率を高めること検討して下さい。」 <p>緑の多い小金井市にふさわしい、又、時代の先を考えた省エネ、自然を大切にしたい街づくりの代表（お手本）となる新庁舎にして</p>	<p>【緑化】</p> <p>植栽につきましては、いただいた意見等も参考にしながら、維持管理のし易さ、設置費、維持管理費等を考慮</p>

		<p>下さい。緑による木陰があり、人が集まる公園のような木を多く配置してください。</p> <p>計画案は、パッシブ設計が足りません。よろしくお願いします。</p>	<p>して計画します。</p> <p>【環境計画】</p> <p>環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画となっています。南面につきましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取入れる計画です。地熱エネルギーについても、地中と外気温の寒暖差を利用した設備も導入する計画です。</p>
51	<p>専門用語</p> <p>バリアフリー</p> <p>図書館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・専門用語の横文字が多すぎて意味がわからない ・車いすで利用は充分考えられているのか ・図書館の機能はあるのか 	<p>【専門用語】</p> <p>専門用語等が多くなっており、申し訳ございません。</p> <p>基本設計の取りまとめ及び今後の検討に当たっては、用語解説を記載するなど、ご理解いただけるよう努めてまいります。</p> <p>【バリアフリー】</p> <p>高齢者や車いすを使用されている方の施設利用も含め、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（以下「バリアフリー法」といいます。）等関係法令等の基準に適合した計画とします。</p> <p>【図書館】</p> <p>現在、庁舎建設予定地内に図書館を建設する予定はありません。図書館本館は、空調設備や外壁工事等の改修工事を行っており、公共施設としての適切な環境を維持できるように整えて参りますので、当面の間は現在の図書館のご利用をお願いします。</p> <p>現在、本市図書館は、本館1、分室3、図書室1の5施設によるネットワークで図書館サービスを展開しています。各施設半径1kmを利用範囲として、市内全域をほ</p>

			<p>ぼカバーできる配置になりましたが、前原町及び貫井南町周辺や梶野町地域などの一部の地域においては課題があることは認識しています。貫井北分室を除いた図書館施設全体が老朽化している現状を鑑みると、将来的には本館のみならず、分室や図書室についても検討が必要になると思われます。その際には、市内の全ての地域の市民に図書館サービスが行き届くよう、市内の配置バランスや利用者がアクセスし易い図書館であることを考慮して検討を進めて参ります。</p>
52	広場	<p>(案)</p> <p>ひろば→ひろば機能×</p> <p>駐車場→一番良い位置に立派すぎる無駄</p> <p>配置入れ変える</p>	<p>【広場】</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計(案)を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から(仮称)新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるよ</p>

			<p>うな設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
53	<p>駐車場安全対策</p> <p>屋内動線</p> <p>施設規模</p>	<p>1. 本資料 1P より</p> <p>車と人が近く、車の誤作動等による人身事故への不安がある。車が行きかう場と人の交流の場は、しっかりと区分した設計が望ましい。</p> <p>2. 動線について</p> <p>P2を見るとかなり細長い庁舎に見受けられる。西口の出入口を使う人が多いと想像されるので、そこをもっと充実した方がいいと思う。</p> <p>3. 全体の敷地面積から見て庁舎、福祉会館が狭いのでは。模型を早急に作成し公開して欲しい。</p>	<p>【駐車場安全対策】</p> <p>庁舎建設予定地の接道は西側の緑中央通りのみとなっていることに加え、清掃関連施設がある中で（仮称）新福祉会館の供用開始を先行させる予定です。このため、JR中央線高架下の一部を動線として利用できるよう関係者と協議を進めてまいります。</p> <p>基本設計（案）においては敷地の西側と北側に出入口を配置していますが、庁舎竣工、清掃関連施設撤去・外構工事といったステップとなることから、駐車場の使い方等も変化することが想定されます。</p> <p>つきましては、歩車分離に関する考え方、近年増加傾向にある自転車事故への対応、敷地内の安全確保に向けて、駐車場管理員の配置等も含めた管理運営方法等の検討を進めてまいります。</p> <p>【屋内動線】</p> <p>ご意見のとおり、庁舎西側出入口は、緑中央通りからの来庁者の出入口として利用頻度が多くなるものと想定されます。正面入口側に加えて、繁忙期にはフロアマネージャーを西側出入口側にも配置する等、利便性の向上を図る予定です。</p> <p>【施設規模】</p>

			<p>市としては、これまでの取組みにおいて、コンパクトな施設規模とすることの検討を行ってまいりました。基本設計における検討の中で、この施設規模においても各基本計画にある基本理念を実現できるものと考えています。</p> <p>模型につきましては、市民の皆さんにもご覧いただけるような展示方法を工夫してまいります。</p>
54	展示	<p>平面図が小さすぎて、よく見えませんが、個人、グループ等の作品を展示できる無料の展示室、常設の壁面（抽選申込み）を作ってください。</p>	<p>【展示】</p> <p>展示スペースにつきましては、マルチスペースや庁舎1階の待合スペースの活用を検討しています。管理運営方法等も含めて、引き続き、検討します。</p>
55	食堂等	<p>見晴らしのいい最上階が議場というのはもったいない。せめて、市民参画スペース、もしくはカフェ（食堂）を最上階に。小金井市街を見渡せる場所が、多くの人が利用できる場となれば、立ち寄ってみたいくなるし、カフェ（食堂）も小金井市もアピールできると思います。あと、小金井の緑、文化のイメージもとりにいれてほしいです。</p>	<p>【食堂等】</p> <p>食堂については、新庁舎建設基本計画、新福祉会館建設基本計画等でも計画していませんので、設置する予定はありません。</p> <p>また、カフェの配置は現行の案が適切と考えています。</p>
56	多目的室	<p>府中市子育て支援センター「たっち」の広々とした、たたみ、食事、遊び、それぞれのスペース。きれいなトイレ、絵本コーナー、とにかく広い所、参考にしてほしい。</p> <p>立飛ララポートの3F人工芝エリア、広々として子どもが走ったり、ねころんだり出来る。</p> <p>生涯学習センターの体育室、バレエやフットサル、習い事（運動系の）が出来る場。</p> <p>※府中「たっち」、立飛ララポを是非参考にして作ってほしい。</p>	<p>【多目的室】</p> <p>子ども家庭支援センターには「親子あそびひろば」を設置し、ひろば内には年齢によるスペースの分割やランチルーム、給湯室等を独自に設ける予定です。限られたスペースを有効活用するためにどのような運用が可能か今後も実施設計等で検討してまいります。</p> <p>多目的室の仕様や使い方によっては、市民活動として、健康づくりや趣味や交流等でのダンスや体操など、軽運</p>

			動での利用は可能と考えています。
57	駐車場安全対策	<p>P2 緑中央通りから東奥にある駐車場への誘導路を別途設けるようにして下さい。現案では、西側の駐車場に出入りする車両と、奥の駐車場又は建物に向う車両の導線が同じため混雑が生じ、安全上の問題や混雑の発生が予想されます。北側出入口は線路下を通るため、幅員の関係から大型車両などは通りにくいと思われまます。駐車場の配置を工夫する、又は線路南側すぐの歩道をなくして誘導路とするなど対応していただければと思います。コバスの乗入れも予定されているため（安全上の懸念がしようじます）。よろしくお願いいたします。公共施設では駐車場の車と、出入口の車の導線は分けることが多いと思います。</p>	<p>【駐車場安全対策】</p> <p>庁舎建設予定地の接道は西側の緑中央通りのみとなっていることに加え、清掃関連施設がある中で（仮称）新福祉会館の供用開始を先行させる予定です。このため、JR中央線高架下の一部を動線として利用できるよう関係者と協議を進めてまいります。</p> <p>基本設計（案）においては敷地の西側と北側に出入口を配置していますが、庁舎竣工、清掃関連施設撤去・外構工事といったステップとなることから、駐車場の使い方等も変化することが想定されます。</p> <p>つきましては、歩車分離に関する考え方、近年増加傾向にある自転車事故への対応、敷地内の安全確保に向けて、駐車場管理員の配置等も含めた管理運営方法等の検討を進めてまいります。</p>
58	広場 構造計画 火災対策 バリアフリー 交流の場 建物外観	<ul style="list-style-type: none"> * 施設前庭などにできるだけ緑のゾーン（樹木や芝生などのいわゆる広場）を確保し、市民の憩いの場、市民が気軽に訪れることのできる環境を作ってほしい。 * いずれの施設も防災拠点としても機能するような計画を最初から盛り込み、耐震性の確保は絶対に必要。 * 防災の観点から、安全な避難経路の確保、障害のある人への配慮が重要であり、例えば上層階に於いて避難用の滑り台の設置など有効な避難方法を取ることが必要。 * 車いすや歩行器などで入りやすい、利用しやすい設備になっていることが重要。 * 市民にとって訪れやすい、親近感のわく施設であることが新庁 	<p>【広場】</p> <p>現在、敷地北西部に緑地を設ける計画としています。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、</p>

		<p>舎には求められる。</p> <p>* 多くの資金を投じ、小金井市のシンボルともなるので、その観点からデザインなどについても熟慮の上で、後世に残る建物となつてほしい。</p>	<p>建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称) 新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【火災対策】</p> <p>現在、避難用滑り台の設置は考えていません。火災時には、防火シャッターにより、火災蔓延を防ぐとともに、一次退避ができる方法等も検討し、障害のある方についても安全な避難経路の確保ができる設えを計画しています。</p> <p>【バリアフリー】</p> <p>高齢者や車いすを使用されている方の施設利用も含め、バリアフリー法等関係法令等の基準に適合した計画</p>
--	--	---	---

			<p>とします。</p> <p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【建物外観】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
59	CoCo バス	<p>市庁舎へのアクセスは市内の方がバス（など）公共交通機関を使うことが出来るよう、(出来ればココバスで北からも南からも)バスロータリーを設けるべき。国分寺市役所もそうなので。</p> <p>若い頃は JR 駅から歩いたり、自転車も可能だったが、難しくなっている。福祉会館へのアクセスも考えて。非常時にバス停を移動したりは可能だと思います。</p>	<p>【CoCo バス】</p> <p>現在、コミュニティバス再編事業を実施しており、CoCoバスルート等の総合的な見直しを行っています。見直しに当たり、新庁舎等へのアクセスも踏まえた検討を行っており、基本設計（案）においても、(仮称)新福祉会館のピロティにバス停留所を配置する計画としています。</p>

60	広場	<p>建設予定地は多数の保育園から朝 10 時-12 時くらいに多数の園児が連れられてきて、貴重な遊び場になっています。是非上記時間帯に現場で観察され、保育園児の遊び場を確保して下さい。駐車場の数が多すぎます。駐車場より園児の遊び場を。</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計(案)を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から(仮称)新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊</p>
----	----	--	---

			びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。
61	CoCo バス	ココバスのいくつかが車寄せまで入ると、高齢者にとって利用し易く助かると思います。どうぞ工夫をして下さい。いずれにしても、何らか「市役所前」という停留所を2コース（北と南）は作って欲しいです。	<p>【CoCo バス】</p> <p>現在、コミュニティバス再編事業を実施しており、CoCoバスマルチ等の総合的な見直しを行っています。見直しに当たり、新庁舎等へのアクセスも踏まえた検討を行っており、基本設計（案）においても、（仮称）新福祉会館のピロティにバス停留所を配置する計画としています。</p>
62	食堂等	最上階にはレストランや食堂を作ってほしい。経営するのではなく、市はあくまでもテナント料を得て市の収入にすること。窓から電車が見え、子供達も楽しめるようにし、中央線に乗っている方々には「是非あのレストランに行ってみたいな」と思えるものにする。	<p>【食堂等】</p> <p>食堂については、新庁舎建設基本計画、新福祉会館建設基本計画等でも計画していませんので、設置する予定はありません。</p> <p>市民ワークショップ等においてひろば等のオープンスペースにキッチンカーを誘致してはどうかといったご意見があり、今後、ひろば等のオープンスペースの管理運営方法等と合わせて検討してまいります。</p>
63	駐車場台数 施設配置・建築計画	<ul style="list-style-type: none"> ・お金を掛けてまでの立体駐車場は不要。駐車スペースは、今より減るなら、JRの高架下を使えば。 ・そもそも敷地の南に建物、北に”ひろば”はナンセンス。陽の当たらない広場は寂しい。 ・このタイミングでのパブコメ、デザインを変える覚悟があつてのパブコメ募集ですか？ 	<p>【駐車場台数】</p> <p>工事期間中の駐車場の確保については、JR東日本八王子支社に協力を依頼しているところです。しかしながら、永続的な高架下の利用については、JR東日本八王子支社においても事業展開も検討していると伺っていることから、JR中央線高架下の使用を前提とした検討は行っていません。</p> <p>【施設配置・建築計画】</p>

			<p>市では、平成 29 年度に実施した建設計画調査において、庁舎建設予定地の現況を踏まえた上で、複数の施設配置案を作成し、各施設配置案における関係法令等の法定条件を整理し、どれくらいの規模のものが、どのように建てられるかなどについて検証を行った結果、庁舎及び（仮称）新福社会館を複合施設とした上で、敷地の有効利用、計画の自由度を高くするため、庁舎建設予定地内の清掃関連施設を敷地南西部に暫定移設する建築計画（C r e－2）を立案しました。しかしながら、市議会からは清掃関連施設については計画的に移設することで暫定的な移設費用の無駄を省くこと等を求める意見が相次いだことから、平成 30 年度には市と市議会との相互理解を促進し、より多くの賛同が得られる施設配置案の作成を目的として、新庁舎等建設計画調査業務を追加実施し、「清掃関連施設の暫定移設は行わない。」、「（仮称）新福社会館の先行竣工の影響を整理する。」、「既存樹木の保全・活用等を検討する。」、「新庁舎は免震構造、（仮称）新福社会館は耐震構造とした場合等の検討を行い、免震構造とすることにより生じる地下空間については、駐車場として活用する等、利活用に係る検討を行う。」という条件を加えた建築計画（C－3）を立案の上、新庁舎等建設事業の進捗を図ってまいりました。なお、基本設計者の選考に当たっては、この建築計画（C－3）の立案条件を設計条件として付記しているものです。</p> <p>L字の施設配置につきましては、基本設計者から提案の</p>
--	--	--	--

			<p>あったもので、平面を中心とした検討だけではなく、立体的な視点を持った検討を進められており、重ね合わせることで新庁舎・(仮称)新福祉会館共に南側にも面するようになっていること、敷地の西側だけではなく南側にも既存樹木を残せるように工夫されていること、また、新庁舎・(仮称)新福祉会館ともに低層化が図られており、建物の高さを抑えることによる周辺住環境への配慮がなされていることから、市として承諾したものとなります。</p>
64	屋上庭園	<p>4階の屋上庭園や、その他窓ガラスになっているところから周辺住居が広く見渡せると思うのですが、写真を撮るなどして周辺住民のプライバシーが侵害させることのないように配慮願います。</p>	<p>【屋上庭園】 屋上庭園につきましては、周辺にお住いの方々のプライバシーにも十分配慮するよう、設え、管理方法を含めて検討してまいります。</p>
65	学童保育	<p>市内には本当に必要な施設があります。市直営の学童保育所です。学校の一部(教室)を借りるところがある。学校の数より学童の数が多いといわれているが、人数の制限もなしに運営は不可能ではないか?どこの所も人数は増えているので、どうにか、学童保育所が増えることを願っている。又は、所が大きな施設になる事を願っている。</p>	<p>【学童保育】 いただいたご意見については、担当課に伝えます。</p>
66	駐輪場	<p>駐輪場は駅に近いので利用しない方が置いていく可能性があるため、案内所で番号札をかけるとかして、利用者が置けるようにしてほしいです。フダの回収で持ち帰ることがあるので、週に一回点検したりして、注意を促すことが必要だと思います。足の不自由な人の駐輪場も明確にして使用しやすくしてほしいです。 P.S スポーツクラブ(オアシス)で駐輪場を早朝から一日使用し</p>	<p>【駐輪場】 駐輪場管理につきましては、いただいたご意見を参考に適切に対応してまいります。</p>

		ている自転車が多いので、市役所もいつも一杯で気になりました。	
67	CoCo バス	<p>新保健センターへ赤ちゃん連れで行くにあたり、公共のバス路線が今のところありません。特に東小金井方面からは、自転車以外に徒歩で行くしかないので、とても難儀です。</p> <p>低月齢の赤ちゃんは自転車に乗せられず、出産間もない母親に歩けというのは酷です！どうにかバスを通すことはできないですか？弱者に優しいインフラ整備こそ、福祉の本質では？</p>	<p>【CoCo バス】</p> <p>現在、コミュニティバス再編事業を実施しており、CoCoバスルート等の総合的な見直しを行っています。見直しに当たり、新庁舎等へのアクセスも踏まえた検討を行っており、基本設計（案）においても、（仮称）新福祉会館のピロティにバス停留所を配置する計画としています。</p>
68	交流の場 カフェ 広場	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センターにあるゆりかごの様なネンネ期の子が終日集まれる所がほしい。（今は桜堤児童館に行っています） ・子連れでもランチが出来るカフェになってほしい。土・日もオープンしてほしい。 ・ボール遊び、自転車で入れる公園（広場）をつぶしてしまうなら、近くに同じ様に遊べる広場を作してほしい。 	<p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、庁舎と（仮称）新福祉会館を複合施設として整備するもので、保健センターも整備します。</p> <p>【カフェ】</p> <p>新施設の2階に温めた軽食やコーヒーなどの飲み物の提供を基本としたカフェを整備予定ですが、御意見も参考とさせていただき、運用等の詳細は今後、検討を行ってまいります。</p> <p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面</p>

			<p>積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
69	CoCo バス 駐車場台数 環境計画	<p>6 頁</p> <p>バス停の位置が通りから遠い。通りに移し、ベンチも用意する。市役所のひろばに少しでも車を少なくする。ひろばには危険がいっぱいだ。駐車場には 100 台が限界だ。</p> <p>雨水の件</p> <p>あふれた雨水は下水に流すというのは雨水マス設置を考え、市の</p>	<p>【CoCo バス】</p> <p>現在、コミュニティバス再編事業を実施しており、CoCo バスルート等の総合的な見直しを行っています。見直しに当たり、新庁舎等へのアクセスも踏まえた検討を行っており、基本設計（案）においても、（仮称）新福祉会館のピロティにバス停留所を配置する計画としてい</p>

		雨水が下水にあふれるのを防ぐ。	<p>ます。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取組んでまいります。</p> <p>なお、庁舎等複合施設の供用開始に向けて、車での来庁を控えていただく等の取組みにつきましても、市民の皆さまのご理解・ご協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>また、歩車分離に関する考え方、近年増加傾向にある自転車事故への対応、敷地内の安全確保に向けて、駐車場管理員の配置等も含めた管理運営方法等の検討を進めてまいります。</p> <p>【環境計画】</p> <p>貯留槽を超える雨水については下水道に流下させる前に雨水浸透ます（設備）の設置を検討します。</p>
70	コスト	<p>市報（2/15）には、新庁舎・新福祉会館建設の概算費用として、約84.4億円とだけ記されているが、市民に対し少なくとも次のことを知らせるべきであろう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 費用のうち、市の積立金と借入金の総額 2. 借入金返済に要する期間および完済予定年月 	<p>【コスト】</p> <p>現状の概算工事費は約84.4億円です。庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約27.9億円になる見込みです。また、地域福祉基金についても建設費に充てる予定です。起債額、償還期間等につきましては、実施設計に</p>

		3. 費用の主なものの用途およびその各項に要する費用の見積り	おいてもコストを精査したうえで、秋頃に中期財政計画をお示しする予定です。
71	広場 子ども・子育て 議場 移動販売	<p>・園庭のない保育園が増え、子どもたちにとっては身体をはぐくむ土地でした。子どもたちの発達を保障する草地などを庁舎中あるいは外に見つけて欲しい。屋上庭園を子どもたちも利用できるのであれば、安全を考えること。芝生にするなど、遊び場を確保して下さい。外から来た子どもたちは利用しやすいように1階に子どもトイレの設置を考えて下さい。6階の議場だけの平面図をみると広いように思う。福祉作業所で働いている人を支援する、物品をはん売する所はあるのでしょうか。</p>	<p>【広場】 蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるよ</p>

			<p>うな設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【子ども・子育て】</p> <p>幼児用トイレは、保健センターや子ども家庭支援センターなど多くの親子利用が想定される（仮称）新福祉会館の3階に配置する計画です。</p> <p>【議場】</p> <p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>【移動販売】</p> <p>常設の販売店を設置する計画はありませんが、1階マルチスペース等において、ワゴン、机又はその他可動式の設備等を活用して、市内の障害者就労施設等が製造した焼き菓子、弁当、パン、コーヒー、手工芸品等の販売を計画しています。</p>
72	支所	新庁舎移転に伴い、武蔵小金井南口の駅前のにぎわいの衰退等が懸念されるため、現在工事が行われている再開発の商業施設に市役所機能を出先として残して欲しい。	<p>【支所】</p> <p>マイナンバーカードを利用したコンビニ交付を実施しており、同カードを持っていればコンビニエンスストアで住民票等の証明書をとることができます。</p> <p>市民課で発行している多くの証明書は来庁不要でとることができますので、支所の設置は予定しておりません。</p>
73	清掃施設	新庁舎よりゴミ処理問題を優先すべき。現在の場所より遠くな	【清掃施設】

	支所 建設場所	<p>る。新庁舎まで交通費を負担して行かなければならないが、市民に負担させるのか。今まで通り駅前です類発行できる仕組みを希望する。現庁舎建て替えをすれば問題は少なかったと思う。</p>	<p>可燃ごみ処理につきましては、日野市、国分寺市とともに設立した浅川清流環境組合において、令和2年4月の新可燃ごみ処理施設本格稼働を目指しています。一方、不燃・粗大ごみ、資源物などの処理につきましては、「小金井市清掃関連施設整備基本計画」に基づき、二枚橋焼却場跡地（東町）と中間処理場（貫井北町）を建設予定地として施設の整備を進めています。</p> <p>【支所】</p> <p>マイナンバーカードを利用したコンビニ交付を実施しており、同カードを持っていればコンビニエンスストアで住民票等の証明書をとることができます。</p> <p>市民課で発行している多くの証明書は来庁不要でとることができますので、支所の設置は予定しておりません。</p> <p>【建設場所】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、市では、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があり、現行の計画となっています。</p>
74	交流の場	<p>私は小金井市で育ち、子供もここで育ちました。小金井は好きですが、ずっと不満だったことがあります。勉強や読書ができる公共の場がない事です。</p> <p>子供が学生だった頃は、わざわざ高校のある市の施設や塾まで行</p>	<p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに</p>

		<p>って勉強をしていました。図書館では通路にある簡易的な椅子で、高齢者が読書している、情けない状況です。図書館にさえ、その様な場がありません。</p> <p>窓側のカウンターの様な席でもよいので、この市庁舎に勉強や読書ができる市民のための場所を設けていただきたい。</p>	<p>面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
75	多目的室 バリアフリー	<p>1-2F 多目的室について</p> <p>子育て世代の生涯学習を保障する意味で、ハイハイが可能なお部屋を作って、保育できるようにして下さい。</p> <p>各フロアーにバギーや車イスが置ける場所を確保して下さい。</p> <p>よろしくおねがいたします。</p> <p>ステキな庁舎・会館を楽しみにしています！</p>	<p>【多目的室】</p> <p>保育が可能となるような部屋の設えについては、市民ワークショップにおいても、ご意見をいただいております。</p> <p>床材や備品類を工夫するなど、今後検討を行ってまいります。</p> <p>【バリアフリー】</p> <p>1階、3階は子育て世代の利用が見込まれることから、キッズスペースを設置するとともに、ベビーカー置場を計画します。</p>
76	建物外観（時計）	<p>小金井市に日本で1つしかないものが、いくつかありますが、その1つに国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）の原子時計が作る日本の標準時があります。このことを示すために JR 中央線を走る電車から見える位置、例えば新福祉会館の2階または3階の北側壁面を利用して日本の標準時を大きく掲示したら良いと考えます。</p>	<p>【建物外観（時計）】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
77	構造計画	<p>P3：「構造体分類Ⅰ類に求められる…係数15を採用」とあるが、</p>	<p>【構造計画】</p>

<p>広場</p>	<p>これは国内の他の建物の耐震レベルと比べてどの程度なのか示していただきたい。民間会社ならこの点を重視します。</p> <p>P2：駐車場のスペースを減らしてでも芝生のひろば、ただの空地を確保していただきたい。有事の際いかようにも使えるから。民間会社ならこの点を重視します。</p>	<p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数1.5とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第68条の26に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【広場】</p>
-----------	--	--

			<p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
78	多目的室	<p>3 社会福祉協議会の中にボランティアセンターの言葉もペースもなし。とても残念…。今、現在ボランティアセンターとしていろんな方に活動しています。高令者の場所、お忙しいとお思います。一度社協センターにいらして下さい。宜しく。</p> <p>子供～大人までいろんな事を出来るペースを…。</p> <p>現在、センターで共に活動している者です。</p>	<p>【多目的室】</p> <p>ボランティア・市民活動センターは、社会福祉協議会独自の事業であること、大災害の発災時には市の要請により災害ボランティアセンターとして機能することが予定されていること等の理由から、事務所等は1階の社会福祉協議会事務所内に含めておりますが、紙面のスペースに限りもあり、記載を割愛させていただきました。お詫び申し上げます。</p> <p>多目的室等の活動スペースにおいて、多様な市民活動が可能となるよう、運用について今後更に検討を行ってまいります。</p>

79	<p>広場 まちづくり 跡地利用</p>	<p>(P1)「一団地の官公庁施設」を軸に、先買い区画整理事業方式、地区計画を組合せ、広場を創出する。</p> <p>(P2)「都市交通施設整備計画」を立案し「武蔵小金井駅+新庁舎+東小金井駅」間を「動く歩道」で結ぶ。</p> <p>(関連)：「第2庁舎」を cityhall、ふるさと駅化し、各種行事の起終点化、青少年の愛郷心をおこす「場」として保修する。また、広域都市システムとして「ごみ対策」を多目的化し、「道、●の駅」化に資する。</p>	<p>【広場】 新庁舎建設基本計画策定時点において、現行の法規制の中で建設が可能という結果を得ているため、都市計画関連制度を用いるような検討は行ってきておりません。</p> <p>【まちづくり】 武蔵小金井駅から東小金井駅までの区間は、中央線の北側に側道がある部分については高架下の整備に合わせて歩道も整備される予定です。小金井公園につきましては、都市計画道路の整備を進めているところです。</p> <p>【跡地利用】 第二庁舎は庁舎等複合施設の供用開始後、速やかに所有者に返還します。</p>
80	<p>屋上庭園</p>	<p>福祉会館屋上庭園は東側住民等のプライバシーの侵害になる為断固反対する。庁舎を西側にずらすべき。</p>	<p>【屋上庭園】 屋上庭園につきましては、周辺にお住いの方々のプライバシーにも十分配慮するよう、設え、管理方法を含めて検討してまいります。</p>
81	<p>CoCo バス 交流の場</p>	<p>(1)アクセスについて～ 庁舎玄関までコミュニティーバスが入れる設計を！車に乗れない人、歩けない高齢者、子連れの人など天候悪くても大丈夫なように！先日、駅近くでズブぬれの老人がやっと歩いて市役所からと。傘さしかけて駅まで一緒でしたが。寒くて凍えてました。</p> <p>(2)フリースペース 武蔵野日赤のカフェ裏や府中市の駅出張所のように、自由に入れ自分なりに情報得ることもでき時間過せる場所があると便利。 (国分寺市も駅ビル上にカフェと出張所がありますネ。) 図書館本館がその役割を果たせるといいのですが、狭くて駐車場も無</p>	<p>【CoCo バス】 現在、コミュニティーバス再編事業を実施しており、CoCoバスルート等の総合的な見直しを行っています。見直しに当たり、新庁舎等へのアクセスも踏まえた検討を行っており、基本設計(案)においても、(仮称)新福祉会館のピロティにバス停留所を配置する計画としています。</p> <p>【交流の場】 庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹</p>

		<p>く！ついでに北町分館はきれいでいいですが、”はけの下”の前原町は自転車だと坂あがらねばならず大変です！</p>	<p>抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
82	広場 多目的室 構造計画	<p>1. 現在保育園はいくつも出来ていますが、園庭がなく、保母さんが園児をつれて外に出て、あそび場をさがしています。この状態ではいつ事故がおきてもおかしくない状態です。駐車場が広く場所をとっていますから、建物の地下に配置していただきたいです。そして、園庭をとってください。</p> <p>2. 障害者家族が使う会議室はいつも同じ会議室を使わしていただきたいです。親は年齢がUPし、会議室が変わりますと休んだり探しまわったりしてしまいますので、前々からの要求です。宜しくお願いします。</p> <p>3. 庁舎にのみ免震構造を採用する設計のようですが、高齢者、障害者、幼児、児童が使う福祉会館にも、庁舎と同じ免震構造を採用し、揺れ幅を抑制出来るようにして下さい。</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識</p>

			<p>しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【多目的室】</p> <p>旧福祉会館の定期使用団体等が（仮称）新福祉会館の多目的室等の活動スペースをご利用いただく際には一定の配慮をさせていただく必要があると考えておりますが、運用方法については今後も検討を行ってまいります。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっていま</p>
--	--	--	---

			<p>す。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p>
83	公民館	<p>今回の説明の中では、社会教育(特に公民館)に関しての情報がなかった。行政として仮公民館本館、休止中の公民館本町分館の問題解消についてどう考えているのか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (仮称)新福社会館内に公民館本館を設置する 2. 跡地利用等の中で公民館本館を考える <p>等の考えを示して欲しい。</p>	<p>【公民館】</p> <p>公民館については、公民館中長期計画に基づき、担当部署において整理するものと認識しております。</p>

84	外部動線 交流の場 建物形状 構造計画 環境計画 体制	① 道路から主出入口までの距離が長すぎる ② 1階のマルチスペースが狭いすぎる ③ 上階がせり出す形は建物全体の構造上無理がある ④ 免震と耐震が同一建物にあるのは慎重な検討が必要 ⑤ 環境計画は良い ⑥ 事務局に建築技術者の配置が必要 思いつくままの勝手な感想です。安全・安心の親しみある庁舎、福社会館の早期建設を期待します。	【外部動線】 緑中央通りからの出入口として、建物西側に出入口を設ける計画としています。 【交流の場】 庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。 また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。 新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。 【建物形状】 建物の形状は、敷地のオープンスペースを広くとるため、1階面積を小さくし、かつ、必要面積を確保するため上階の面積を大きく取れるよう、段上形状としています。 建物構造については、柱はまっすぐ通しており、また、1階部分を小さくすることで地下工事を少なくして費用を抑える計画となっています。 また、維持管理をしやすいよう工夫することで、維持
----	--	--	---

			<p>管理費の通減に努めます。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めて</p>
--	--	--	--

			<p>まいります。</p> <p>【環境計画】</p> <p>ご意見ありがとうございます。実施設計において、詳細について検討を進めてまいります。</p> <p>【体制】</p> <p>本市では、本事業規模の実績がないことから、豊富な庁舎建設事業等の経験を有する事業者にコンストラクション・マネジメント（CM）業務を委託しています。</p> <p>発注者である市とCM事業者において協議、調整を行い、適切なコスト管理、スケジュール管理に努めています。</p>
85	交流の場 多目的室	<p>平面計画に記載のある1階の利用環境について、以下追加整備が必要だと思ったため要望します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マルチスペースや市民参画スペースに加えて、各市民サービス向けのカウンター前の北窓側スペースも、夜の閉庁後21-22時まで利用できるようにしてほしい。 ・想定活用ケースは主に以下の3つ。どれも現状では主な住民である会社員は参画困難な状態を改善することが目的。 <p>① 住民主導の地域支援活動のプロジェクト立案や進捗確認定例会議 ⇒町内会レベルのものは公民館や集会所で対応し、市庁舎では、市全体や周辺自治体の考慮の必要がある事案が対象)</p> <p>② 有識者や経験者・新興企業の経営者を招いての中高年向けリカレント教育 ⇒人生100年（定年70歳）時代に備えた対応としてNPO主体で実施。</p>	<p>【交流の場】</p> <p>市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、庁舎の1階の待合いスペース、カウンターは閉庁時にも利用できるよう計画しています。インターネット環境等については、いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p> <p>【多目的室】</p> <p>多目的室等の活動スペースにおいて、多様な市民活動が可能となるよう、ご意見も参考とさせていただき、検討を行ってまいります。</p>

		<p>③ 起業支援・キャリア教育を目的とした市内大学生と社会人勤労者と交流イベントなど。</p> <p>⇒知識やスキルの一方向的なトランスファー的なものではなく、社会人⇄大学生間の相互でジェネレーションギャップを相互理解と、将来に向けた行動に関する意識合わせ。</p> <p>・なお、上記取組実施のための環境整備として各種イベントやカンファレンスでの多人数かつ遠隔ビデオ会議参加にも対応できるように、以下設備設置も併せてお願いしたい。</p> <p>① カウンター各テーブルへの電源コンセントと USB ポート</p> <p>② 天井吊り下げ型の備え付けプロジェクター</p> <p>③ ②プロジェクター接続用の HDMI 端子ポート数か所</p> <p>④ 50 人まで同時ネット接続し動画再生が可能な WiFi 環境</p> <p>今後最低 40-50 年の利用を考慮すると、これは最低限必要なレベルであり、数年後に再整備する時のコストを考慮すると、初期投資としては十分見合うものだと思います。</p>	
86	<p>広場</p> <p>駐車場台数</p> <p>リユース品展示販売</p> <p>情報公開コーナー</p> <p>議場</p> <p>福祉総合相談窓口</p> <p>環境計画</p> <p>屋上庭園</p>	<p>1. 「ひろば」を広く確保していただきたい</p> <p>基本設計（案）配置図を見ると建設地以外の空間は大部分が駐車場と駐輪場になっています。市民が自由に使い憩える「小金井ひろば」を 3,000 m²程度は確保してください。</p> <p>「広場」広く確保する理由</p> <p>①ジャノメ跡地を中心とする半径 600m（直径 1,200m）には公園がありません（東は農工大学、西は武蔵小金井駅、南は連雀通り、北は北大通りまでの範囲）。この範囲は、中町 3 丁目・本町 1 丁目・本町 2 丁目・緑町 5 丁目全域を占め、緑町 1 丁目・中町 4 丁目・中町 2 丁目の大半を占め、小金井市人口の約 18%、2 割近くの人が住んでいます。</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成 4 年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成 23 年 3 月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねなが</p>

	<p>②保育園児・学童保育所・小中学校生徒などの遊び場として重要です。</p> <p>①の地域には、保育園・保育施設などは約 10 か所（開設予定含む）今後も増えることも予想されていますが園庭がありません。保育園児の散歩ひろば・遊び場として貴重な場所です。また、小中学校生徒などの放課後のスポーツ等の遊び場として使われています。</p> <p>③市民の憩いの場、イベントの場など 町会（中町親愛会）は毎年餅つき大会や子ども会等のイベントの会場として使用させていただいています。市民はゲートボールなどの会場に使っているなど市民にとって貴重な広場となっています。庁舎等の建設後も引き続き利用できるように必要面積の「ひろば」の確保は必要です。</p> <p>④災害時の支援物資確保等に広場の確保や防災訓練の場として重要です。</p> <p>2. 駐車場・駐輪場について 自由に使える広場を広く確保するために駐車場や駐輪場を平置きするのではなく、立体的な駐車場や駐輪場や地下にしたりすることも検討してください。新庁舎の地下は免震構造にしていますが、福祉会館は免震構造でないため地下駐車場の利用ができません。福祉会館も免震構造にし、地下駐車場と常設のリユース品の販売・修理する場所を作ってください。なお、敷地の地盤が軟弱であることであるならば、福祉会館も免震構造すべきと思われます。</p> <p>3. 常設的なリユース品の展示販売の確保 可燃ごみの3市可燃ごみ共同処理稼働開始されましたが、今後も</p>	<p>ら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【駐車場台数】 駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直し</p>
--	--	---

	<p>ごみ減量は市の最重要課題には変わりません。市民からの要望「ごみ減量・まちの美化」は（市長の手紙）では毎年1位か2位を続けています。ごみ処理基本計画でリデュースの次にリユースが重要とし、リサイクル事業所はその重要な役割を担ってきました。ところが新庁舎・新福祉会館の建設でリサイクル事業所を止めてしまうとしています。新庁舎・新福祉会館は市の中心地で、市民が日常的に多数行き来する場所で、リユース品の修理・展示・販売する最適な場所であります。イベント等での散発的な展示・販売ではなく、常設的な施設を確保してください。</p> <p>4. 図書・資料室の拡充 現在第二庁舎6階の資料室は狭いせいか、閲覧できない資料があります。本庁舎4階の議員図書館は倉庫のようで市民になじみがなく、分かりやすくありません。閲覧時間も閉庁時間や土日・祭日などには閲覧できません。このように資料等や閲覧時間・閲覧日などに問題があり、新庁舎ではこの点を改善してほしい。</p> <p>5. 委員会室や議場の有効利用 現在委員会室は市民のワークショップ等に利用されていますが、議場は市民利用されていません。議場は年間40日程度しか使われていません。議会のない日に市民利用に対応できるように設計して下さい。議場は現在の2.2倍にもなるそうですがそのような広さが必要とは思えません。あるならば理由を示してください。</p> <p>6. 福祉相談総合窓口について 福祉相談窓口は新庁舎内にするか、福祉保健部門の隣にすることで利用・相談、庁舎との連携等がより便利になります。また福祉相談総合窓口は現在障害者副センターにある障害者の基幹センターの機能を設けていただきたい。</p>	<p>に取り組んでまいります。</p> <p>なお、庁舎等複合施設の供用開始に向けて、車での来庁を控えていただく等の取組みにつきましても、市民の皆さまのご理解・ご協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>【リユース品展示販売】 リユース事業については、清掃関連施設整備基本計画に基づき、二枚橋焼却場跡地に整備する不燃・粗大ごみ積替え・保管施設の中に、リユース可能な粗大ごみに簡易な修繕等を施し、リユース品として展示する機能を設けます。リユース品の施設での常設販売や庁舎敷地内でのイベント販売を行うことも検討しています。</p> <p>【情報公開コーナー】 情報公開コーナーを5階に配置しています。セキュリティの関係上、いただいたご意見への対応は難しいものと認識しています。</p> <p>【議場】 議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>【福祉総合相談窓口】 障がいのある方の相談については、引き続き障害者福祉センターにある障害者の基幹センターの機能として運営することとしています。新たに包括的支援体制を構築するなかで、福祉総合相談窓口を設け対応することとしています。福祉総合相談窓口は、第2期小金井市保健福祉総合計画において、現行の生活困窮者自立支援相談事</p>
--	--	---

		<p>7. 雨水の地下浸透の確保 敷地は「市の森の美術館」の湧水源となっています。野川は以前に比べ湧水が減り外堀になることもありました。武蔵小金井駅南口等の再開発は進み湧水が減りました。さらに新庁舎・新福祉会館の建設で湧水が減ることを恐れています。建物に降った雨水は有効利用されるそうですが、それ以外の雨水は全て地下に浸透されるようにしてください。</p> <p>8. 福祉会館屋上は市民農園に 福祉会館屋上は、「緑化」し照り返し防止や「日射による熱負荷の低減」としてありますが、市民利用を兼ねるものとして、「市民農園」開設を提案します。市民農園の希望者は多く申請は4倍～5倍といわれています。市民の希望になかなか応じられない現実があります。屋上を市民農園にすることで緑花を兼ね備えます。</p>	<p>業の体制を活用、拡充し設置を進めることとしており、社会福祉協議会への気軽に相談できる福祉総合相談の充実の要望があることも踏まえ、令和2年度には、現在の社会福祉協議会内の自立相談サポートセンターで相談窓口を試行開始する予定です。新施設竣工後は、自立サポートセンターを含む福祉の総合窓口を（仮称）新福祉会館内に移転し、権利擁護センターを始めとした他の相談機能や庁舎側の同階層に配置される福祉保健部門と連携しながら相談支援体制を構築します。</p> <p>【環境計画】 敷地内の舗装については、透水性の高い素材を設えることで、可能な限り地下に浸透させる計画としています。</p> <p>【屋上庭園】 屋上庭園につきましては、周辺にお住いの方々のプライバシーにも十分配慮するよう、設え、管理方法を含めて検討してまいります。</p>
87	広場 交流の場	<p>完成予定図や平面図を見ても、「新庁舎楽しみ！」と思わないのは…。今どき、たくさん子どもたちが夕方まで遊んでいたあの空き地のあとにできる庁舎として、あまりにも魅力も新しさもなく、がっかりしました。他市の新庁舎は参考にされたのか、市民の声をきいてのつくりなのか、心底疑問です。特に庁舎前にべったりの平地の駐車場なんて。子どもや若者、子育て中の家族が集ってくるような庁舎にしてほしい。何のためにずっと賃料払って待っていたのかと思います。</p>	<p>【広場】 広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・</p>

			<p>ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
88	広場	計画地は現在ジャノメ公園がある場所でしょうか？公園は残りますか？たくさん走り周れる公園がなくなってしまうのは悲しいです。(幼稚園帰りにお友達と週2～3回は行っているので)	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミ</p>

			<p>シン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
89	電磁波 工事対策	P1. 中央線の架線、パンダグラフから発生する電磁波によってデータの消滅化け、端末表示の乱れが心配です。対策は？	<p>【電磁波】</p> <p>現段階で、ご意見にあるような事象は確認しておりま</p>

		<p>P2. 太陽光発電のメガソーラーパネルは風速何メートルに耐えられるのですか。風力の力は風速の二乗に比例＝流体力学の基礎。鋭利なガラス破片飛散。人命にかかわる事故発生が懸念。</p>	<p>せん。</p> <p>【工事対策】 基準風速の風圧力を超える計画とし、安全性に十分配慮した設計とします。</p>
90	<p>ワークショップ意見 平面計画 生涯学習課の部署配置、公民館</p>	<p>1. 全体を通して 小金井市新庁舎・(仮称) 新福祉会館建設基本設計ワークショップ (2019. 5. 25 から 11. 30 に実施) において市民から提案されたすべての案を整理して示して欲しい。そして、今回の基本設計に取り入れた項目を示すこと。また、不採用とした項目について、その根拠を示すこと。 例：3室連結で、100名収容の会議室、防音装置付きのホールの設置、市庁舎業務終了後、執務スペースに一定の仕切りをし、それ以外の場所を市民に開放し、有効に使う 等々</p> <p>2. 3. 4階の配置について (P10. P11) 今回説明された配置図では、3階 (生涯学習課、児童青少年課、子育て支援課、コミュニティー課、市民税課、納税課、資産税課等) 4階 (教育委員会、学務課、庶務課、経済課等) となっているが、上記配置は、どういう考え、ビジョン、根拠で案を作ったか。考え方を示してほしい。 提案としては、・全世代にわたる教育、学習等、課題解決に向けて同一フロアに関係部門を集合させ、相互の連携を密にし、教育行政を効率よく進める配置にするべきだ。・具体的には、3階は、教育関係 (生涯学習) 関連フロアとし、教育委員会、学務課、生涯学習関連 (公民館を含む)、子育て、子育て関連等をまとめて配置。スペースがなければ、市民税課、納税課、資産税課は他階に移す。</p>	<p>【ワークショップ意見】 市民ワークショップでいただいた意見については、市ホームページに掲載しています。市民ワークショップの意見は、学識経験者、公募市民、行政職員等で構成する「こがねいミーティング」で意見を吸い上げ設計に反映しています。例として1階に広く使える多目的室を設置する計画とし、2階の多目的室は、少人数での活動でも利用がしやすいように比較的小規模な部屋の配置を計画しています。また、閉庁時には、庁舎の1階の待合スペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。なお、「こがねいミーティング」で示された方向性についてもご確認いただけるよう、市ホームページに掲載しています。</p> <p>【平面計画】 平面計画については、平成31年4月現在の職員数に基づき、新庁舎に配置する全課を対象に業務の関連性、配置される階層及び配置場所等に関するヒアリング等の実施結果を踏まえたものとなっています。</p> <p>【生涯学習課の部署配置、公民館】 公民館については、公民館中長期計画に基づき、担当部署において整理するものと認識しておりますが、多目的室は旧福祉会館で行われていた活動を始め、公民館活</p>

		<p>3. 公民館関連 1 市庁舎に公民館機能を入れる方向のようだが、どのような考えで、どのような範囲を考えているのか示してほしい。また、配置図に、生涯学習課とともに、公民館課（組織名は、まだ未定）を明記し、公民館関連の市庁舎への導入を、市民に周知すべきだ。</p> <p>4. 公民館関係 2 今回の説明会で、職員スペースとして、8名分のスペースを考えていると聞いたが、公民館機能達成のためには、職員と対面する場所に、職員を交え、市民が自由に、いつでも話ができるミーティングスペース（少なくとも、100㎡）が必須。また、企画立案のための会議室をキッチンと場所を取ってほしい。これらが、どれくらいのスペースか、実際の広さについての考え方の根拠、数字を明記してほしい。（新福社会館の1.2階等では、職員との距離が遠いし、視線は届かないし、FACE TO FACE の場ではない）</p> <p>5 今回の説明では、社会教育（特に公民館）に関する市の考え方、公運審答申に対する回答として対応策、配置が、まったく読み取れなかった。書いてあるなら、その個所を教えてください。また、書いてないなら、上記に関する考え方を示してください。</p> <p>*全体を通して、金がない、場所がない、検討時間がないという回答は、回答になっていないとみなします。それ以外の言葉での回答をよろしく。</p>	<p>動を含む生涯学習活動、市民協働等、多様な市民活動にご利用いただけるよう、設え、管理運営を含めて検討してまいります。</p>
91	構造計画 コスト	<p>・耐震の建築が庁舎と福社会館と異なるとの話を聞きました。双方がちがう仕組みで大丈夫か心配です。</p>	<p>【構造計画】 国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構</p>

	<p>施設配置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・85 億円もかけての建築とは驚きです。税金をムダなく使ってほしいです。 ・「吹き抜け」は寒さに対しては、かなり防げないと聞きます。見た目ではなく、しっかり防寒ができるよう考えてほしい。 ・本来なら、福社会館は、現本庁舎の土地に建てられるよう望みたい。 	<p>造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【コスト】</p> <p>庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約 27.9 億円</p>
--	-------------	--	--

			<p>になる見込みです。また、地域福祉基金の一部を建設費に充てる予定です。</p> <p>市としては、これまでコスト削減の取組みとして、平成29年度に執務環境調査を実施したほか、ファイリングシステム再構築による文書削減の取組、地下掘削範囲の削減等コンパクトな施設となるよう取組んでまいりました。</p> <p>しかしながら、建設費については、現在、オリンピックの建設需要、働き方改革等の影響により建設コストは増加していく傾向にあるものと認識しています。</p> <p>引き続き、コスト低減に向けた検討を行うとともに、市場動向等に注視し、適切な入札方法等についても検証を進めてまいります。</p> <p>【施設配置】</p> <p>庁舎等複合施設建設に向けて、複合化整備方針を策定しています。方針に基づき、引き続き、複合化による機能連携の強化、施設の管理運営のしやすさ、設備縮減等のメリットを追求してまいります。ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
92	駐車場台数	<p>全体を見て素晴らしい案だと思いますが、駐車場スペースが少ないと思う。</p> <p>理由①駅から離れる。</p> <p>理由②災害時には、マスコミ、ボランティア等も車であるので。</p> <p>案→立体駐車場として、1Fはトラック等の駐車場として、ボランティア等に●●●した方が、後に増設するよりは費用が抑えられると考える。</p>	<p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数等の見直しに当たっては、災害時の活用等も考慮して検討を進めてまいります。</p>

93	バリアフリー 災害対策	①台車等が昇り降り出きる角度 電気が使用出来ない場合、非常、災害等に便利であると思います。 ②非常階段？別々に考えがあるのか。	【バリアフリー】 高齢者や車いすを使用されている方の施設利用も含め、バリアフリー法等関係法令等の基準に適合した計画とします。 【災害対策】 非常用発電設備を設置し、停電時においてもエレベーターを使用できる計画としています。
94	広場 構造計画 災害対策 バリアフリー 駐輪場 CoCo バス 平面計画 交流の場	①なぜ南側に広場をとらないのでしょうか。庁舎は北側の中央線高架よりにしていただきたい。北側なら南に窓をつくり照明電力を減らすこと。 ②小金井ひろばの樹木の回りに椅子を置くこと。 ③福祉会館も免震構造にすること。 ④災害時の庁舎の役割は大事、2階など低階におくべきである。 (災害対策本部など) ⑤廊下には手すりを設置すること。 ⑥駐輪場は平置きと、移動可とすること。 ⑦ココバスを市役所前に走らせること。 ⑧市長室は市民が気軽に相談にいけるよう低階層に。 ⑨1階に市民がいこえる「なんでも相談スペース」「休けいスペース」を置くこと。 ⑩災害防災無線の鉄塔の設置とされていますが、全市内に情報が届くようにすること。現在のは届いていません。	【広場①】 清掃関連施設は清掃関連施設整備基本計画に基づき計画的に整備します。 清掃関連施設がある中で建設すること及び建築基準法の日影規制等により、敷地北側に建物を建てることはできません。 【広場②】 いただいたご意見につきましては、外構計画検討の際の参考とさせていただきます。 【構造計画】 国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。 ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止

			<p>が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【災害対策①】</p> <p>災害時には、庁議室を災害対策本部とし、会議室と一体的な活用ができる計画としています。また、地域安全課、災害情報室等と連携しやすい配置としています。</p> <p>【バリアフリー】</p> <p>高齢者や車いすを使用されている方の施設利用も含め、バリアフリー法等関係法令等の基準に適合した計画とします。</p> <p>【駐輪場】</p> <p>駐輪場は電動自転車の使用を想定した平置き駐車場と</p>
--	--	--	--

			<p>ラック式駐輪場を計画します。</p> <p>【C o C oバス】</p> <p>現在、コミュニティバス再編事業を実施しており、C o C oバスルート等の総合的な見直しを行っています。見直しに当たり、新庁舎等へのアクセスも踏まえた検討を行っており、基本設計（案）においても、（仮称）新福祉社会館のピロティにバス停留所を配置する計画としています。</p> <p>【平面計画】</p> <p>市民の方が多く利用される部署を低層階に配置する計画としています。</p> <p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【災害対策②】</p>
--	--	--	---

			<p>鉄塔は都防災無線用のものであり、東京都との送受信のために設置するものです。災害時の広報については今後も改善を図ってまいります。</p>
95	建物外観（時計） 周知	<p>「水と緑」を標榜する自治体は、多摩地域でも多くありますが、「ときが生まれる」のは、小金井だけです。ぜひ庁舎の上に、電車の中からも見えるよう時計を設置して下さい。</p> <p>もっと市役所の建設に関する情報を市報で発信して下さい。</p>	<p>【建物外観（時計）】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【周知】</p> <p>これまで、節目の折には市議会において市長報告や全員協議会を開催し、市報等に掲載するとともに市民説明会を開催する等、周知に取り組んでまいりました。今年度は、昨年5月と今年2月に庁舎等複合施設の市報特集号も配布しています。引き続き、市民の皆さんにご理解いただけるよう、周知に努めてまいります。</p>
96	広場 施設配置・建築計画	<p>①「小金井ひろば」の面積が、2月13日説明会で、聞いても明示されなかった。3Fのスペースを除き、どのくらい確保できるのか。</p> <p>②配置計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北側に広場はいかがでしょうか。建物を北側に建て、南側が広場（陽当たりの面など）が、配置されるのが、常識的ではないのか。 ・L字型にするメリットが、感じられません。並列で良いと思う。コストの面でも、おさえることが可能では。広場の確保もとりやすくなるのでは。 	<p>【広場①について】</p> <p>「小金井ひろば」の面積は約5,000㎡です。</p> <p>【広場②について】</p> <p>清掃関連施設は清掃関連施設整備基本計画に基づき計画的に整備します。</p> <p>清掃関連施設がある中で建設すること及び建築基準法の日影規制等により、敷地北側に建物を建てることはできません。</p> <p>【施設配置・建築計画】</p> <p>市では、平成29年度に実施した建設計画調査において、庁舎建設予定地の現況を踏まえた上で、複数の施設配置案を作成し、各施設配置案における関係法令等の法</p>

			<p>定条件を整理し、どれくらいの規模のものが、どのように建てられるかなどについて検証を行った結果、庁舎及び（仮称）新福祉会館を複合施設とした上で、敷地の有効利用、計画の自由度を高くするため、庁舎建設予定地内の清掃関連施設を敷地南西部に暫定移設する建築計画（Cre-2）を立案しました。しかしながら、市議会からは清掃関連施設については計画的に移設することで暫定的な移設費用の無駄を省くこと等を求める意見が相次いだことから、平成30年度には市と市議会との相互理解を促進し、より多くの賛同が得られる施設配置案の作成を目的として、新庁舎等建設計画調査業務を追加実施し、「清掃関連施設の暫定移設は行わない。」、「（仮称）新福祉会館の先行竣工の影響を整理する。」、「既存樹木の保全・活用等を検討する。」、「新庁舎は免震構造、（仮称）新福祉会館は耐震構造とした場合等の検討を行い、免震構造とすることにより生じる地下空間については、駐車場として活用する等、利活用に係る検討を行う。」という条件を加えた建築計画（C-3）を立案の上、新庁舎等建設事業の進捗を図ってまいりました。なお、基本設計者の選考に当たっては、この建築計画（C-3）の立案条件を設計条件として付記しているものです。</p> <p>L字の施設配置につきましては、基本設計者から提案のあったもので、平面を中心とした検討だけではなく、立体的な視点を持った検討を進められており、重ね合わせることで新庁舎・（仮称）新福祉会館共に南側にも面</p>
--	--	--	--

			<p>するようになっていること、敷地の西側だけではなく南側にも既存樹木を残せるように工夫されていること、また、新庁舎・(仮称) 新福祉会館ともに低層化が図られており、建物の高さを抑えることによる周辺住環境への配慮がなされていることから、市として承諾したものとなります。</p>
97	広場	<p>2月21日の市民説明会に出席し、2/15の特集号の表紙の新庁舎の写真を見てこれが北側の図面で日当たりは全く間違いと判明。その後、現在の予定地は回りに保育園が6カ所もあり、午前中は保育園地の広場として利用させていると知りました。このように「小金井ひろば」が北側では日影で困る。新庁舎をもう少し北側にずらして、南側を広場に！！</p>	<p>【広場】</p> <p>市報特集号等に掲載している全景外観イメージ図において、実際の方角と異なる向きで影が表現されていました。ご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。清掃関連施設がある中で建設すること及び建築基準法の日影規制等により、敷地北側に建物を建てることはできません。</p>
98	建物外観（時計） 構造計画 災害対策	<p>①東京の大動脈・中央線からよく見える庁舎の利点を生かして、貫井北町にある通信技術研究機構のPRも兼ねて、時計と、「ときが生れるまち」の小金井宣伝を庁舎に設置して頂きたい。</p> <p>②複合施設なのに、庁舎と福祉会館の耐震構造が違うのは不合理ではないか。再検討するべきではないのか。</p> <p>③災害ボランティアセンターを福祉会館に設ける計画とのこと。人口が増加傾向にある小金井市の防災計画の規模とその対応として、面積など大丈夫なのか。しっかりと計画して頂きたい。</p>	<p>【建物外観（時計）】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止</p>

			<p>が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【災害対策】</p> <p>庁舎は防災の拠点として、(仮称)新福社会館は災害ボランティアセンター、医療救護活動拠点等の各機能が適切に機能展開を図れるよう、今後、地域防災計画等の見直しを行います。</p>
99	建物外観(時計) 構造計画 災害対策	<p>【その他】</p> <p>中央線からよく見える場所なので、小金井市の宣伝の為にも日本の標準時を決める通信技術研究機構の存在を PR してほしい。</p> <p>【3 頁】</p> <p>庁舎と福社会館の耐震構造が違うのは不安なので、再検討してほ</p>	<p>【建物外観(時計)】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【構造計画】</p>

		<p>しい。</p> <p>【3 頁】</p> <p>災害が多く発生する現在、防災対策のボランティアセンターは、福祉会館では不十分なのではないか。再検討してほしい。</p>	<p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【災害対策】</p>
--	--	---	--

			庁舎は防災の拠点として、(仮称)新福社会館は災害ボランティアセンター、医療救護活動拠点等の各機能が適切に機能展開を図れるよう、今後、地域防災計画等の見直しを行います。
100	多目的室 駐車場 災害対策 展示 環境計画 屋内仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に集会室が少ないので、会議室を開放してほしい(23区の一部で実施) ・多目的室がひきこもりの人の居場所となれるような利用しやすいスペースやつくりにしてほしい ・駐車場はコインパーキングとして閉庁時も活用できるように、また、災害時に仮設トイレや仮設入浴設備を設置できるような給排水の用意をしておく(駐車場地下の配置等) ・屋内廊下壁面を美術展の展示が可能となるような設備を備えつける(街中美術館) ・冷房費削減のため、窓から風を入れられ、風の流れも作る ・雨対策として滑りにくい床材、カサの雨滴を瞬時に乾かす装置 	<p>【多目的室①】</p> <p>庁舎等複合施設は庁舎と(仮称)新福社会館を複合施設として整備するもので、市民活動の場として多目的室を設置します。</p> <p>庁舎の会議室は庁内会議、審議会、説明会等、原則として行政が使用するものです。会議室の市民利用については、(仮称)新福社会館の多目的室等使用状況及び庁舎における会議室の行政使用状況等を踏まえ、適宜検討を行ってまいります。</p> <p>【多目的室②】</p> <p>多目的室等の活動スペースにおいて、多様な市民活動が可能となるよう、御意見も参考とさせていただき、検討を行ってまいります。さまざまな活動が想定される中で、活動の情報発信ができればという考えもあります。また講座なども開催できるよう考えていますので、多様な活動への参加のきっかけづくりにもなると考えています。</p> <p>【駐車場】</p> <p>駐車場の管理運営方法の検討の際の参考とさせていただきます。</p> <p>【災害対策】</p> <p>災害時であっても、庁舎のトイレは継続して使用でき</p>

			<p>る計画としています。給水については、敷地内の非常災害用給水施設等を使用します。</p> <p>【展示】</p> <p>展示スペースにつきましては、マルチスペースや庁舎1階の待合スペースの活用を検討しています。管理運営方法等も含めて、引き続き、検討します。</p> <p>【環境計画】</p> <p>環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画となっています。南面につきましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取入れる計画です。地熱エネルギーについても、地中と外気温の寒暖差を利用した設備も導入する計画です。</p> <p>【屋内仕様】</p> <p>屋内の仕様については、いただいたご意見を踏まえ、実施設計において、検討してまいります。</p>
101	環境計画	<p>①受託会社の「基本計画」作成に向けての技術提案書では、「ZEB Ready」庁舎をめざすとしています。今回の特集号の「環境計画」においては、「環境負荷軽減」に配慮した建物という表現になっており、エネルギー消費量削減目標が明らかにされていません。ここ数年の異常気象は極めて深刻で「気候危機」あるいは「気候非常事態」とされています。西岡市長も、そのように認識していることを、「施政方針」で明らかにし、本気の取り組みをめざすとしています。</p> <p>この10年で、CO2を50%削減、2050年までに実質ゼロにすることが、国際的目標とされています。そのためには、エネルギー消費を限りなくゼロにすることがもとめられています。</p>	<p>【環境計画】</p> <p>現段階の二酸化炭素排出量は、同種同規模の建物と比較して40%程度の削減率となっています。今後、施設の管理運営方法等の検討も含めて、更なる削減に向けて取り組んでまいります。</p>

		<p>新庁舎は、市内最大の公共施設です。「ZEB Ready」とする目標を2歩進め、「ZEB」(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)を実現することを明示していただきたいと思います。そのためには太陽光発電だけでなく創エネ、蓄電などはどうするのかも具体化してください。</p> <p>②新庁舎のCO2排出量をゼロとするため、使用電力を「R100」(再生可能エネルギー100%)とすることを実現してください。新庁舎が「気候危機」対策、CO2排出実質ゼロへのシンボリック的存在となることを期待しています。</p>	
102	<p>広場 駐車場台数 議場 構造計画 電気・機械設備 福祉総合相談窓口 敷地有効活用 建物形状</p>	<p>意見①：基本設計(案)には、子どもたちが伸び伸びと遊べる広場がほとんどありません。このような設計には反対です。現在の庁舎建設予定地には、敷地東半分に約4000㎡の広場があります。中町3丁目、本町1・2丁目、緑町5丁目などこの付近は公園や広場の空白エリアです。子どもたちが伸び伸びと遊べる広場空間を少なくとも約3000㎡程度は確保してください。</p> <p>意見②：意見①を実現する方途として、駐車場は原則として建物の地下に配置し、地上には大災害時の対応にも役立つ広場空間を確保してください。大災害時には大きなオープンスペースが必要になると同時に、通常業務もしているわけですから駐車場も必要になります。したがって、地下は「通常業務用の駐車場」とし、地上は「平時は広場、大災害時及び3月末から4月頭のごく短い繁忙期は臨時駐車場」として整備するのが適切な土地利用です。もちろんコストはかかりますが、費用対効果を考えれば、適切な投資だと判断できます。100年使うそうですが、であるなら年800万円程度の投資です。職員一人分の年間人件費くらいは、行財政改革で簡単に生み出せるのではないのでしょうか。「ムダは</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計(案)を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場</p>

	<p>省き、市民サービス向上には投資する」市政運営を望みます。</p> <p>なお、基本設計（案）では、駐車場や道路や通路を「小金井ひろば」と呼んでいますが、市民の目を欺く表現で不適切です。ただちにやめてください。</p> <p>意見③：基本設計（案）は、市議会の議場を現在の2倍以上にもする内容になっており、反対です。多すぎる議員定数を削減するなどの工夫で、面積の圧縮を図ってください。また、年間40日程度しか使われない議場は、委員会室と兼用できる「大会議室」にすることとし、平日の稼働率を大幅に引き上げてください。また、議会が開催されない平日や土日祝日などは、行政利用、市民利用にも対応できるスペースになるよう、設計を変更してください。「議場」として整備したのでは、行政利用や市民利用が事実上不可能に近くなります。また、議場部分の階高が他より高くなっていますが、そのような特別扱いは不要であり、設計変更を求めます。</p> <p>意見④：基本設計（案）は、市長や議員や職員がいる「庁舎部分」にのみ免震構造を採用する設計になっていますが、高齢者、障がい者、幼児、児童が使う「福祉会館部分」には採用していません。福祉会館部分にも庁舎部分と同等の免震構造を採用し、大地震の際の揺れを大幅に抑制して、死者や怪我がでないようにしてください。</p> <p>意見⑤：少なからぬ自治体が、庁舎建設の失敗として、空調の不具合を挙げています。特に吹き抜け構造を採用した場合に欠陥が生じやすいようです。空調に不具合のない構造としてください。</p> <p>意見⑥：福祉相談窓口は、行政責任を全うする意味で、福祉会館側ではなく、庁舎側に設置してください。</p>	<p>から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取組んでまいります。</p> <p>【広場②】</p> <p>「小金井ひろば」は人が集まれるようなオープンスペース全体を表現したものです。いただいたご意見については、今後の検討課題とさせていただきます。</p> <p>【議場】</p>
--	--	--

	<p>意見⑦：敷地南西端に地下駐車場への道路がありますが、その上部は活用しない設計となっています。庁舎よりの部分は「ふたかけ」をして、その上部を駐輪場にするなどの工夫をしてください。そうすれば、その北側にふたつある駐輪場のうち一つはなくすことができ、ウエルカム広場として整備が可能と思われます。</p> <p>意見⑧：上層階が北側にせり出す設計になっていますが、本来であれば、南側にせり出す設計にして、庁舎及び福祉会館南側のひろば空間を少しでも増やすべきではないでしょうか？。北側の「小金井ひろば」なる空間は、結局は通路としての役割しか果たしませんし、日当たりも悪いと想定されます。南側なら純然と「ひろば」として使えますので、市民目線でみれば適切だと思います。北側にせり出しているのは卓越風を取り込むためとのことですが、風を取り込む程度なら建物がせり出していなくても、ポールとシート（東小金井駅の屋根の部材のようなもの）による「ひさし」程度のものがあれば十分ではないでしょうか？</p> <p>意見⑨ 敷地北端の東西通路は不要です。高架下には、パンの製造工場が入ることになるそうですが、そのために公費で通路を作るのは不適切です。工場のための通路は不要です。イトインもできるそうですが、それは中央通り側のランブリングウォークからアクセスできます。不要な通路をつくる土地の余裕があるなら、市民のための広場を拡大すべきです。</p>	<p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>傍聴席の床の高さは議場を見渡せるよう、議場より高くしていることから、議場は他の部分より天井と階高が高くなっています。また、広い部屋は天井高が低く感じられる傾向にあるため、議場における圧迫感の軽減効果も見込むものです。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるた</p>
--	---	--

			<p>め、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【電気・機械設備】</p> <p>空調設備につきましては、庁舎執務室は放射空調設備の採用で快適性の高い空調とし、会議室等は個別で調整ができる計画としています。また、吹抜けにつきましては、床吹き出し空調で人がいるところだけを空調する計画としています。(仮称) 新福祉会館は運用時間がそれぞれ異なる部屋で個別制御ができるように、個別熱源主体の空調方式とします。</p> <p>【福祉総合相談窓口】</p> <p>福祉総合相談窓口は、第 2 期小金井市保健福祉総合計画において、現行の生活困窮者自立支援相談事業の体制を活用、拡充し設置を進めることとしており、社会福祉協議会への気軽に相談できる福祉総合相談の充実の要望があることも踏まえ、令和 2 年度には、現在の社会福祉協議会内の自立相談サポートセンターで相談窓口を試行開始する予定です。新施設竣工後は、自立サポートセンターを含む福祉の総合窓口を(仮称) 新福祉会館内に移転し、権利擁護センターを含む他の相談機能や庁舎側の同階層に配置される福祉保健部門と連携しながら相談</p>
--	--	--	---

			<p>支援体制を構築します。</p> <p>【敷地有効活用①】 今後の参考とさせていただきます。</p> <p>【建物形状】 清掃関連施設を稼働させながら建設する中で、北側により広いオープンスペースを取るため、できるだけ建物を南側に寄せた建物配置としています。</p> <p>【敷地有効活用②】 敷地全体の回遊性等を考慮し敷地への複数アクセスを確保する計画です。いただいたご意見につきましては、外構計画検討の際の参考とさせていただきます。</p>
103	広場 周知 構造計画 議場	<p>【1 通目】 子どもが2歳の頃ミシン工場跡には毎日の様に通っており、ここは本当に思い出の場所です。小学生になっても是非自転車の練習やボール遊びに使おうと思っていたのですが、今回の計画だと地上は駐車場で埋め尽くされ子ども達が遊べるような広場が全くありません。たかだか3月だけの繁忙期に合わせて126台の駐車場を作る必要はあるのでしょうか。うちのような子ども達、10もの保育園の子ども達、ゲートボールをなさっていた方達、サッカーなどの練習をしている学生さん達はどこへ行けばいいのでしょうか。ここ界限は大きな公園がなく本当に困ります。駐車場は地下で収め、地上は全て広場にしてください。児童指導員をしていた経験から、子どもはボール遊びが出来ないと荒れます。緑豊かな小金井市のびのび子育てをしたいと思ってこちらに引っ越してき、小金井市の子どもは本当に素直で良かったなあと思っていた矢先です。待機児童数を減らすだけが子育て支援ではないはずです。子ども</p>	<p>【広場】 蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識</p>

		<p>達の健全育成のために大きい広場をどうか確保してください。</p> <p>【2 通目】今回の計画についてまだまだ知らない人が一杯います。ミシン工場跡で子どもを遊ばせているママさんですら知らないという人が多くいました。様々な告知を強化し、もっと市民に知れ渡り市民の多くの意見が聞ける機会を増やしてください。新庁舎・(仮称) 新福祉社会館建設特集号が我が家では2月13日に届きました。既に緑センターで説明会が行われる日です。このようなことは小金井市ではよくあることなんでしょうか。それとも緑センター付近では別の方法で告知されていたのでしょうか。</p> <p>【3 通目】庁舎は免震構造で、福祉社会館が耐震構造ということですが、正に、足が強い人達が多い方が耐震とは一体どういう根拠なのでしょう？明示してください。弱者を軽視するような設計、いかなる理由があろうとも市として恥ずかしくありませんか？</p> <p>【4 通目】議場が現在の2倍以上になるのは何故でしょうか。具体的に一人何㎡必要で、何かのイベントに使う際最大何人まで入れるように、など数字で根拠を示してください。今の段階では全く納得がいきません。</p>	<p>しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から(仮称) 新福祉社会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【周知】</p> <p>これまで、節目の折には市議会において市長報告や全員協議会を開催し、市報等に掲載するとともに市民説明会を開催する等、周知に取り組んでまいりました。今年度は、昨年5月と今年2月に庁舎等複合施設の市報特集号も配布しています。引き続き、市民の皆さんにご理解いただけるよう、周知に努めてまいります。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施</p>
--	--	---	---

			<p>設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数1.5とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第68条の26に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【議場】</p> <p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p>
104	広場 構造計画	【1 通目】 1 ページ目 Point1 の「小金井ひろば」について「市民の憩いの場、交流の場」としながら大半が駐車場、通路となって	【広場①】 蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地と

		<p>います。2層3段程度の立体駐車場を作る、植樹の配置を変更するなどして使える広場を確保してください。</p> <p>【2 通目】2 ページ目配置計画について駐車場のみが確保されていますが広場としてのスペースが定義されいません。駐車場を含めて広場とするならば駐車場ではなく広場として利用できる時間帯、区画を確保してください。(例えば閉庁時は駐車場を閉鎖して運動場として確保するなど)</p> <p>【3 通目】7 ページ目の2. 防災計画の建物の構造で耐震構造の福祉会館の上に免震構造の庁舎が乗る構造となっています。福祉会館の揺れが庁舎に伝わらないような構造かとは思いますが、複雑な構造にするのではなく完全に別々の建物にしたほうが安全かと考えます。</p>	<p>して平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計(案)を取りまとめました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から(仮称)新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引</p>
--	--	---	--

			<p>き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【広場②】</p> <p>「小金井ひろば」は人が集まれるようなオープンスペース全体を表現したものです。いただいたご意見については、今後の検討課題とさせていただきます。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数1.5とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造</p>
--	--	--	--

			<p>を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p>
105	<p>屋上庭園</p> <p>敷地内樹木</p> <p>駐車場台数</p> <p>駐輪場</p> <p>議場</p> <p>機械室</p> <p>立面・断面</p> <p>環境計画</p>	<p>P1 屋上緑化は不要。維持費用が高額となるため。緑化するなら地上。どうしても屋上庭園にしたいのであれば、プランター等を設置し維持費用を安価とすべき。屋上緑化とした場合のランニングコストを明示いただきたい。</p> <p>P2 配置計画の既存樹木を残す計画は同意できない。より良いプラン作成のため、そのような制約を設けずプランニングすべき。樹木は時期を鑑みれば移植可能。配置計画のアプローチが間違っている。</p> <p>P2 駐車台数、駐輪台数を決定した根拠を明示いただきたい。</p> <p>P4 6F の議場が広すぎる。また、議場は多目的に利用できるよう収納しやすい机と椅子で十分。市議は財政がひっ迫していることを理解しているのであれば、質素な議場とすべし。議場を土日に市民に開放するのであれば、その際のセキュリティはどう考えているか明示いただきたい。</p> <p>P4 6F の電気室と発電機室は屋内にする必要はない。屋上に設置すればコスト削減となる。オフィスビルであれば屋上設置が一般的。しかも、屋上に設置することで、受変電設備や自家発の更新も容易となるメリットあり。</p> <p>P4 B1F の機械室はなんの機械室でしょうか。水害についてどのような対策を講じる予定ですか。</p> <p>P6 階高設定の根拠を明示いただきたい。建築費を抑えるために</p>	<p>【屋上庭園】</p> <p>屋上庭園につきましては、周辺にお住いの方々のプライバシーにも十分配慮するよう、設え、管理方法を含めて検討してまいります。</p> <p>【敷地内樹木】</p> <p>敷地内の既存樹木はできるだけ残して欲しいという市民、市議会等からの意見を踏まえて、基本設計の中での樹木調査結果から移植可能と判断した樹木は活用していく考えです。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成 29 年度の新庁舎等建設計画調査において 126 台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場 39 台、地上駐車場 62 台、臨時駐車場 23 台の 124 台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取り組んでまいります。</p> <p>【駐輪場】</p> <p>駐輪場台数につきましては、平成 29 年度の新庁舎等建設調査において、近隣市の公共施設における自転車設</p>

		<p>床面積を減らすことはとても重要であるが、階高を抑えることも建築費を抑えることに繋がる。階高は天井高と梁成で決まる。執務空間の天井高(CH)は2,500mmで十分。もっと階高を抑えられるのでは。</p> <p>P7 雨水利用のための沈砂槽やろ過装置などのイニシャルコストとランニングコストを明示いただきたい。おそらく、相当の費用がかかると思料。ここまで大掛かりな雨水再利用設備は不要。もっと簡易的で維持費用がそれほどかからない雨水再利用設備にすべし。これら費用は税金で賄うことを再認識いただきたい。この設備は、武蔵野市のように財政が潤沢な市が実施するもの。</p>	<p>置台数の考え方を参考に400台としていましたが、市民説明会等でのご意見も踏まえ、職員用、施設利用者用を適切に見込み450台程度に見直しを行います。</p> <p>【議場】 議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>【機械室①】 6階の上部に屋外機置場を設ける場合、防音パネルで囲う必要があり、その分、背の高い建物となり、コストもかかります。景観や、周辺環境への影響、コスト等を考慮するとともに浸水被害等も考慮し、屋外機置場を6階に計画しています。なお、電気室・発電機室を屋外に設置する場合、室内に比べて耐久性が劣り、メンテナンスや更新頻度が増えることが考えられます。</p> <p>【機械室②】 地下機械室は雨水利用のポンプ室や、駐車場の消火設備室です。なお、地下の一部は倉庫とする計画です。</p> <p>【立面・断面】 階高につきましては基準階を3800mmで設定し、天井高さは2500mmの設定としています。</p> <p>【環境計画】 雨水利用については、新庁舎建設基本計画にも記載されており取組むべき施策であると認識しています。費用対効果等も考慮し適切に取組んでまいります。</p>
106	環境計画	以下、新庁舎建設基本計画の7Pの環境計画についての意見をお送りします。	<p>【環境計画】 貯留槽を超える雨水については下水道に流下させる前</p>

	<p>意見の1： 新庁舎の基本計画における環境計画(7P)では、「雨水は、自然の循環サイクルとして貴重な水資源となるため、雨水を貯留し、トイレ洗浄水や緑地への散水に利用することで省エネルギーを実現します。」とされていますが、建物に降った雨水は、循環を基本とした中水利用とされていますが、最終的には貯水された貯水槽の水も下水排水されてしまわないように地下浸透させるようにお願いします。小金井市の地下水及び湧水する保全条例では、第9条の2に「市は、健全な水循環を維持、回復するために、緑地及び樹林地の保護、拡大、農地の保全などの施策を進めることにより雨水の自然な地下浸透を図るとともに、特に市の管理する公共用施設の整備に当たっては、率先して雨水の地下浸透を図るものとする」としています。この小金井独自の条例に従い、豪雨などの際の合流改善対策として、貯水するのは良いとしても、最終的には、地下浸透を進めるように設計していただきたいと思いません。</p> <p>意見の2： 新庁舎建設の基本計画における環境計画(7P)では、「車路には、透水性の合材を使うことで、雨水を地下へ浸透させ、敷地外への雨水の流出を抑制しながら、水資源の循環に寄与します。」とされていますが、降雨量の少ないときは、自然浸透で可能かもしれませんが、昨今の豪雨などの際も舗装では、浸透しきれずにオーバーフローして流れ出る雨水も下水排水するのではなく、コメント1でもあるように雨浸透可能な設計にしていきたいと思いません。</p> <p>意見の3：</p>	<p>に雨水浸透ます(設備)の設置を検討します。</p> <p>透水性合材の他に雨水浸透設備の設置も検討しています。</p> <p>現段階では、雨水流出を調整するための貯水槽は現在計画しておりませんが、一定の降雨量においては、雨水浸透させて敷地に雨水を流出させない計画としています。</p>
--	---	---

		<p>上記の雨水対策のために貯水槽の天候に応じた地下浸透させるための排水調整(豪雨予測における事前地下浸透、下水排水などではありません)が設備運営主体である行政で実施できるような設計をお願いします。それが、その他の公共施設のモデルケースとなるような設備の設置をお願いします。これは中水利用についても同様で、自動でポンプアップするのではなく、上階での雨水貯留設備なども用意して、政がその管理をして、中水利用を意識して実行(市民の模範となるような行政による雨水利用の推進)できるような設備にしていきたいと思います。</p> <p>以上です。</p>	
107	<p>建物外観 (時計) 広場 施設配置 構造計画 図書館 水と緑</p>	<p>今後 50 年以上も使う庁舎であり、中央線からの景観に配慮してほしい。</p> <p>日本の標準時を庁舎の屋上か壁面から発信する時計の設置を。庁舎の屋上も天然芝で子どもの遊び場に。</p> <p>2 棟を重ね合わせるのは設計者の遊びと市長の思い入れで、メンテナンス等を考えると 2 棟を廊下でつなぐ。</p> <p>2 棟とも免震構造にし、地下駐車場を広場を広げてほしい。</p> <p>図書館はこの建設予定地のどこに建てるのか教えてください。</p> <p>小金井のシンボルである水と緑を表現する庁舎・福祉会館を。</p>	<p>【建物外観 (時計)】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【広場】</p> <p>庁舎の屋上については太陽光発電設備や空調屋外機の設置で使用するため広場として利用することはできません。</p> <p>【施設配置】</p> <p>L字の施設配置につきましては、基本設計者から提案のあったもので、平面を中心とした検討だけではなく、立体的な視点を持った検討を進められており、重ね合わせることで新庁舎・(仮称) 新福祉会館共に南側にも面するようになっていること、敷地の西側だけではなく南側にも既存樹木を残せるように工夫されていること、また、新庁舎・(仮称) 新福祉会館ともに低層化が図られ</p>

			<p>ており、建物の高さを抑えることによる周辺住環境への配慮がなされていることから、市として承諾したものとなります。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数1.5とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検</p>
--	--	--	--

			<p>討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【図書館】</p> <p>現在、庁舎建設予定地内に図書館を建設する予定はありません。図書館本館は、空調設備や外壁工事等の改修工事を行っており、公共施設としての適切な環境を維持できるように整えて参りますので、当面の間は現在の図書館のご利用をお願いします。</p> <p>現在、本市図書館は、本館 1、分室 3、図書室 1 の 5 施設によるネットワークで図書館サービスを展開しています。各施設半径 1 km を利用範囲として、市内全域をほぼカバーできる配置になりましたが、前原町及び貫井南町周辺や梶野町地域などの一部の地域においては課題があることは認識しています。貫井北分室を除いた図書館施設全体が老朽化している現状を鑑みると、将来的には本館のみならず、分室や図書室についても検討が必要になると思われます。その際には、市内の全ての地域の市民に図書館サービスが行き届くよう、市内の配置バランスや利用者がアクセスし易い図書館であることを考慮して検討を進めて参ります。</p> <p>【水と緑】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
108	駐車場安全対策	P1, 2 「小金井ひろば」の案があるが、駐車場スペースと共有の場	【駐車場安全対策】

	議場	<p>となっているように見える。安全面と実質広場としての機能が果たせるのかが疑問だ。是非市民、子供たちの憩いの場として安全に、子供たちも遊べるような場所となってほしい。</p> <p>P4 平面計画において、市職員の働きやすい環境であるべきだと思うが、6 階の議場など適切な広さ、設備として過度な（ムダな）使い方は避けて頂きたい。市民に見えない部分だからこそ気になるところ。</p>	<p>庁舎建設予定地の接道は西側の緑中央通りのみとなっていることに加え、清掃関連施設がある中で（仮称）新福祉会館の供用開始を先行させる予定です。このため、JR 中央線高架下の一部を動線として利用できるよう関係者と協議を進めてまいります。</p> <p>基本設計（案）においては敷地の西側と北側に出入口を配置していますが、庁舎竣工、清掃関連施設撤去・外構工事といったステップとなることから、駐車場の使い方等も変化することが想定されます。</p> <p>つきましては、歩車分離に関する考え方、近年増加傾向にある自転車事故への対応、敷地内の安全確保に向けて、駐車場管理員の配置等も含めた管理運営方法等の検討を進めてまいります。</p> <p>【議場】</p> <p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p>
109	災害対策 構造計画 建物外観（時計）	<p>3 ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災対策で福祉会館内に災害ボランティアセンターを設けると聞きましたが、スペース的に、大きな災害の場合対応できるのでしょうか？気になります。 ・庁舎と福祉会館の耐震構造が違うとのことですが、複合施設なのに耐震構造が違って大丈夫なののでしょうか？免震には費用もかなりかかると思いますし、どちらも耐震でよいのでは 再検討してほしいです。 ・貫井北町にある日本の標準時を決める通信技術研究機構の存在を PR できるよう。小金井イメージアップのため電車から見える 	<p>【災害対策】</p> <p>庁舎は防災の拠点として、（仮称）新福祉会館は災害ボランティアセンター、医療救護活動拠点等の各機能が適切に機能展開を図れるよう、今後、地域防災計画等の見直しを行います。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施</p>

		<p>時計を設置してほしい。</p>	<p>設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数1.5とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第68条の26に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【建物外観(時計)】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
110	構造計画	1、建物本体について	【構造計画】

<p>電気・機械設備 ICT 将来計画 広場 コスト</p>	<p>(1) 免震強度</p> <p>① 庁舎、福祉会館とも 3・11 の教訓を踏まえ、世の中の同程度の建築物と比べて少なくとも平均以上の強度を確保願う。</p> <p>(2) 基礎躯体には充分予算を投じて欲しい。躯体は一旦建設したのちは簡単には変更できない。しかし、内部造作は後年度にいくらかでも手をつけられる。</p> <p>(3) エレベーター、エスカレーター、空調、セキュリティ、社員入退室の各管理システム、ZEB (Zero Energy Bill = 省エネシステム) はどう考えているか。業界最先進の三菱電機を活用することを推薦します。価格は高いかもしれないが、有事にも安心・安全を買うと思えばペイする。荒川区町屋の集中管理センターから 24 時間遠隔監視してもらえます。</p> <p>(4) 庁舎内部の稼働率を上げるため、内部の間仕切りはできるだけ可動仕様にしてほしい。</p> <p>2、駐車場の位置</p> <p>(1) 駐車場は地下に作るか、付近の JR 高架下を使うことで、地上は子ども広場またはただの空地にして欲しい。これにより地上は有事にいかようにも使える。</p> <p>3、建設予算の投下方法</p> <p>(1) 上記を実行するためには予算が不足するかも知れません。しかし、私は安普請は結局高くつくので、年月をかけてでもいいものを作って欲しいと願います。有事には多くの市民を守る根拠地になる建物ですから。</p> <p>(2) よって予算に優先順位をつけて複数年度、場合によっては 10 年単位での投下も容認です。</p> <p>以上</p>	<p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じない A 類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称) 新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【電気・機械設備】</p>
--	---	--

			<p>エレベーターは、詳細は実施設計で設計します。エスカレーターは、大量の人を効率的に移動させる施設で有効ですが、初期費用・ランニングコストを考慮し、設けない計画とします。ZEBにつきましては、実施設計で詳細設備設計を行い、まずは、ZEB oriented を目指したいと思います。</p> <p>【ICT】</p> <p>庁舎のセキュリティにつきましては、ICT整備方針に基づき、利用者や取り扱う情報に応じて、セキュリティレベルを設定し、レベルに応じた対策を行っていくことを想定しております。また、職員については一人一人にICカードを持たせる方向で検討しており、個人情報を保持している執務室等へは、ICカードリーダーに接触しないと入室できないなど、セキュリティを保つ工夫をすることを考えております。</p> <p>【将来計画】</p> <p>庁舎の執務室は、定期的にデスクを配置するユニバーサルレイアウトを採用しており、内部の間仕切りを設けない計画としています。</p> <p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯</p>
--	--	--	---

			<p>があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【コスト】</p> <p>庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約 27.9 億円になる見込みです。また、地域福祉基金の一部を建設費に充てる予定です。起債額、償還期間等につきまして</p>
--	--	--	--

			は、実施設計においてコストを精査したうえで、令和2年10月を目途にお示しする予定です。
111	生涯学習課の部署 配置、公民館 環境計画 構造計画 議場	<ul style="list-style-type: none"> ・新福祉会館の中に公民館本館を入れて市民活動の場を確保すべきである。今のままでは市民活動の場の縮小につながっている。 ・東西と南側にも窓を作り、北側も含め、手動で開けられる窓にして、自然換気ができる庁舎にすべきである。 ・ピロティには、市民から不安の声が出ている。再考すべき。 ・議会施設について議会で検討してきたり、基本計画で定められていることが、基本設計に反映されていないのはなぜか？市民利用ができて、稼働式で、環境に配慮した議会施設にすべきである。議場にも委員会室にも手で開けられる窓がないのはあり得ない。手で開けられる窓をつけるべきである。 	<p>【生涯学習課の部署配置、公民館】</p> <p>公民館については、公民館中長期計画に基づき、担当部署において整理するものと認識しておりますが、多目的室は旧福祉会館で行われていた活動を始め、公民館活動を含む生涯学習活動、市民協働等、多様な市民活動にご利用いただけるものと考えております。</p> <p>【環境計画】</p> <p>庁舎の窓は開かない計画としていますが、吹抜け、エコボイドにより換気を行い、適切な執務空間となるよう計画します。多目的室の窓については、強風時や季節によっては空調効率等による開放制限をお願いする場合も想定されますが、基本的には開閉可能な仕様とする計画です。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要</p>

			<p>な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称) 新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【議場】</p> <p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p>
112	多目的室	2F の多目的室の 1 室を、市民活動に参加中の市民の乳児を預るスペースにできるよう、和室かほふく室にすると、市民が活動に参加しやすくなると思います。	<p>【多目的室】</p> <p>保育が可能となるような部屋の設えについては、市民ワークショップにおいてもご意見をいただいております。床材や備品類を工夫するなど、今後検討を行ってまいります。</p>
113	広場 構造計画 環境計画	1) ひろばと称しつつ、実際には駐車場と通路としての利用になっているのは適切ではないと思います。ひろばはきちんと確保してください。	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成 4 年に取得して以降、中町三丁目暫定広場とし</p>

<p>災害対策 バリアフリー</p>	<p>2) 免震構造と耐震構造の組み合わせは構造的安定性に不安があり、採用しないでください。</p> <p>3) ピロティ構造は脆弱性が指摘されており、震災でもその事実が実証されました。その構造で耐震構造の福祉会館を支えるという思想も気になるところです。変更を希望します。</p> <p>4) 庁舎南壁面に窓がなく、採光など労働環境の面での改善が望まれます。</p> <p>5) 建物（内部）の施設配置・利用などについての意見もありますが、簡略にします。例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発災時に5回西端の庁議室に災害対策本部を設置するのはいかなものかとの印象は拭えません。 ・福祉会館2階への臨時駐車場からの階段アプローチは高齢者向けの建て付けとして適当でしょうか。 ・福祉会館の主出入口が西向きなのは理解に苦しみます。この設計を認めたとして、ピロティ構造下部に物資を貯留するのであれば、ピロティ向きに出入口があった方が搬入・搬出の動態はスムーズではないですか。 <p>日頃の市政運営のご努力には感謝しております。庁舎・福祉会館建設にあたっては、市民の意見をここに来るまでの過程で十分組み尽くしてこられたのか、些かの思いがありここに表明いたしました。よろしく願いいたします。</p>	<p>て長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
------------------------	---	---

			<p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p>
--	--	--	--

			<p>【環境計画】</p> <p>環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画となっています。南面につきましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取入れる計画です。地熱エネルギーについても、地中と外気温の寒暖差を利用した設備も導入する計画です。</p> <p>【災害対策①】</p> <p>災害時には、庁議室を災害対策本部とし、会議室と一体的な活用ができる計画としています。また、地域安全課、災害情報室等と連携しやすい配置としています。</p> <p>【バリアフリー】</p> <p>高齢者や車いすを使用されている方の施設利用も含め、バリアフリー法等関係法令等の基準に適合した計画とします。</p> <p>【災害対策②】</p> <p>ピロティは、各避難所への物資輸送拠点となります。施設内に搬入する想定ではありません。</p>
114	敷地内樹木 工事対策 まちづくり	<p>P2に「既存の樹木を残しながら」とありますが、小さな木は新しく植えても問題ないと思いますが、大きな木は一度切ってしまったら取り返しがつきません。私は予定地前のエアーズシティに住んでいますが、いまでも大きな木があることによって広場との目隠しになって窓を開けていても落ち着いて過ごすことができます。もし木が切られてしまったら大きなストレスを感じますので、必ず残してください。</p> <p>また、工事に関して。JRの高架工事の時も工事の騒音に悩まされました。やっと落ち着いたらまた市庁舎。どうか近隣住民への</p>	<p>【敷地内樹木】</p> <p>敷地内の既存樹木はできるだけ残して欲しいという市民、市議会等からの意見を踏まえて、基本設計の中での樹木調査結果から移植可能と判断した樹木は活用していく考えです。</p> <p>【工事対策】</p> <p>工事騒音については、法律に則った騒音値以下となる工事計画とします。</p> <p>【まちづくり】</p>

		<p>騒音の配慮をお願いします。</p> <p>そして、駅方面から市役所に向かう人のマンション敷地内の通り抜けは禁止にしてください。JRの高架下などを利用されたらいかがでしょうか。</p> <p>よろしくをお願いします。</p>	<p>武蔵小金井駅東側の「小金井街道」から「緑中央通り」までのJR高架下の利用につきましては、JR東日本により利用計画の検討が進められています。</p>
115	<p>コスト</p> <p>敷地有効活用</p> <p>緑化</p> <p>平面計画</p> <p>機械室</p> <p>議場</p> <p>水回り</p> <p>建物外観</p> <p>構造計画</p> <p>電気・機械設備</p>	<p>01 基本方針</p> <p>「小金井市新庁舎基本計画」（平成25年3月策定）によれば、新庁舎の基本理念に、「費用を縮減する庁舎」と記載がありますが、本基本設計（案）には、建設コストの削減を目標とし、検討された経過がわかりません。建設コスト、床面積など基本計画の理念をどのように理解し、設計に反映させたのか、ご教授願います。</p> <p>02 配置計画</p> <p>敷地北側（中央線高架に接する部分）に通路が計画されていますが、他にも十分なアクセス経路が確保されています。この部分は、最小限の緑化に留め、敷地の有効活用を考慮（駐車場を北側に寄せ、小金井ひろばを拡大する等）すべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>02 配置計画</p> <p>（仮称）新福祉会館の位置が、緑中央通りから最も奥にあります。地域のコミュニティ施設として、また、災害時の社会福祉協議会の円滑な活動を促進するために、こがねい広場や駐車場と接する配置が望ましいと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>02 配置計画</p> <p>「水と緑の小金井」の施設としては、緑地の確保面積が不十分と考えます。敷地内の緑地率は、どのような数値目標にて計画をされたのかご教授願います。</p>	<p>【コスト①】</p> <p>庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約27.9億円になる見込みです。また、地域福祉基金の一部を建設費に充てる予定です。</p> <p>市としては、これまでコスト削減の取組みとして、平成29年度に執務環境調査を実施したほか、ファイリングシステム再構築による文書削減の取組、基本設計においても面積の縮減、地下掘削範囲の削減等コンパクトな施設となるよう取組んでまいりました。</p> <p>しかしながら、建設費については、現在、オリンピックの建設需要、働き方改革等の影響により建設コストは増加していく傾向にあるものと認識しています。</p> <p>引き続き、コスト低減に向けた検討を行うとともに、市場動向等に注視し、適切な入札方法等についても検証を進めてまいります。</p> <p>【敷地有効活用】</p> <p>敷地全体の回遊性等を考慮し敷地への複数アクセスを確保する計画です。いただいたご意見につきましては、外構計画検討の際の参考とさせていただきます。</p> <p>【緑化】</p> <p>東京における自然の保護と回復に関する条例および小</p>

	<p>03 フロア構成 04 平面計画 市民利用の多い部署（市民部、福祉保健部、子ども家庭部）が、3層にわたっています。ワンストップサービスを実現するためには、1フロアあるいは2フロア程度にまとめられるような計画とすべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>03 フロア構成 04 平面計画 6階に室外機置場、電気室などの設備諸室が計画されていますが、ここに配置されている合理的な理由をご教授願います。6階の上部（屋上）に設ける方が、建設コスト削減には有効と考えますがいかがでしょうか。</p> <p>03 フロア構成 04 平面計画 6階に議場が配置されていますが、「開かれた議場」を目指すうえで、支障があると考えますが、いかがでしょうか。長岡市庁舎（アオーレ長岡）などの事例もありますが、配置についてどのような議論があり、この配置になったのかご教授願います。</p> <p>03 フロア構成 04 平面計画 6階の議場、委員会室に採光窓がありませんが、議会からの意見等を配慮された計画でしょうか。ご教授願います。</p> <p>03 フロア構成 04 平面計画 上階ほど平面的に大きくなっています。配される行政諸機能の要求される床面積との整合性は、とれているのでしょうか。形態ありきで無駄なスペースが発生していないかご教授願います。</p> <p>03 フロア構成 04 平面計画 6階のみ水回り（便所等）が、他のフロアと異なりますが。建設コストの経済性への配慮が必要と考えますが、いかがでしょうか。</p>	<p>金井市緑地保全及び緑化推進条例の緑化の基準（敷地面積から建物面積を除いた面積の20%以上を緑化）に基づき、可能な限り緑化する計画としております。</p> <p>【平面計画①】 特に1階には、転出入・転居に伴う手続等でのご利用が多い、市民課・保険年金課・子育て支援課手当助成係を近接配置し、複数の手続きをスムーズに行える配置としています。</p> <p>【機械室】 6階の上部に屋外機置場を設ける場合、防音パネルで囲う必要があり、その分、背の高い建物となり、コストもかかります。景観や、周辺環境への影響、コスト等を考慮するとともに浸水被害等も考慮し、屋外機置場を6階に計画しています。なお、電気室・発電機室を屋外に設置する場合、室内に比べて耐久性が劣り、メンテナンスや更新頻度が増えることが考えられます。</p> <p>【平面計画②】 議場の配置については、新庁舎建設基本計画において「中層部（概ね3階以上の部分）」とされています。</p> <p>【議場】 議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。6階の配置に当たりましては、1会派を除き、低層階に配置することが望ましいと考えるが、より市民の利用頻度の高い施設を低層階に配置することを踏まえ、6階若しくは最上階となることについては、容認いただいています。</p>
--	---	---

	<p>05 立面・断面計画</p> <p>「小金井らしさを表現した外観計画」とありますが、壁面緑化など大胆に施し、小金井らしさを表現される予定はないのでしょうか。中央線からの風景がガラス面だけでは、「小金井らしさ」とは、言い難いと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>06 断面計画</p> <p>「庁舎と（仮称）新福祉会館が重なるエントランス部を3層吹抜けとする」とありますが、空調負荷の増大や防火区画の形成による工事コストの増加をどのように考えておられるのか、ご教授願います。新庁舎基本計画にある通り、経済的な庁舎を目指すことが求められており、避難階の2層吹抜け程度に留め、コスト削減を目指すと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>06 断面計画</p> <p>議場の天井高が他の執務室に比べ大変高くなっております。現状の議場を鑑み、ここまで高くする必要はないと考えますが、いかがでしょうか。天井高を確保するにあたり、構造的に同じフロアより高くするのは、建設コストの経済性の観点から問題と考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>06 断面計画 07 防災計画</p> <p>免震構造と耐震構造の混構造の様ですが、それぞれの重要度係数1.5としたとき、地震時の挙動が違うので、それらを解消するために建設コストの増加が見込まれますが、いかがでしょうか。あまり大きくない建物なので、混構造は避け、経済性を最優先とすべきと考えますが、庁舎を免震構造としなければならない理由をご教授願います。また、制震ダンパーの設置など、免震層をつくらない構造は、設計上成立しないのか、ご教授願います。</p>	<p>傍聴席の床の高さは議場を見渡せるよう、議場より高くしていることから、議場は他の部分より天井と階高が高くなっています。また、広い部屋は天井高が低く感じられる傾向にあるため、議場における圧迫感の軽減効果も見込むものです。</p> <p>【平面計画③】</p> <p>平面計画については、平成31年4月現在の職員数に基づき、新庁舎に配置する全課を対象に業務の関連性、配置される階層及び配置場所等に関するヒアリング等の実施結果を踏まえたものとなっています。文書収納キャビネット等を考慮した詳細な配置については、実施設計において行います。</p> <p>【水回り】</p> <p>議場のレイアウトに合わせて、市民の利便性、セキュリティゾーンの区分等に配慮し、水回りの配置についても検討します。</p> <p>【建物外観】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【コスト②】</p> <p>エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設</p>
--	---	---

		<p>07 環境計画</p> <p>雨水を輻射冷暖房に利用する考えはありませんか。小金井市の「環境楽習館」は、雨水を輻射冷暖房に利用していますが、こちらの技術導入を検討されていらっしゃいますか。</p>	<p>えとしています。吹抜けを設けない場合には、床面積が増えるため、コストは増加することになります。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する</p>
--	--	---	--

			<p>国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【電気・機械設備】</p> <p>雨水を利用した放射冷房につきましては、この規模の建物には適さないものと考えます。庁舎に降った雨水は中水として便所洗浄水で利用し、敷地内については、可能な限り地下へ浸透させる計画としています。</p>
116	環境計画 交流の場	<p>P5 小金井らしさを表現した外観計画</p> <p>北側 JR 中央線面、ガラスの開口部について</p> <p>何故電車に乗っている人にガラスの開口部を大きく取って活動が見えるように配慮しなければならないのか。南側面と合わせて考えると疑問である。勿論、ガラスの安全面、線路、騒音等考慮されていると思うが</p> <p>東、西、南面、周辺環境、プライバシー光害等考慮とあるが、素人考えで申し訳ありませんが、南側の太陽こそ私達は自然に求めます。人間の体が心が必要としていると思います。プライバシー侵害がどの程度のものであるか伺い知れませんが、市内のマンションや住宅を見ても南面から太陽光を取り入れています。執務等の光害があるのかわかりませんが、工夫すれば取り除けられると思います。又、執務の職員の方にも、市民が訪れた時にも南面の開放は良思います。北側は、南に比べると当然暗く、雨の日、雪の日寒さが来庁者は、災害時にも響きます。南側に少し開口部を取り入れたら明るくなると思います。又、市内、市民の様子がいざと云う時職員の方からよく見えます。</p> <p>(プライバシーを犯すのでは当然ありません)</p> <p>(設計が(配置)南敷地境界近くになっているのは、建築基準上、</p>	<p>【環境計画】</p> <p>空調効率は使用電力に大きく影響することから、日差しが強く、熱負荷が大きい東側、西側、南側を壁面とする計画としています。</p> <p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター(ひろばスペース)を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>

		<p>JR との隣接や清掃関連施設の関係からやむを得ないのかなとも考えましたが)</p> <p>P6. ひろばを確保する断面計画</p> <p>3層吹抜けについて、確かに吹抜けは開放感や明るさ確保に有効で、気持ちもゆったりするが、相互の活動が見えるとありますが、2F、3Fの壁面の様子がわからないのでそれとも壁を利用するのでしょうか。床面積がまだ不足している部分ある場合(多目的室、執務室、災害時避難場所等)は、不要としても良いと考える。</p>	
117	災害対策 環境計画	<p>・市報特集号2 / 15表紙にある屋上に設置予定の防災無線鉄塔(20m)について</p> <p>屋上に設置とありますが、当初から基本設計案にあったものですか?素人考えですが、20mもある鉄塔の設置で、太陽光発電パネル設置など屋上や構造物全体に負荷はかからないのでしょうか?</p> <p>室外機やエコボイド直下に設備室を設置してあることなどから、どの位置に設置すれば安全性が担保できるのか設計業者とよく検討してください。可能なら、地上への設置をお願いしたいです。今後とも予測不能な強風もあり得ます。防災無線鉄塔が倒れたらしゃれになりません。</p> <p>・P13 環境計画に示されている屋上へとつながる風道ですが、各フロアごとに独立した風道も確保すべきです。全てを一体化する計画は、一見合理的の効率的に見えます。しかし、箇所の不具合で、風道がとだえる緊急事態発生時が、単独のフロアの重点的換気など、今日の感染症予防の観点からも、保健センター機能設置上も、必要に応じた単独換気のため、はめごろし窓ではなくオープン式窓を南側につけるべきです。</p>	<p>【災害対策】</p> <p>都防災無線の移設につきましては、当初より想定しておりましたが、施設配置、建物高さ等の検討及び関係機関等との協議を行う中で、詳細が明らかになったものです。鉄塔の設置に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、東京都とも協議を行い、他の方策も視野に入れた検討を進めてまいります。</p> <p>【環境計画】</p> <p>庁舎の窓は開かない計画としていますが、吹抜け、エコボイドにより換気を行い、適切な執務空間となるよう計画します。保健センターや多目的室の窓については、強風時や季節によっては空調効率等による開放制限をお願いする場合も想定されますが、基本的には開閉可能な仕様とする計画です。</p>

<p>118</p>	<p>構造計画 電気・機械設備 環境計画 子ども・子育て 周知</p>	<p>1 免震構造と耐震構造の組み合わせによる効果はどのようなものなのかが不明です。</p> <p>2 建物は吹き抜けの構造になっているようですが、冷暖房の効果が悪いのでは？ランニングコストの試算があるのでしょうか。一般住宅も一時吹き抜けがブームでしたが、現在では少なくなっています。</p> <p>3 窓は開くのでしょうか。換気によって省エネになることがあります。今回のように新型コロナウイルスなどは換気が奨励されています。</p> <p>4 子どもの利用も多く見込んでいるようですが、子ども用トイレの設置、おむつ替えの台（北センターの台は使いにくいです）などはどうなっているのでしょうか。</p> <p>5 北センターの授乳室は水道もなく衛生上問題ありです。実際使う人の意見を聞いて改善した施設にしてください。</p> <p>6 新型コロナウイルスの関係で、説明会には参加しませんでした。流行が収束してから改めて説明会を設定してほしいと思います。</p>	<p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p>
------------	---	---	--

			<p>【電気・機械設備】</p> <p>空調設備につきましては、庁舎執務室は放射空調設備の採用で快適性の高い空調とし、会議室等は個別で調整ができる計画としています。また、吹抜けにつきましては、床吹き出し空調で人がいるところだけを空調する計画としています。(仮称)新福社会館は運用時間がそれぞれ異なる部屋で個別制御ができるように、個別熱源主体の空調方式とします。</p> <p>【環境計画】</p> <p>庁舎の窓は開かない計画としていますが、吹抜け、エコポイドにより換気を行い、適切な執務空間となるよう計画します。多目的室の窓については、強風時や季節によっては空調効率等による開放制限をお願いする場合も想定されますが、基本的には開閉可能な仕様とする計画です。</p> <p>【子ども、子育て】</p> <p>授乳室、おむつ交換台の設えについての詳細については、実施設計で行う予定です。利用者にとって利用しやすい設えとなるよう検討します。</p> <p>【周知】</p> <p>現在、市民説明会を追加開催する予定はありません。ご不明な点等がございましたら、担当までご連絡ください。今後も適切な時期に市民の皆様にはお知らせして参ります。</p>
119	コスト 広場	1. 基本方針に関して ①建設費について約 84.4 億円とされている。今までは建設費約	<p>【コスト①】</p> <p>庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約 27.9 億円に</p>

<p>施設配置 構造計画 災害対策 福祉総合相談窓口 移動販売 平面計画 環境計画</p>	<p>75 億円、建設事業費が約 91 億円とされてきた。建設費が 9.5 億円増額されている積算根拠と建設事業費がいくらになるのかについて明らかにすべきである。</p> <p>②建設事業費が 100 億円を超えることは明かである。今後の財政計画を早急に示すべきである。</p> <p>③ポイント 1 の「建物と一体となった立体的な小金井広場」について、当初計画の親水広場、子ども広場がなくなり、ウエルカム広場も変更されている。変更の理由について明らかにすべきである。</p> <p>（仮称）新福祉会館屋上の広場は、自由に遊べる広場として活用できるかわからない。広場として位置づけるのなら、活用の方向性を示すべきである。</p> <p>また、小金井広場はその多くの部分が駐車場で、どこが広場なのかがよくわからない。正確に説明すべきである。</p> <p>④同じく広場に関して、庁舎建設予定地は、地域の人たちや子ども、高齢者などに広場として親しまれてきた。特に保育園の子どもたちの遊び場としても活用され、他の代替地がないという状況である。こうした経過を踏まえて、市庁舎建設において自由に使える概ね 3,000 m²程の広場の設置を求める。</p> <p>⑤ポイント 2 『『重ね合わせ』』ることで生まれる交流の場』について、庁舎は当初計画から階数が減り、新福祉会館は 1 階の多くがピロティ構造で 3 階建てである。庁舎と新福祉会館を一体（東西方向に横一線の形式）に建設を基本とするなど配置を再検討する余地があるのではないか。</p> <p>配置計画についての検討では、高架北側からの車両導線の想定はなく、奥行き 27 メートルの条件について基本設計案ではそうな</p>	<p>なる見込みです。また、地域福祉基金の一部を建設費に充てる予定です。</p> <p>市としては、これまでコスト削減の取組みとして、平成 29 年度に執務環境調査を実施したほか、ファイリングシステム再構築による文書削減の取組、地下掘削範囲の削減等コンパクトな施設となるよう取組んでまいりました。</p> <p>しかしながら、建設費については、現在、オリンピックの建設需要、働き方改革等の影響により建設コストは増加していく傾向にあるものと認識しています。</p> <p>引き続き、コスト低減に向けた検討を行うとともに、市場動向等に注視し、適切な入札方法等についても検証を進めてまいります。</p> <p>【コスト②】</p> <p>起債額、償還期間等につきましては、実施設計においてコストを精査したうえで、令和 2 年 10 月を目途にお示しする予定です。</p> <p>【広場①】</p> <p>広場の場所等については、検討を進める中で、変更したことになります。広場面積を広くできるよう、取組んでまいります。なお、親水ひろばについては、井戸水を使用した広場の検討を行いました。井戸の用途制限があること等から水盤の設置は困難であると判断しました。</p> <p>【広場②】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地と</p>
---	---	---

	<p>っていないなど、再検討の余地があると思われる。</p> <p>施設配置など含めて抜本的な検討をあらためて行い、シンプルな建築物とすることによる建設費の節減も含めて再検討すべきである。</p> <p>⑥ポイント「『防災の拠点』として安全・安心の複合庁舎」について、耐震構造が庁舎と新福祉会館で違っていることについて、同じ構造にした場合などの検証をしっかりと行うことを求める</p> <p>⑦新福祉会館のピロティ構造については防災上の見地から見直すべきである。</p> <p>⑧防災無線設備について、設置費用とどのように設置するのかを明らかにすべきである。</p> <p>2. 平面計画について</p> <p>①福祉総合相談窓口は市庁舎内に設置し関係各課と連携がスムーズにいくようにすべきである。</p> <p>②障害者の「リンクの店」については、市庁舎内に配置するように求める。</p> <p>③就労支援センターは、2階の会議室に配置とされているようだが、落ち着いて相談や対応ができるように配置の再検討を求める。また現状を下回ることがないよう一定の広さを確保することを求める。</p> <p>3. 環境防災計画について</p> <p>①北側窓が開かず、南側には窓がほとんどない構造について、見直すべきである。開けられて自然風が入る構造とすべきである。南側については、パッシブ手法の有効性の検証と自然光が入るよう再検討すべきである。</p>	<p>して平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計(案)を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から(仮称)新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引</p>
--	---	--

			<p>き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【施設配置】</p> <p>施設配置につきましては、基本設計者選考の公募型プロポーザルに基づく、設計者からの提案であり、基本設計者選考等委員会において選考されたものとなります。これまでの検討の過程において、複数の施設配置の比較検討等を行った結果、現在の施設配置となっています。</p> <p>【構造計画①②】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるた</p>
--	--	--	--

			<p>め、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【災害対策】</p> <p>都防災無線の移設につきましては、当初より想定しておりましたが、施設配置、建物高さ等の検討及び関係機関等との協議を行う中で、詳細が明らかになったものです。鉄塔の設置に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、東京都とも協議を行い、他の方策も視野に入れた検討を進めてまいります。</p> <p>【福祉総合相談窓口】</p> <p>福祉総合相談窓口は、第 2 期小金井市保健福祉総合計画において、現行の生活困窮者自立支援相談事業の体制を活用、拡充し設置を進めることとしており、社会福祉協議会への気軽に相談できる福祉総合相談の充実の要望があることも踏まえ、令和 2 年度には、現在の社会福祉協議会内の自立相談サポートセンターで相談窓口を試行開始する予定です。新施設竣工後は、自立サポートセンターを含む福祉の総合窓口を（仮称）新福祉会館内に移転し、権利擁護センターを含む他の相談機能や庁舎側の同階層に配置される福祉保健部門と連携しながら相談支援体制を構築します。</p>
--	--	--	--

			<p>【移動販売】</p> <p>移動販売につきましては、1階マルチスペース等において、ワゴン、机又はその他可動式の設備等を活用して、市内の障害者就労施設等が製造した焼き菓子、弁当、パン、コーヒー、手工芸品等の販売を計画しています。</p> <p>【平面計画】</p> <p>常設の販売店を設置する計画はありませんが、1階マルチスペース等において、ワゴン、机又はその他可動式の設備等を活用して、市内の障害者就労施設等が製造した焼き菓子、弁当、パン、コーヒー、手工芸品等の販売を計画しています。障害者就労支援センターは、独立したエリアを設け、相談室も配置しています。関係者とのヒアリングをしながらまとめましたので、一定の広さを確保したものとなっています。</p> <p>【環境計画】</p> <p>庁舎の窓は開かない計画としていますが、吹抜け、エコボイドにより換気を行い、適切な執務空間となるよう計画します。</p>
120	広場 環境計画	<p>設計案の「小金井ひろば」は駐車場や道路、通路でしかない。子どもたちが遊べる広場を確保すべき、そのためには平置き駐車場スペースも地下に移すなどして、現在、保育園の子どもたち、小学生などに貴重な遊び場として機能しているスペース（3,000㎡程度）を確保すべき。</p> <p>北側にしか窓がない庁舎など考えられない。南側にも窓をつける</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年</p>

		<p>べき。 光害というが、「光のない害」ではないのか！ 窓が開く、空調だけでない自然の空気、風が入る庁舎が必要である。</p>	<p>3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【環境計画】</p> <p>空調効率は使用電力に大きく影響することから、日差しが強く、熱負荷が大きい東側、西側、南側を壁面とす</p>
--	--	--	---

			<p>る計画としています。</p> <p>また、環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画となっています。南面につきましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取入れる計画です。地熱エネルギーについても、地中と外気温の寒暖差を利用した設備も導入する計画です。</p>
121	<p>広場</p> <p>環境計画</p> <p>電気・機械設備</p> <p>駐車場台数</p>	<p>2月21日の説明会に参加した者です。</p> <p>以下意見します。</p> <p>①完成予想図の日の射し方や周辺建物の縮尺を正しく表示していない事は、意図的な嘘であり、正しく条件を明記したうえで修正公表すべき。</p> <p>嘘の完成予想図は、東京新聞にも来期予算記事の中で掲載されており、メディアにも修正を連絡すべき。</p> <p>②環境計画断面図には換気が自然に行えるイメージが描かれているが、実体としてそれを実現するためのビル管理運用の具体的なコストや設計としてデータ分析結果とその妥当性が明記されていない。</p> <p>③南側の都営住宅の縮尺が正しく表示されていないため、太陽光発電の季節変動による発電妥当性と蓄電池容量見積もりが正しく判断できない。</p> <p>④駐車場台数は過剰。</p> <p>定期バス運行はつくば観光と直契約の方が話し早いだろうし、あの程度の広場は広場と言えない。そもそもオーケストア周辺の道路渋滞は全く無視して、入れ物だけ広げる事に何の回答もなく、まともに考えてない。</p>	<p>【広場】</p> <p>市報特集号等に掲載している全景外観イメージ図において、実際の方角と異なる向きで影が表現されていました。ご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。なお、修正したイメージ図については別途お示しします。</p> <p>【環境計画】</p> <p>環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画となっています。南面につきましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取入れる計画です。地熱エネルギーについても、地中と外気温の寒暖差を利用した設備も導入する計画です。</p> <p>【電気・機械設備】</p> <p>太陽光発電については、施設全体の電力供給の一部を補填する規模であり、蓄電する想定はありません。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39</p>

			台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取り組んでまいります。
122	広場 議場 環境計画 交流の場	<p>1、駐車場は地下利用してください。</p> <p>これまで子どもたちが遊んでいた広場を市庁舎にするわけですから、未来の子どもたちが自由に遊べる広場を地上に確保していただきたいです。駐車場より広場（公園）の方が見た目という点でもエコロジーで、市民の集いを促すことにも繋がると思いますが。</p> <p>2、市議会の議場の二次利用について。</p> <p>まず、貴重な市民の税金を使って国会のような立派で広い議場を設置するのは反対します。市民も気楽に参加しやすいフラットでアットホームな議場が理想です。また、議会は年間40日間ほどということで、残りの300日は市民が自由に利用できるようなマルチスペースにしていきたいです。駅前の市民ホールの利用は人気が高くままならず、市庁舎に市民スペースがあったらみんな大喜びで利用し集います。</p> <p>3、再生可能エネルギーの活用。</p> <p>非常時の自主発電能力が欲しいのと、CO2削減の観点から原発や化石燃料電力を抑えていき再生可能エネルギーで運営する存在になってください。子どもたちの社会勉強のためにも、ぜひとも率先して再エネ運用をしてください！！</p> <p>結論として、現在の新庁舎・福祉会館の基本設計ではポイントとして挙げている「市民の集い」は自然発生しにくいと感じます。</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、</p>

		<p>市民のためのお仕事をしやすい建物であると同時に、「市民が主役」でもある建物として再考して下さるようお願いいたします。</p>	<p>パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【議場】</p> <p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>【環境計画】</p> <p>現段階の二酸化炭素排出量は、同種同規模の建物と比較して40%程度の削減率となっています。今後、施設の管理運営方法等の検討も含めて、更なる削減に向けて取り組んでまいります。</p> <p>【交流の場】</p> <p>庁舎等複合施設は、エントランスホール付近にマルチスペース、市民参画スペース、吹抜けを設け、2階の吹抜けに面して多目的室やカフェを配置、3階の吹抜けに面して子ども家庭支援センター（ひろばスペース）を配置し、視認性のある設えとし、お互いの活動が見えるようにすることで、市民が集い、活動できる設えとしています。</p> <p>また、市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合いスペース</p>
--	--	---	--

			<p>ース、カウンター等を利用できるよう計画しています。</p> <p>新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
123	ICT スマホ充電	<p>P4 には「エントランスホール付近にはマルチスペースや市民参画スペースを配置し、(仮称)新福社会館の(仮称)市民協働支援センターや多目的室と近接することで、交流の場が生まれ、様々なイベントや市民活動が可能となります。」とあります。</p> <p>また、「新庁舎・(仮称)新福社会館建設に伴うICT整備方針」平成31年4月では</p> <p>P21 ウ 公衆無線LANの整備 待合スペース等で無線LANが利用できるよう、市民向け無線LAN環境の整備を推進します。</p> <p>P30 4 ICT整備方針 ICTを導入することにより、公共サービスの充実や、職員の業務効率化等、様々な効果が期待され、職員の業務改善に向けた意識変革にも取り組む必要 と記されていますが市民が自ら積極的にICTを利用して情報を得たり、サービスを活用する事に対して、より考慮されるべきかと思えます。具体的には、情報難民やIT弱者と言われる方々に対しての相談窓口設置。相談内容としては、特にインターネットを利用した在宅市民サービスについてですが、自宅で市役所のサービスを受けるにあたって必要なスマホやパソコン・インターネットの困り事全般についても、気軽に、無料で相談できる場所がますます必要になってくると考えます。現在、公民館でもパソコン無料相談が定期的実施されておりますが、Wifi設備が無く、パ</p>	<p>【ICT】 市民が利用できる環境を整備した公衆無線LANについて、新庁舎への導入に向けて、現在、検討を行っているところです。</p> <p>【スマホ充電】 携帯電話の充電設備につきましては、いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p>

		<p>ソコンを持ち込んでもインターネットに接続できないこともあって、市の中心部に位置する新庁舎においてその役割を持つようになればと思います。</p> <p>また、その為には市民ボランティアの活用も考えられます。なお、P7の防災計画には、災害時に市民に対し、スマホ充電を行うためのコンセント開放や無料 Wifi を提供すること（の為の設備や機材）について記載する事も、是非ご検討願います。</p>	
124	<p>広場</p> <p>敷地内樹木</p> <p>環境計画</p>	<p>南側にスペース（空間）がないのが気になります。</p> <p>北側の一番良い場所が駐車場になっており、残念です。自転車利用者にとって、もっと入口に近い便利な駐輪場の確保を望みます。</p> <p>北側に配置されている6本の桜は必要でしょうか。半分に減らして駐輪場にしたらどうでしょう。</p> <p>各部屋の窓は、自然の風の入る開閉のできる窓にして下さい。</p>	<p>【広場】</p> <p>清掃関連施設がある中で建設すること及び建築基準法の日影規制等により、敷地北側に建物を建てることはできません。</p> <p>【敷地内樹木】</p> <p>敷地内の既存樹木はできるだけ残して欲しいという市民、市議会等からの意見を踏まえて、基本設計の中での樹木調査結果から移植可能と判断した樹木は活用していく考えです。</p> <p>【環境計画】</p> <p>窓は開かない計画としていますが、吹抜け、エコボイドにより換気を行い、適切な執務空間となるよう計画します。</p>
125	<p>バリアフリー</p> <p>災害対策</p>	<p>新庁舎・(仮称)新福祉会館の建設が具体的になってきて、良かったです。新庁舎の建設にあたって、お願いがあります。足が不自由で車椅子使用及び障がいがある人、高齢者などが使用しやすい構造にして下さい。基本設計案では、議場は最上階の6階になっています。災害が起き、停電した時の事を考え、本当は低層階（できれば1階）にさせていただきたかったです。3ページの防</p>	<p>【バリアフリー】</p> <p>高齢者や車いすを使用されている方の施設利用も含め、バリアフリー法等関係法令等の基準に適合した計画とします。</p> <p>【災害対策】</p> <p>非常用発電設備を設置し、停電時においてもエレベーター</p>

		<p>災計画に、「非常用発電設備を設置し、7日以上機能維持できる自立した建物を計画します。」とありますが、これはぜひ実現して下さい。現在の本庁舎の議場は4階で、エレベーターがなく、足が不自由で車椅子使用及び障がいがある人、高齢者などは傍聴・陳情&陳述に行きたくとも行けません。新庁舎の建設がなるべく早く進み、完成することを希望します。</p>	<p>ターを使用できる計画としています。</p>
126	<p>バリアフリー 駐車場安全対策</p>	<p>P4. (2) 市民利用スペースについて 各フロアに多目的トイレの設置計画ありがとうございます。しかしながら、可能なら男女共便房に車椅子対応のトイレの設置をお願いします。多目的トイレが使用されている時は、(子ども、老人、障害者等身体的に使用時間がかかります。)一つでは、非常に不便で困っている状況をこれ迄見て来ています。車椅子対応出来る様、戸、入口巾、出来れば引戸・手すり設置・広さ等配慮されたトイレの設置をご検討願います。</p> <p>P2. 1、配置計画(1) オープンスペースの確保 4. 駐車場、駐輪場(2) 北側オープンスペース(駐車場、ひろば) 駐車場にはいざと云う時の為にタイヤ止めがない。小金井ひろばや臨時駐車場には、多くの人たちが子ども、老人、障害者等集い、歩行すると思う。駐車場に隣接、車の往来があり、危険を感じる。事故を防ぐ等、ハード面、ソフト面、安全を確保出来るようご配慮をお願いします。過日のヒアリングありがとうございました。既にお願ひしてあります要望点よろしくお願ひします。</p>	<p>【バリアフリー】 いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p> <p>【駐車場安全対策】 庁舎建設予定地の接道は西側の緑中央通りのみとなっていることに加え、清掃関連施設がある中で(仮称)新福祉会館の供用開始を先行させる予定です。このため、JR中央線高架下の一部を動線として利用できるよう関係者と協議を進めてまいります。</p> <p>基本設計(案)においては敷地の西側と北側に出入口を配置していますが、庁舎竣工、清掃関連施設撤去・外構工事といったステップとなることから、駐車場の使い方等も変化することが想定されます。</p> <p>つきましては、歩車分離に関する考え方、近年増加傾向にある自転車事故への対応、敷地内の安全確保に向けて、駐車場管理員の配置等も含めた管理運営方法等の検討を進めてまいります。</p>
127	<p>平面計画 広場 交流の場</p>	<p>・3階のフロア配置について これまでのフロア配置(案)では、学校教育関連の部署は、子ども家庭部と同じフロアに集約していた。子育て環境日本一という</p>	<p>【平面計画】 平面計画については、平成31年4月現在の職員数に基づき、新庁舎に配置する全課を対象に業務の関連性、</p>

<p>災害対策 周知</p>	<p>スローガンを具現化し、子ども施策に関する連携・コミュニケーションをより円滑にするとともに、乳幼児連れや子どものことで手続きにきた市民にとって、利便性ととも安心して来庁できる環境確保の面でも優位であると考え。この点、再考すること。</p> <p>・「ひろば」について</p> <p>庁舎建設敷地である前提は理解しており、現在の暫定広場と同等のものを求めるつもりはないが、周辺には走り回れる一定の面積がある広場がなく、保育園児や子どもたち、また高齢者の憩いの場として、出来る限りのスペースを取るよう要望したい。多様な目的の人が集う場であることも、市民に長く親しまれ活用される庁舎&福祉会館として認識される要因となるはずである。また、親子ひろばについては、夏場においてこどもたちの遊べるスペースとして期待していたが、井戸水の利用ができないことから断念したとのことだった。水と緑の小金井というからには、水遊びができる環境をつくること。</p> <p>・閉庁時の庁舎フロアの活用について</p> <p>閉庁後はセキュリティ面などの課題をクリアして市民が自習やミーティングスペース等として利用できるようにしたい旨を聴いていたが、その実現を期待したい。また、そのための必要備品のみならず、誰でもインターネット環境及び電源（USB）が使えることをイメージして今後の実施設計に臨むこと。</p> <p>・防災拠点としての機能について</p> <p>「防災拠点」を大きく掲げるからには、耐震構造の福祉会館が大規模地震発生後、機能停止することへの備えも想定いただきたい。また、「庁舎および福祉会館は避難所ではない」とするが、実際に市民は大勢避難してくる（実に熊本地震でもそうだった）。そ</p>	<p>配置される階層及び配置場所等に関するヒアリング等の実施結果を踏まえたものとなっています。</p> <p>【広場①】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるよ</p>
--------------------	---	---

		<p>のような経験から学べる実態も想定して、真の防災拠点としての機能を果たす設計に取り組むこと。</p> <p>・市民への広報および情報公開について</p> <p>市報特別号を見て「庁舎等建設について初めて知った」という複数の市民から意見をいただきました。1年前にも意見しましたが、100億円を超える総事業費が想定され、小金井市政においても稀有かつ重要な事業であり、市民への周知は工夫を凝らしていただきたい。庁舎&福祉会館の進捗を伝え、情報を網羅した特別WEBサイトを設けることや、定期的な市報特集号の発行など、今後より一層、市民に対して本事業に関してわかりやすい広報と情報公開に徹底して取り組むこと。</p>	<p>うな設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【広場②】</p> <p>親水ひろばについては、親水ひろばについては、井戸水を使用した広場の検討を行いました。井戸の用途制限があること等から水盤の設置は困難であると判断しました。</p> <p>【交流の場】</p> <p>市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、庁舎の1階の待合スペース、カウンターは閉庁時にも利用できるよう計画しています。インターネット環境等については、いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p> <p>【災害対策】</p> <p>いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p> <p>【周知】</p> <p>これまで、節目の折には市議会において市長報告や全員協議会を開催し、市報等に掲載するとともに市民説明会を開催する等、周知に取り組んでまいりました。今年度は、昨年5月と今年2月に庁舎等複合施設の市報特集号も配布しています。引き続き、市民の皆さんにご理解いただけるよう、周知に努めてまいります。</p>
128	議場	1. 「議場」について	【議場】

<p>広場 まちづくり</p>	<p>正直、図に示された「議場」の面積が適切かどうかはわかりません。</p> <p>ただ、ひとつお願いしたいことは、このスペースを「議場」だけの目的にさせていただきたくないということです。</p> <p>「議場」の品位は保ちつつ、議会開催時以外には、いろいろな目的に使えるような場所にさせていただきたいと願っています。</p> <p>議場として使われる場所も、必要に応じて一般市民が利用することで、市民が議会や市政に関心を持つきっかけになるのではないかと考えるからです。</p> <p>机や椅子も固定せずにキャスター付きにしておけば、レイアウト変更ができ、災害時の対策本部とか、多目的ミーティングスペースとして使えるように思います。</p> <p>2. 駐車場スペースについて</p> <p>「配置図」を見て北側の高架下は利用対象になっていないことが残念に思われました。</p> <p>現在の状況から必要台数が考慮された結果だとは思いますが、敷地全体に対する駐車场面積が大きく空間が勿体ないと思います。</p> <p>駐車場スペースを小さくできれば一般市民が利用できる場所が増えるかと思っています。</p> <p>「車両出入り口」の部分が借りられたのであれば、敷地北側も借用するという事は考えられませんでしたでしょうか？</p> <p>高架下を小金井市が利用できる状態にしておくことは将来、大事が起きたときなどにも有効だと思います。</p> <p>最後に、企画政策課にお願いがあります。</p> <p>今回の募集とは直接関係してはいませんが、小金井駅東から「緑</p>	<p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>【広場】</p> <p>高架下の利用については、JR東日本八王子支社において事業展開を検討していると伺っており、JR中央線高架下の使用を前提とした検討は行っておりません。</p> <p>【まちづくり】</p> <p>武蔵小金井駅東側の「小金井街道」から「緑中央通り」までのJR高架下の利用につきましては、JR東日本により利用計画の検討が進められています。</p>
---------------------	--	---

		中央通り」までの高架下を、駅と市役所とのアクセスとして、ぜひともJRと交渉していただきたいと願っています。	
129	<p>建築計画 環境計画 交流の場 コスト 平面計画 施設規模 建設場所</p>	<p>市民の税金多額に使用するのにこんな使いづらい有効活用しにくい設計でやるのですか？今の庁舎を購入する方がいいです。税金は他へ使うようにした方がいいです。</p> <p>設計区分けしすぎていて有効活用できなさそう。福祉はあそこだけ？！子供の支援の場と福祉同じフロアでないと思いません。分けないで！小さな頃から。</p> <p>FIX マドは地球にも環境にも悪いです。空調ばかりに限らず開閉できる窓にするべき！！</p> <p>新庁舎の中のフリースペースが少ないことについて、以下の事を考えていただきたい。福祉会館の中は関係ありませんので、新庁舎のほうで回答をしてください。</p> <p>1. 子どもたちが勉強や普段から入れる場所の創設</p> <p>役所は役所の人だけが仕事をするだけの場所ではありません。市民の税金を使うのであれば、市民の人がしやすい場所を作ることも必要です。また、「それは福祉会館にあります」では、「税金を使って自分たちの場所だけ作ればよい」と聞こえますので、そのような回答はやめてください。市役所は、市民の税金で作る以上、市民の入れる場所を作るべきです。市民の税金を使って作るのに、市民のための場所（館内のフリースペース）を作らないのはなぜなのか教えてください。「お金がない」とか「限られた予算の中で」という回答はやめてくださいね。ちゃんと市役所は「こういう場所」だから「市民の場所は不要」と納得できる理由を教えてください。</p>	<p>【建築計画】</p> <p>現在の本庁舎は老朽化しており、災害対応、バリアフリー対応等の課題があり、第二庁舎は賃貸借で毎月賃料が発生しており、また、分散庁舎となっているため行政効率の面からも課題を抱えています。</p> <p>また、旧福祉会館は平成28年3月に閉館しており、新庁舎・（仮称）新福祉会館ともに早期の竣工が望まれる状況であることから、建設に向けた検討を進めています。</p> <p>【環境計画】</p> <p>庁舎の窓は開かない計画としていますが、吹抜け、エコポイドにより換気を行い、適切な執務空間となるよう計画します。</p> <p>【交流の場】</p> <p>庁舎は、行政が使用する公用財産に位置付けられ、市役所の業務を行う場所です。市民の皆様の福祉を増進することを目的として市民がお使いにある施設は公共財産と目的が区別されます。市民ワークショップ、こがねいミーティングの意見等を踏まえ、閉庁時には、庁舎の1階の待合スペース、カウンター等を利用できるよう計画しています。新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【コスト】</p>

	<p>2. 市民の負担のない工事</p> <p>PFI だの民間活力だの言っておきながら、いったいどこに入っているのでしょうか？お金がないのであれば知恵を出してスペースを確保するよう努力をするべきだと思います。今回の建設では、どれだけ市民の税金を使う予定であり、国や都から（これも税金です）補助金をもらう予定であり、そのうえで民間活力を利用して小金井市民のためにどれだけの費用が浮くように設計されているのか教えてください。「今後検討する」とか「現在検討中」とかいう答えはやめてくださいね。設計から工事まで時間のない中で、何にも考えないで「設計だけやればよい」なんてくだらない考えを持っていないと思います。しっかりと考えているはずだと思いますので、その点をしっかりと示してください。具体的な金額や内容をお願いします。</p> <p>3 年間をとおした就学相談</p> <p>就学相談をするときの場所の確保をお願いします。最近、きらりを利用した子どもがそのまま特別支援学校や特別支援学級に行くようになってしまっています。東京都の意向では、地域の子は地域で育てると聞いています。そうであれば、地域の学校に通えるようにすべきです。でも、就学相談のあの短い期間だけしか見ないので、就学相談する人が決めつけてしまっているのではないのでしょうか？なので、年間を通じて就学相談にのれる場所と子どもたちが普段から遊べる場所の確保をお願いします。就学相談の場所で子どもたちも遊べれば、普段からいろいろな保育園の就学前の子が来て、様子をうかがうこともできます。子育てしやすいまちを目指すのであれば、学校に行く前の子どもたちへの支援もしっかりとすべきだと思っています。そのための場所の確保をお願</p>	<p>庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約 27.9 億円になる見込みです。また、地域福祉基金の一部を建設費に充てる予定です。起債額、償還期間等につきましては、実施設計においてコストを精査したうえで、令和 2 年 10 月を目途にお示しする予定です。</p> <p>【平面計画】</p> <p>原則として相談室は共用する計画ですが、学校教育部周辺に相談室を設ける等検討します。</p> <p>【施設規模】</p> <p>市としては、これまでの取組みにおいて、コンパクトな施設規模とすることの検討を行ってまいりました。</p> <p>基本設計における検討の中で、この施設規模においても各基本計画にある基本理念を実現できるものと考えています。</p> <p>【建設場所】</p> <p>新庁舎建設につきましては、平成 23 年 3 月に策定した新庁舎建設基本構想において、現庁舎建設予定地を建設場所に選定しており、第二庁舎は庁舎等複合施設の供用開始後、速やかに所有者に返還します。本庁舎跡地の活用については、別途検討を行います。</p>
--	---	---

		<p>いします。この回答についても「予算がない」とか「限られた予算」とか「福祉会館をご利用ください」とか「一定の時期に多目的室を使って」とか言わないでくださいね。短い期間では問題があるので、年間をとおして就学相談にのれる場所、子どもたちの様子を確認ができる場所、子どもたちが安心して遊べる場所（屋内）を確保してください。</p> <p>4. 狭く見えるのは気のせいかな？</p> <p>設計図面を見る限りでは、とても狭く見えます。働いている方が働きたいと思えるようになってきているのか心配です。先日、市役所の方から聞いたら「めちゃくちゃ狭くて使い勝手が悪くなる」と文句を言っていました。これだけ多額の税金をかけるのに、ひどい環境になるのであれば本末転倒です。各職場の方が納得する設計になっているのか？ここでももちろん「予算」を理由にはしないでくださいね。いつもお世話になっている市役所の職員さんが、つらい顔して働かなければならないような施設なら建てないでほしいです。そんなことがないって言える根拠（スペースの問題）と理由（説明会とかでなく、今の設計で問題ないと現場で働いている職員さんが納得している理由）を詳しく教えてください。また、狭くて問題意識を持っている職員がいないのでしょうか？確認していないのであれば、確認をしてもらいたいです。</p> <p>5. 今更ながら、考え方の変更</p> <p>多額の税金を投入して建てるより、第二庁舎を買い取って市役所にして、汚い方の庁舎を駐車場に建直したほうが安くないですか？あと、蛇の目の新庁舎を建てようとしたところは、福祉会館と図書館の本館と公民館の本館を建てればよいのではないのでしょうか？今さら考えを変えることは難しいかもしれませんが、多</p>	
--	--	--	--

		<p>額の税金を使うにしては、内容があまりにひどいように感じています。それに、市役所って市民のための場所なのに、自分たちのための場所として作っているようにしか見えません。だったら、新しいものを作るのであれば、市民のためになる福祉会館と図書館と公民館にしてほしいです。</p> <p>市民の税金を使って作る市民の事を考えた施設であることは、どこをどう見ればわかるのでしょうか？多額の税金をかけて作る価値はどこにあるのでしょうか？賃貸問題を解消するだけなら第二庁舎を市役所として買い取って、新庁舎を建てないほうがまだ安いのではないのでしょうか？</p> <p>市民が多額の税金をかけても建設を進めるべきだと理解できる、納得できる説明をお願いします。賃貸問題は先ほど書いたとおりなので、理由にはなりませんよね。なので、それ以外の理由で納得できるよう教えてください。</p>	
130	<p>構造計画 施設配置・建築計画 コスト</p>	<p>「笑顔が生まれる環境を整える」ために</p> <p>1 基本方針 真の『防災の拠点』を実現するために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『防災の拠点』と言いながら新福祉会館はなぜ免震構造を選択しなかったのですか。 <p>2 配置計画・建築計画 南側に陽の当たる広場 3,000 平米を実現するために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東側の清掃関連施設を北側に移設のち、工事開始することは可能ですか。 ・建物を北側に寄せて庁舎の南側に陽のあたる広場をつくることはできないか。 ・一般図、等時間日影図、各階面積表、求積図を見せてください。 <p>3 断面計画 『防災の拠点』→「新福祉会館+新市庁舎」：フル免震を実現する</p>	<p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類</p>

		<p>・5階建てはできないのでしょうか。できない場合はその理由を教えてください。・地下駐車場：39台を地上に設けることはできないのでしょうか。</p> <p>4 工事ステップ 工期短縮・工費縮減を実現するために</p> <p>・新福祉社会館と市庁舎建設を同時に施工しない理由を教えてください。・(仮称)新福祉社会館工期：14か月、新市庁舎：27か月の理由を教えてください。</p> <p>5 事業スケジュール 1年前倒しで新庁舎完成を実現するために</p> <p>・全体竣工を1年前倒しにする配置計画の再考をお願いしたいです。</p> <p>6 建設費：84.4億円</p> <p>・ここ数年の他市町村の新庁舎建設規模と工費を調べて教えてください。・どのようなプロセスを経て84.4億円に至ったのか教えてください。・含まれているの、含まれていないものを教えてください。</p> <p>・『総事業費』の項目とおおむねの金額を教えてください。</p> <p>・84億4000万円は695万円/人(2015年小金井市総人口：121,396人：出典：国勢調査統計)</p> <p>・『(仮称)南側の陽のあたる広場3,000㎡案の概要</p> <p>・建物概要</p> <p>・建物用途：福祉社会館・市庁舎一体計画</p> <p>・階数：5階建</p> <p>・建物構造：鉄骨造・免震構造 基礎形式：杭基礎</p> <p>・床面積 5階 3,497㎡ 4階 3,321㎡</p>	<p>に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数1.5とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第68条の26に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【施設配置・建築計画】</p> <p>市では、平成29年度に実施した建設計画調査において、庁舎建設予定地の現況を踏まえた上で、複数の施設配置案を作成し、各施設配置案における関係法令等の法定条件を整理し、どれくらいの規模のものが、どのように建てられるかなどについて検証を行った結果、庁舎及び(仮称)新福祉社会館を複合施設とした上で、敷地の有効利用、計画の自由度を高くするため、庁舎建設予定地内の清掃関連施設を敷地南西部に暫定移設する建築計画(Cree-2)も立案してきました。しかしながら、市議会からは清掃関連施設については計画的に移設することで暫定的な移設費用の無駄を省くこと等を求める意見</p>
--	--	--	--

		<p>3階 3,146 m² 2階 2,970 m² 1階 2,795 m² 合計 15,729 m² ※地下駐車場 1,450 m²中止、合算すると 17,179 m²≥ 17,130 m² (原案)</p> <p>・建設費試算 条件：①非免振構造の建築坪設定を 130 万円とする。 ↓ ・4758 坪×130 万円=61.85 億円 ②免振費用の算出：61.85 億円×22%×15%=2.04 億円 ↓ ③外構整備費：単価 15,000 円×約 8,250 m² (北 4,410 m²+ 南 3,125 m²+西 690 m²) =1.24 億円 総合計：65.13 億円</p> <p>・案の特徴</p> <p>① 地下駐車場を中止して、福祉会館も市庁舎も免震構造に！（真の防災拠点の実現） ② 駐車場 124 台は庁舎北側に地上で計画（敷地内安全：歩者分離） ③ 庁舎南側東側に合計 3,000 m²の陽のあたる広場をつくる（子供の笑顔を継続） ④ 同時に工期短縮と建設費縮減を実現する（無理無駄は市民は認めない…）</p>	<p>が相次いだことから、平成 30 年度には市と市議会との相互理解を促進し、より多くの賛同が得られる施設配置案の作成を目的として、新庁舎等建設計画調査業務を追加実施し、「清掃関連施設の暫定移設は行わない。」、「（仮称）新福祉会館の先行竣工の影響を整理する。」、「既存樹木の保全・活用等を検討する。」、「新庁舎は免震構造、（仮称）新福祉会館は耐震構造とした場合等の検討を行い、免震構造とすることにより生じる地下空間については、駐車場として活用する等、利活用に係る検討を行う。」という条件を加えた建築計画（C-3）を立案の上、新庁舎等建設事業の進捗を図ってまいりました。なお、基本設計者の選考に当たっては、この建築計画（C-3）の立案条件を設計条件として付記しているものです。</p> <p>お寄せいただいた「清掃関連施設の移設」を前提条件としたご意見を採用することにつきましては、これまでの経過から難しい状況であることをご理解ください。</p> <p>【コスト】</p> <p>総事業費については、本年 6 月の取りまとめに向けて庁内において積算を進めている段階につき、現時点でお示しすることはできません。また、建設費については、庁舎の規模、地域、時期等により異なりますが、実勢 m²単価は 45 万円から 50 万円程度と認識しております。しかしながら、オリンピックの建設需要、働き方改革等の影響により建設コストは増加していく傾向にあるものと認識しています。引き続き、コスト低減に向けた検討を</p>
--	--	---	---

			行うとともに、市場動向等に注視し、適切な入札方法等についても検証を進めてまいります。
131	広場 コスト 施設配置	<p>1. 市報（2/15）p 1の斜視図（日影及び福祉会館の縮尺、屋上を含む北側への出は庁舎の幅と同等）は完全に出鱈目な図である。市報での「謝罪」で済むものではない。「詐欺的」図で市民を欺いている。</p> <p>従って基本設計（案）と云えず、撤回して再度作り直すべきである。</p> <p>2. p 1の法外な市民負担を強いる概算費用は、70億円以下に収まる様にすべきである。数年後からの人口減少・少子化は加速の統計データが伝えられている。重大な前提条件である。さらに、市内には6階相当の建築物は多数あるがそれらは免震ではない。免震構造は取止め、地下駐車場も止める事が費用軽減に繋がる。根本的に再考すべき重要事項である。</p> <p>3. p 3の次代を担う子供の遊び場確保は最重要点であるが、車優先に偏っている。しかも、「小金井広場」と称されるスペースは年間を通じて「日陰広場」になっている。特に冬季は利用者がいない事態となろう。広場は日照が補償される配置でなければならない。広場は2000㎡以上のひろさ広さを南側に配置すべきである。近隣の保育園（半径500m前後）は10園を超え、利用希望児童数は3桁を大きく超えるであろう。</p> <p>4. 以上のことから</p> <p>イ) 建物は共用できるまで中央線によりの北側にし、南側に窓を設ける。</p> <p>ロ) 地下は無くし、雨水タンク関連設備で最小の掘削とし、免震は不採用。</p>	<p>【広場①】</p> <p>市報特集号等に掲載している全景外観イメージ図において、実際の方角と異なる向きで影が表現されていました。ご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。なお、修正したイメージ図については別途お示しします。</p> <p>【コスト】</p> <p>庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約27.9億円になる見込みです。また、地域福祉基金の一部を建設費に充てる予定です。</p> <p>市としては、これまでコスト削減の取組みとして、平成29年度に執務環境調査を実施したほか、ファイリングシステム再構築による文書削減の取組、地下掘削範囲の削減等コンパクトな施設となるよう取組んでまいりました。</p> <p>しかしながら、建設費については、現在、オリンピックの建設需要、働き方改革等の影響により建設コストは増加していく傾向にあるものと認識しています。</p> <p>引き続き、コスト低減に向けた検討を行うとともに、市場動向等に注視し、適切な入札方法等についても検証を進めてまいります。</p> <p>【広場②】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場とし</p>

		<p>ハ) 10年前後での「市民の身の丈に」相当する建物にすべきである。</p>	<p>て長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計(案)を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から(仮称)新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>
--	--	--	---

			<p>【施設配置】</p> <p>施設配置につきましては、基本設計者選考の公募型プロポーザルに基づく、設計者からの提案であり、基本設計者選考等委員会において選考されたものとなります。これまでの検討の過程において、複数の施設配置の比較検討等を行った結果、現在の施設配置となっています。</p>
132	広場	<p>2 ページの配置図によると駐車場のスペースが約半分を占めているが、駐車場は地下にすれば、現在保育園児等の利用がない緑地をもっと広く残せるはず。</p> <p>本ページの設計図からは車が主体との印象が強い。是非共再設計してもらいたい。</p>	<p>【広場】</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民</p>

			の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。
133	多目的室 平面計画 屋上庭園	<p>■2F 多目的室、市民活動スペースについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体にオープンでフレキシブルに使えるスペースが少ないようにも見える（特に 2F）カフェのある階はもう少しフレキシブルなスペースと一体にしたほうがお茶をテイクアウトして打ち合わせなども気軽に行えるのでは。 ・2F 西側の多目的室は間仕切りをなくしてしまって、テーブルとイスだけ置いてオープンなスペースにしても良いかも。 ・多目的室はガラス張りでロールスクリーンなどで適宜目隠しできると良い。 ・調理室では懇親会のような事もするため、完全に丸見えだと落ち着かない。 ・調理室も稼働間仕切りにして、前面の多目的室と一体に使えるとイベントなどで使い勝手が良い。 ・カフェはチェーン店などではなく、地元の野菜を使ったお店で手作りのものを出してもらえようところが良い。（はけの森カフェのような感じが良いです） ・団体のロッカースペースはここで活動する団体数をしっかり想定して広さ、数を決めてほしい。 ・多目的室の細かい運用や使い方、部屋のありかたについては、これから新しい市民協働センターの運用を決めるための市民参加の委員会のようなものを立ち上げて決めていくと良いと思う。 ・部屋の窓は適宜開けられるようにして、少し風を直接入れられるようにしてほしい。夏前など、エアコンを入れるほどでもないが窓をあけると気持ちの良い日もある。高層階から人が転落しな 	<p>【多目的室】</p> <p>多目的室等の活動スペースにおいて、多様な市民活動が可能となるよう、いただいたご意見も参考にしながら、スペースの有効活用、運用方法の検討を行ってまいります。</p> <p>内部の活動が見えるよう、壁面にガラス張り等を予定している諸室においても、ロールスクリーン等での適宜目隠しができるような仕様を検討しています。</p> <p>カフェは「市民が気軽に立ち寄れる」「障がい者の働く場としての配慮」をイメージし、新施設の2階に温めた軽食やコーヒーなどの飲み物の提供を基本としたカフェを整備予定ですが、ご意見も参考とさせていただき、運用等の詳細は今後、検討を行ってまいります。</p> <p>（仮称）新福祉会館の運用については、今後の条例制定に向け引き続き検討を行う必要があります。今後どのような形で検討を行うかを含め、貴重な御意見として受け止めさせていただきます。</p> <p>多目的室の窓については、強風時や季節によっては空調効率等による開放制限をお願いする場合も想定されますが、基本的には開閉可能な仕様とする計画です。</p> <p>視聴覚室の可動式間仕切りは、防音効果の面で難しい部分がありますが、いただいた御意見も参考にしながら、スペースの有効活用、運用方法を検討します。</p> <p>待合スペース等の共用部における Wi-Fi 利用等につい</p>

		<p>いような窓にすれば可能では。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚室も稼働間仕切りには出来ないか。(防音性能として難しい?) 小グループでの楽器演奏練習室としてや、歌の練習も出来るのでは。スクリーンは横長で大画面にしてほしい。プロジェクターは天井設置にして再生デッキやパソコンを操作する場所は前のほうで目立たないようにしていると良い。各部屋は横長のイベント吊り看板を簡単に設置できるようにしてほしい。(商工会館などでは下の階から運ぶ必要があり、一仕事) (バトンや看板板のサイズを揃えてどの部屋でも同じものが使い回せるようにしてほしい) ・多目的室や市民参画スペースでは WIFI を使えるようにして、パソコンやスマホの電源をとれるようにしてほしい。 <p>■庁舎・福社会館全般で</p> <p>庁内のどこかにかまわないので、一般用の一次利用無料ロッカーもあると良いのでは。駅前ではないのでそれほど不正な利用はないかと思われま。</p> <p>福社会館の屋上は庁舎閉庁時なども比較的自由にあがれるようにしてほしい。</p>	<p>ては検討中ですが、多目的室等の活動スペースへの導入についても多様な市民活動が可能となるよう、ご意見も参考とさせていただき、検討を行ってまいります。</p> <p>【平面計画】</p> <p>一時利用のロッカーを設置する予定はありません。</p> <p>【屋上庭園】</p> <p>屋上庭園の開放時間については、安全面、防犯面等も考慮しながら、外構計画と並行し、運用方法も含めて、今後検討を行ってまいります。</p>
134	広場	<p>市報こがねい (2/15) 1 ページの全景図では、新市庁舎は南側に建設予定なので、「小金井ひろば」は北側になります。日影になると思います。イメージ図は日差しが北側から当たっています。事実と違うイメージ図はいかがなものでしょうか。見た目が悪くても事実と違うイメージ図は不自然です。市民が主役となると書かれています、ならば市民には全て事実は説明していただきたいと思います。</p>	<p>【広場】</p> <p>市報特集号等に掲載している全景外観イメージ図において、実際の方角と異なる向きで影が表現されていました。ご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。なお、修正したイメージ図については別途お示しします。</p>
135	広場	<p>意見(1)市のホームページに掲載の「修正完成予想図(パース)」</p>	<p>【広場】</p>

<p>環境計画</p>	<p>についてこれは 21 日（金）の市民説明会で、修正した完成予想図（パース）として示されたものと同じだと思います。これが「いつ頃の季節の何時ぐらいの日差しなのか？」と私の問いに対し、設計者は「これはイメージなので、、、（具体的な想定はしていない）」とお茶をにごそうとしました。彼が答えられない明らかです。その陽の射し方は概ね「西北西、太陽高度 60°」という、小金井市では（いえ、日本のどこにおいても）決してあり得ないものなのですから。市側はこの「修正案」で、間違いを認めて修正したことにしたいのですが、あなたたちの行動はあまりにも幼稚かつ稚拙で話になりません。このようなまやかしの”修正”では、市が市民を欺いていることを自ら証明し宣伝しているようなものです。「頭隠して尻隠さず」もみんなですれば怖くないのでしょうか？このような所業を見るのは、一市民として余りにも恥ずかしく残念に思います。市民に誤解を与えぬよう、再度正直な訂正をしてください。この似非修正案をそのままにするということをお許しして良いのか、お一人お一人がご自分の心と静かに向き合ってお判断いただきたいとします。?ご担当の中にも「専門家ではないので自分には分かりかねる」と思われる方がいらっしゃるかもしれません。でも私が指摘しているのは専門知識でも何でもない、小学校の理科の授業で習う程度の子供でも分かる常識です。どうかご自分の目でこの修正した完成予想図（パース）をじっくり見て下さい。南側に建設される庁舎棟を北側から見ている構図ですが、その北側の「小金井ひろば」にも「屋上庭園」にも陽が燦燦と当たる爽やかに見えるパースになっていますが、おかしいと思いませんか？これはちょっとした間違いとかミスなどで起こることではなく、見る者を意図的に欺こうとしたものであるこ</p>	<p>市報特集号等に掲載している全景外観イメージ図において、実際の方角と異なる向きで影が表現されていました。ご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。なお、修正したイメージ図については別途お示しします。</p> <p>【環境計画】</p> <p>施設の適切な管理運営に向けて、引き続き、検討を行ってまいります。</p>
-------------	--	--

	<p>とは明らかです。私は誰がこんなことを意図し命じたのかを追求するつもりはありません。担当課の皆さんにしても、キレイに見えるパースの裏にこんなトリックが隠されていると気付かなかった方もいらっしゃると思います。でもご自分の目で見てご判断いただきたいのです。このパースがとんでもないまやかしだということがお分かりいただけるはずですか？このプロジェクトは小金井市にとって50年か100年に一度の大切な物のはずです。それに関わり業務をするのは、大変ではあってもとてもやりがいのある誇らしいもののはずです。どうか自信と誇りを持って業務に当たって下さい。でもそんな誇らしい業務の中に、いつの間にかこんなまやかしが紛れ込んでいたのです。これは決して放置して良い問題ではないと私は思います。こんなことを長々と書くと自分ながら「まるで邪悪なクレーマーみたいだ」と感じてしまいます。そうではありませんのでご安心ください。或いは「市では間違いを認め訂正したことを、重箱の隅をつついてあら捜ししている」ようにとられかねませんね。でもそれも違います。私が市に対して求めているのは、民主政治の根幹、偽りのない情報を開示して欲しい。その一点に尽きます。これは市にとっても市民にとっても、またとない歴史を画するようなプロジェクトです。これから50年100年、市民が集い、使い続ける大切な庁舎と福祉会館です。そのかけがえのない大切なプロジェクトに、市民を欺くような恥ずかしい所業を混入させないでください。汚いものが混じった計画の上に清らかな建物は建ちません。担当課の皆さんお一人お一人のご判断で、北から太陽が照るような偽りの完成予想図（パース）ではなく、現実に即し、南側から太陽が照る（結果として北側に影が落ちる）正直な完成予想図（パース）を</p>	
--	---	--

		<p>作成し直し、市民に提示してから先に進まれることを切に望んでおります。ここまで進んだプロジェクトにブレーキを掛けるのは大変だろうと思います。スケジュール全体の予定にも影響するかもしれません。勇気のいることだと思います。それでも、50年100年のスパンで考えればたいしたことではないかもしれません。私はもう70歳近い老人ですから、50年後の世界を見ることはありませんが、この建物がウソ偽りのない基本計画の上に建てられ、多くの市民にも職員の皆さんにも末永く愛され親しまれるものとなるよう心より祈っています。そのために、皆さんお一人お一人の勇気と知恵をお貸してください。よろしくお願いします。??? (2) 2/15 版市報の2頁「環境計画」について環境計画には様々なアイデアが盛り込まれ、断面図には良好な換気が自然に行える如きイメージが描かれていますが、これを上手く使いこなすことは簡単ではないはずです。このハード（建物）を使いこなすソフト（内部組織、データの蓄積・分析・フィードバックの仕組み、市民への情報公開）を作り、ここに描かれた環境計画が決して絵に描いた餅で終わらないように留意して貰いたいと思います。よろしくお願いします。</p>	
136	<p>議場 駐車場台数 駐車場安全対策 駐輪場 構造計画 災害対策 工事対策 什器</p>	<p>・議場が広すぎます。また議員控え室は不要です。 政党ごとに部屋を設けるつもりでしょうか？ 市議会議員は打ち合わせが必要なら、事前に市庁舎外で行ってきてください。 市役所職員は、出勤してきたら自分の席に直接行きます。一般企業の勤め人も、会社に出勤したら自分の持ち場に行きます。 市議会議員も出勤したらそのまま議場に行けばいいだけのことです。控え室は不要です。</p>	<p>【議場①】 議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。 【議場②】 議員控室につきましては、市議会開催中及び閉会中における議員の議会活動及び議員活動のために設置し、執務室及び控室として使用するものであり、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において、新庁舎におい</p>

	<p>・議場が広すぎます。年40日程度しか市議会は行われません。320日も使わないのであれば、市議会は会議室で行ってください。議場は不要で、その分、誰でも利用できる会議室を設け、市議会で使うときはあらかじめ必要な広さの会議室を一般の予約を受け付ける前に確保しておけばよいだけです。</p> <p>・駐車場を地上（しかも1F）に設置することは反対です。気軽に利用できすぎると車で来る人が多くなり、周辺の道路混雑の原因になります。設けるなら地下にして、駐車台数は相当な余裕を持って作ってください。駐車場の空き待ちの行列で周辺道路が混雑しないだけの台数を地下に確保してください。敷地面積に匹敵する広さの駐車場を地下に設けてください。</p> <p>・駐車場を「ひろば」と呼ぶということは、そこでは随時、遊んだり、催し物の開催もできるということです。そのたびに駐車場には車が置けないことになります。</p> <p>「ひろば」という名称にすると「駐車場」を「ひろば」と誤解して遊んだりする人がいると事故の原因にもなります。（もし事故があった場合は誰が責任を取るのでしょうか？）</p> <p>・臨時駐車場がありますが、「臨時」が「常設駐車場」にならないようにしてください。</p> <p>・駐輪場がありますが、狭いです。また、市庁舎から離れすぎています。駐輪場は雨が降っても市庁舎に濡れずに行かれる場所に作るか、市庁舎に隣接して作ってください。</p> <p>・市庁舎は「免震構造」なら福祉会館も「免震構造」にしてください。</p> <p>市庁舎と言ってもほとんどの市民は市役所には滅多に行きません（私は住民票の異動手続きのときしか市役所には行きませ</p>	<p>ても設置することと決定しました。なお、議場の検討につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取組んでまいります。</p> <p>【駐車場安全対策】</p> <p>庁舎建設予定地の接道は西側の緑中央通りのみとなっていることに加え、清掃関連施設がある中で（仮称）新福祉会館の供用開始を先行させる予定です。このため、JR中央線高架下の一部を動線として利用できるよう関係者と協議を進めてまいります。</p> <p>基本設計（案）においては敷地の西側と北側には出入口を配置していますが、庁舎竣工、清掃関連施設撤去・外構工事といったステップとなることから、駐車場の使い方等も変化することが想定されます。</p> <p>つきましては、歩車分離に関する考え方、近年増加傾向にある自転車事故への対応、敷地内の安全確保に向けて、駐車場管理員の配置等も含めた管理運営方法等の検討を進めてまいります。</p>
--	--	--

		<p>ん)。市役所は市民のために仕事をする市役所職員と市民のために考える市議会議員が主な利用者です。市民が多く使う福祉会館と市民がほとんど使わない市役所で、市役所の方が構造的に優遇されているのはなぜでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎の屋上には 20mにも及ぶアンテナが設置されると聞きました。「市報こがねい」に掲載されている市庁舎の完成予想図にはアンテナが描かれていません。イラストの下に注意書きで記載されるに止められています。なぜでしょうか？ アンテナも描かれた完成予想図を市民に公表してください。 ・後で追加費用が掛からないように綿密に計画を立ててください。追加工事が発生しても土建屋の言い値で行わないでください。追加工事が必要な場合には土建屋の責任と費用で行わせてください。 <p>オフィス家具は現在使用している物をそのまま使ってください。市庁舎を新築するからといって、オフィス家具まで新調する必要はありません。机、椅子、カウンターのほか事務用品等は現在使用しているものをそのまま継続して使ってください。</p>	<p>【駐輪場】</p> <p>駐輪場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設調査において、近隣市の公共施設における自転車設置台数の考え方を参考に400台としていましたが、市民説明会等でのご意見も踏まえ、職員用、施設利用者用に適切に見込み、見直しを行います。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数1.5とするこ</p>
--	--	--	---

			<p>ととした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【災害対策】</p> <p>都防災無線の移設につきましては、当初より想定しておりましたが、施設配置、建物高さ等の検討及び関係機関等との協議を行う中で、詳細が明らかになったものです。鉄塔の設置に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、東京都とも協議を行い、他の方策も視野に入れた検討を進めてまいります。</p> <p>【工事対策】</p> <p>発注者・コンストラクションマネジメント業者・設計者で、後からの変更が生じないように努めてまいります。</p> <p>【什器】</p> <p>使用している机、棚等の什器のうち、現在の規格に該当するものは、庁舎移転後も使用する予定です。旧規格の什器については、規格が統一されておらず、スペース効率が悪いことから新庁舎では使用せず、適切に処分していく考えです。処分方法については、今後、検討を行います。</p>
137	建物外観（時計）	<p>お世話になります。</p> <p>新庁舎は電車から見える位置ですので庁舎には大時計を設置し</p>	<p>【建物外観（時計）】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいりま</p>

		て下さい。また、広場にはモニュメントがあるといいと思います。	す。
138	建物外観（時計）	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎建設地は、市内中央であり中央線と隣接する ・小金井市には、通信技術研究機構が存在する この二点をいかし、小金井市を印象づけるような、車窓からも見える、時計を設置していただきたいと思います。「ときが生まれるまち」とPR出来るように	【建物外観（時計）】 ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。
139	広場	イトーヨーカドー武蔵小金井店のフェスティバルコートのような、イベントを開催できるほどの広い空間と、ゆったり座ることのできるベンチを、屋外に設けてほしい。	【広場①】 広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。 敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。 新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。 【広場②】 いただいたご意見につきましては、外構計画検討の際の参考とさせていただきます。
140	構造計画	①福祉会館部分も免震構造にすべきだ。なぜ庁舎だけなのか。	【構造計画】

<p>広場 リサイクル事業所</p>	<p>②今、ジャノメ跡地は、子どもたちの公園として、大いに活用されています。庁舎建設後も、一定部分は、子どもが遊べる広場とするよう考えてほしい。</p> <p>③リサイクル事業所は、ゴミ減量や資源循環はじめ大きな役割がある。同事業所の存続、拡充を求めます。</p>	<p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称)新福社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数1.25に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数1.5とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第68条の26に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【広場】</p>
------------------------	--	--

			<p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民</p>
--	--	--	---

			<p>の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【リサイクル事業所】</p> <p>リユース事業については、清掃関連施設整備基本計画に基づき、二枚橋焼却場跡地に整備する不燃・粗大ごみ積替え・保管施設の中に、リユース可能な粗大ごみに簡易な修繕等を施し、リユース品として展示する機能を設けます。リユース品の施設での常設販売や庁舎敷地内でのイベント販売を行うことも検討しています。</p>
141	コスト	<p>新庁舎（案）を拝見しましたが、一番引っかかったのが、P1 右下の概算費用 84.4 億円のところ。通常、作ってみると当初計画の倍以上にふくれあがること多い点も加味すると、小金井市約 10 万人で 100 億円、1 人当たり 10 万円の負担を負うわけで、過剰設備と感ずります。</p> <p>既に借金まみれと批判されている小金井市なので、もっと費用を抑えたものとし、ゴミ問題の解決も見据えた計画にすることを希望します。</p>	<p>【コスト】</p> <p>庁舎建設基金の令和元年度末現在高は、約 27.9 億円になる見込みです。また、地域福祉基金の一部を建設費に充てる予定です。</p> <p>市としては、これまでコスト削減の取組みとして、平成 29 年度に執務環境調査を実施したほか、ファイリングシステム再構築による文書削減の取組、地下掘削範囲の削減等コンパクトな施設となるよう取組んでまいりました。</p> <p>しかしながら、建設費については、現在、オリンピックの建設需要、働き方改革等の影響により建設コストは増加していく傾向にあるものと認識しています。</p> <p>引き続き、コスト低減に向けた検討を行うとともに、市場動向等に注視し、適切な入札方法等についても検証を進めてまいります。</p>
142	敷地内樹木	<p>配置計画（2）既存樹木はできる限り残すように計画します。</p> <p>このことに大変関心があります。必ず実現の方向で経過も年毎に</p>	<p>【敷地内樹木】</p> <p>敷地内の既存樹木はできるだけ残して欲しいという市</p>

		<p>市民へ知らせてください。</p> <p>全体的に新庁舎が、市民のために考え、検討されてきた建物であることを把握しました。</p> <p>今後は、この基本設計（案）が本当に市民のための建物となるように注目して完成を楽しみにします。</p>	<p>民、市議会等からの意見を踏まえて、基本設計の中での樹木調査結果から移植可能と判断した樹木は活用していく考えです。</p>
143	<p>ICT</p> <p>建物外観</p> <p>駐車場台数</p> <p>カフェ</p> <p>まちづくり</p> <p>サイネージ</p> <p>多目的室</p> <p>周知</p>	<p>☆他の市・区がうらやむ圧倒的な新庁舎を！！</p> <p>☆小金井市のシンボルとして向こう 10 年以上は誇れる革新的な新庁舎にして欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AI の活用の活用（全国の自治体でも進んでいる） ・5G への対応・活用（仕事の方法がかわるほど速いので、5G を意識したシステムやサービスを。 <p>①ページ：外観がダサイ。昔の校舎のようで恥ずかしい。武蔵小金井駅南口再開発シティクロスと親和性のあるデザインにするなど、ただの箱ではなく意味があり近代的なものに。</p> <p>②ページ：地下駐車場をもっと広くして、地上駐車場をその分せまくする。（あめがふると入口まで遠くて不便なため）。そのせまくしたスペースに遊具などを設置し小さな公園に。</p> <p>③ページ：カフェではなく、イトインのコンビニに。ほとんどの区役所にはコンビニが入っている。ポスト有。手続きにきた市民の使い勝手がよく、近隣の人もたちよれる。</p> <p>③ページ：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェ、コンビニでは小金井市の農作物のメニューや小金井市にちなんだメニューがあると良い。 ・理想は武蔵小金井と東小金井と地下通路で直結すること。格段に行きやすくなる。 ・デジタルサイネージ等、最新のシステムを組み見やすく、使い 	<p>【ICT】</p> <p>行政におけるAIなどのデジタル技術の活用については、チャットボット等新庁舎建設に関係なく進められる技術もあります。情報化推進施策については、別途検討を進めていきたいと考えております。サイネージ等に関しましても、いただいたご意見を参考にさせていただきたいと考えております。</p> <p>【建物外観】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取り組んでまいります。</p> <p>【カフェ】</p>

		<p>やすいものに。</p> <p>③ページ：幅広い人の誘引⇒（卓球台、ビリヤード、ダーツ、囲碁、将棋、フットサル、バスケットコート、映画、楽器練習）</p> <p>④ページ：コメントを手書きで募集している所が、古く特定層からしか集まらない。HP、SNS、メール、アプリをフル活用し、広く感度の高い人からもコメントを集めるべき。</p>	<p>カフェは「市民が気軽に立ち寄れる」「障がい者の働く場としての配慮」をイメージし、新施設の2階に温めた軽食やコーヒーなどの飲み物の提供を基本としたカフェを整備予定です。カフェの運用等の詳細は今後、御意見も参考とさせていただき、検討を行ってまいります。</p> <p>【まちづくり】</p> <p>武蔵小金井駅と東小金井駅を結ぶ地下通路につきましては、実現性やコスト等など、様々な課題があるため、難しいと考えております。</p> <p>【サイネージ】</p> <p>新庁舎では、デジタルサイネージを活用して、来庁者に役立つ情報を見やすく発信してまいります。</p> <p>デジタルサイネージにつきましては、庁舎1階等に来庁者の動線を考慮して複数箇所設置し、市からのお知らせ、本日の予定等を発信するほか、必要な各階に設置する方向で検討を進めており、市政情報、当日開催される市のイベント情報等を発信する予定です。</p> <p>災害時のデジタルサイネージの活用につきましては、いただいたご意見も参考にさせていただきます。</p> <p>【多目的室】</p> <p>御意見ありがとうございます。新施設内に卓球台、ビリヤード、ダーツ、フットサル、バスケットコートを設置することは難しいと考えています。しかしながら、御意見にあるように幅広く人にご利用いただけるようにすることは、重要です。多様な市民活動が可能となるよう御意見も参考とさせていただき、検討を行ってまいりま</p>
--	--	--	---

			す。 【周知】 パブリックコメントについては、市内公共施設にて御意見を募集するほか、市ホームページでも募集するとともに、市ツイッターも活用して情報発信をしており、手書き以外の方法でのご意見もたくさんいただいております。
144	広場 施設配置・建築計画	図面のことなどは良くわからないのにすみませんが、なるべく北側に建てて南側に広場を作って欲しいです。 曲がりのついた建物はややこしいので、まっすぐな建物を希望します。	【広場】 清掃関連施設がある中で建設すること及び建築基準法の日影規制等により、敷地北側に建物を建てることはできません。 【施設配置・建築計画】 市では、平成 29 年度に実施した建設計画調査において、庁舎建設予定地の現況を踏まえた上で、複数の施設配置案を作成し、各施設配置案における関係法令等の法定条件を整理し、どれくらいの規模のものが、どのように建てられるかなどについて検証を行った結果、庁舎及び（仮称）新福祉会館を複合施設とした上で、敷地の有効利用、計画の自由度を高くするため、庁舎建設予定地内の清掃関連施設を敷地南西部に暫定移設する建築計画（C r e - 2）を立案しました。しかしながら、市議会からは清掃関連施設については計画的に移設することで暫定的な移設費用の無駄を省くこと等を求める意見が相次いだことから、平成 30 年度には市と市議会との相互理解を促進し、より多くの賛同が得られる施設配置案の作成を目的として、新庁舎等建設計画調査業務を追加実

			<p>施し、「清掃関連施設の暫定移設は行わない。」、「(仮称)新福祉会館の先行竣工の影響を整理する。」、「既存樹木の保全・活用等を検討する。」、「新庁舎は免震構造、(仮称)新福祉会館は耐震構造とした場合等の検討を行い、免震構造とすることにより生じる地下空間については、駐車場として活用する等、利活用に係る検討を行う。」という条件を加えた建築計画(C-3)を立案の上、新庁舎等建設事業の進捗を図ってまいりました。なお、基本設計者の選考に当たっては、この建築計画(C-3)の立案条件を設計条件として付記しているものです。</p> <p>L字の施設配置につきましては、基本設計者から提案のあったもので、平面を中心とした検討だけではなく、立体的な視点を持った検討を進められており、重ね合わせることで新庁舎・(仮称)新福祉会館共に南側にも面するようになっていること、敷地の西側だけではなく南側にも既存樹木を残せるように工夫されていること、また、新庁舎・(仮称)新福祉会館ともに低層化が図られており、建物の高さを抑えることによる周辺住環境への配慮がなされていることから、市として承諾したものとなります。</p>
145	建物外観	<p>建物の外観デザインが、白くてガラス貼で、どこにあっても、どこにでもありそうな、おもしろ味のない建物になってしまう気がして心配です。</p> <p>建築そのものに、もっと有機的で小金井らしさをデザインして下さい、心からお願いします。</p>	<p>【建物外観】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p>

		中央線で帰ってきたとき、「ただいま」とホッとできるアイデンティティのある何かを、建物に持たせてほしいです。	
146	施設配置・建築計画 広場	<p>「新庁舎」は、清掃関連施設を解体撤去後にその跡地に建設して欲しい（線路側）。</p> <p>駐車場、小金井ひろばは日影でなく南側に作って欲しい。北側では冬寒く、雪が降った場合になかなか溶けない。ひろばは暖かいほうが良い。</p>	<p>【施設配置・建築計画】</p> <p>市では、平成 29 年度に実施した建設計画調査において、庁舎建設予定地の現況を踏まえた上で、複数の施設配置案を作成し、各施設配置案における関係法令等の法定条件を整理し、どれくらいの規模のものが、どのように建てられるかなどについて検証を行った結果、庁舎及び（仮称）新福祉会館を複合施設とした上で、敷地の有効利用、計画の自由度を高くするため、庁舎建設予定地内の清掃関連施設を敷地南西部に暫定移設する建築計画（C r e - 2）を立案しました。しかしながら、市議会からは清掃関連施設については計画的に移設することで暫定的な移設費用の無駄を省くこと等を求める意見が相次いだことから、平成 30 年度には市と市議会との相互理解を促進し、より多くの賛同が得られる施設配置案の作成を目的として、新庁舎等建設計画調査業務を追加実施し、「清掃関連施設の暫定移設は行わない。」、「（仮称）新福祉会館の先行竣工の影響を整理する。」、「既存樹木の保全・活用等を検討する。」、「新庁舎は免震構造、（仮称）新福祉会館は耐震構造とした場合等の検討を行い、免震構造とすることにより生じる地下空間については、駐車場として活用する等、利活用に係る検討を行う。」という条件を加えた建築計画（C - 3）を立案の上、新庁舎等建設事業の進捗を図ってまいりました。なお、基本設計者の選考に当たっては、この建築計画</p>

			<p>(C-3)の立案条件を設計条件として付記しているものです。</p> <p>L字の施設配置につきましては、基本設計者から提案のあったもので、平面を中心とした検討だけではなく、立体的な視点を持った検討を進められており、重ね合わせることで新庁舎・(仮称)新福社会館共に南側にも面するようになっていること、敷地の西側だけではなく南側にも既存樹木を残せるように工夫されていること、また、新庁舎・(仮称)新福社会館ともに低層化が図られており、建物の高さを抑えることによる周辺住環境への配慮がなされていることから、市として承諾したものとなります。</p> <p>【広場】</p> <p>清掃関連施設がある中で建設すること及び建築基準法の日影規制等により、敷地北側に建物を建てることはできません。</p>
147	建物外観 (時計) ICT 交流の場	<p>日本標準時の時計タワーを小金井市のシンボルとして設置していただきたい。</p> <p>基本方針は大変すばらしいが、無理に全てをつめ込んだイメージがある。</p> <p>気軽に相談出来る窓口、煩雑な手順を簡略化することが最重要。</p> <p>住民の立場に立ったシステムを構築していただきたい。</p> <p>小金井市出身の文化人、スポーツ選手などを楽しく知ってもらうスペースなども欲しい。</p>	<p>【建物外観 (時計)】</p> <p>ご意見を踏まえ、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【ICT】</p> <p>新庁舎・(仮称)新福社会館におきましては、気軽に相談できる窓口として福祉総合相談窓口の設置を、転出入・転居に伴う複数の手続きを来庁者の方がスムーズに行えるようにするための関係窓口の近接化及び効果的な番号案内の導入を予定しております。システムについて</p>

			<p>は、策定しましたICT整備方針に基づき、SNSの活用やコンビニ交付サービス、デジタルサイネージの活用、公衆無線LANの設置等を検討する必要がある、と考え、現在、導入の可否やその運用方法等の検討を行っているところです。</p> <p>【交流の場】</p> <p>管理運営方法については、いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。</p>
148	<p>跡地利用</p> <p>リサイクル事業所</p> <p>広場</p> <p>屋上庭園</p>	<p>1.3階に保健センタ、子育て支援センタ入るのは、貫井のがなくなるという事ですか？</p> <p>2. 駐車場になる場所のリサイクルセンタはどこかに移動してしまうのですか？</p> <p>3. 今ある公園の遊具は全てなくなってしまうのでしょうか？北西の角や南東の角にでも、遊具のある公園や、ゆっくりできるベンチ（ちょっとランチを広げるような場所）でも出来るとステキなのですが。</p> <p>4.4階の屋上庭園は、上記3のような使いみちになるのでしょうか？</p> <p>何も知らず思いついた事を記入させていただきました。新しくきれいな庁舎楽しみにしています！</p>	<p>【跡地利用】</p> <p>現在、貫井北町に設置している保健センター内の全機能が移転します。</p> <p>【リサイクル事業所】</p> <p>リユース事業については、清掃関連施設整備基本計画に基づき、二枚橋焼却場跡地に整備する不燃・粗大ごみ積替え・保管施設の中に、リユース可能な粗大ごみに簡易な修繕等を施し、リユース品として展示する機能を設けます。リユース品の施設での常設販売や庁舎敷地内でのイベント販売を行うことも検討しています。</p> <p>【広場】</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福社会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、</p>

			<p>パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【屋上庭園】</p> <p>屋上庭園につきましては、設え、管理方法を含めて検討するとともに、周辺にお住いの方々のプライバシーにも十分配慮するよう努めてまいります。</p>
149	<p>広場</p> <p>構造計画</p> <p>環境計画</p> <p>議場</p> <p>災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが現状況通り自由に遊べる広場として欲しい。園庭のない保育園の子どもたちの遊び場として確保してほしい。 ・屋外に設けることは、連れた子どもの手を渡すこともできない程危険なため他所に設けてほしい。 ・庁舎の免震構造と同様に福祉会館も免震にする。南側を防ぐ設計は通風や彩光の面からも窓を設ける。 ・議場を現在の大きさより2倍以上にする意味はない。委員会室も窓もなく倉庫のよう、空調、採光、通気の良いものに。 ・屋上の鉄塔は外観上良くない。 ・電力等をエクセルギーの観点で取り入れる。 <p>※更なる市民への丁寧な説明会を希望します。</p>	<p>【広場】</p> <p>蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p>

			<p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p> <p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は1.5とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要</p>
--	--	--	--

			<p>な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称) 新福祉会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【環境計画①】</p> <p>環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画となっています。南面につきましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取り入れる計画です。地熱エネルギーについても、地中と外気温の寒暖差を利用した設備も導入する計画です。</p> <p>【議場】</p> <p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>【災害対策】</p> <p>都防災無線の移設につきましては、当初より想定して</p>
--	--	--	---

			<p>おりましたが、施設配置、建物高さ等の検討及び関係機関等との協議を行う中で、詳細が明らかになったものです。鉄塔の設置に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、東京都とも協議を行い、他の方策も視野に入れた検討を進めてまいります。</p> <p>【環境計画②】 エクセルギーという観点は取入れていません。</p>
150	<p>広場 駐車場台数 構造計画 環境計画 災害対策 議場 駐車場安全対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが今まで通り自由に遊べる広場をつくる。 ・園庭のない保育園の子どもたちの遊び場になっていた広場を確保する。 ・駐車場を屋外に設けるのは大反対です。 ・福祉会館も庁舎と同じ免震構造にする。 ・誰でも望む南側になぜ窓をつけないのか。通風、彩光の面からも窓をつけること。 ・屋上の鉄塔は反対。防災無線の受信用のアンテナは別の方法を考えて。 ・議場を現在の大きさより倍以上にする意味は？ ・窓もない倉庫のような委員会室は大反対です。 ・電力等エクセルギーの観点から取り入れようとするなら、しっかりした説明をして欲しい。 <p>敷地内のことだけでなく、周辺住民や緑中央通りの入口位置なども考えてほしい。</p>	<p>【広場】 蛇の目ミシン工場跡地は、公共公益施設建設予定地として平成4年に取得して以降、中町三丁目暫定広場として長くご利用いただいておりますが、新庁舎建設基本構想策定市民検討委員会から新庁舎の建設場所は「蛇の目ミシン工場跡地」とするという答申を尊重し、平成23年3月、小金井市新庁舎建設基本構想を策定してきた経緯があります。</p> <p>この間、様々な施設配置等の検討を行う中で、広場面積、駐車場台数、地下駐車場の有無、耐震システム、工期及び建設費用等を比較し、市議会とも協議を重ねながら検討を進めています。併せて、市民ワークショップ等においても市民の皆さんからご意見・ご要望等をいただきながら、基本設計（案）を取りまとめてまいりました。</p> <p>広場に対する市民の皆さんの要望は、市としても認識しており、こがねいミーティングでの意見等も踏まえ、駐車場台数の見直し、災害時の広場活用、地上面の広場から（仮称）新福祉会館の屋上へと繋がる一体的な広場となるよう工夫を行っています。</p>

			<p>敷地北側にオープンスペースを確保するとともに、敷地北西側、東側、南側に小さな広場を配置予定でしたが、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、更に駐車場台数の見直しを行い、敷地北西側の広場を拡大する工夫を行い、幼児が遊べるような設え等の検討を行います。</p> <p>庁舎等複合施設の建設により、現在のようなボール遊びはできなくなりますが、新たな交流の場として、市民の皆さんに親しまれ、長く愛される施設となるよう、引き続き、検討を進めてまいります。</p> <p>【駐車場台数】</p> <p>駐車場台数につきましては、平成29年度の新庁舎等建設計画調査において126台と試算しましたが、現状の稼働率・公用車の削減見込を踏まえ、地下駐車場39台、地上駐車場62台、臨時駐車場23台の124台と整理しました。しかしながら、パブリックコメント及び市民説明会等におけるご意見・ご要望等も踏まえ、広場面積を広くできるよう、引き続き、地上駐車場の見直しに取り組んでまいります。</p> <p>なお、庁舎等複合施設の供用開始に向けて、車での来庁を控えていただく等の取組みにつきましても、市民の皆さまのご理解・ご協力を得られるよう努めてまいります。</p> <p>【構造計画】</p> <p>国土交通省監修の基準上の分類上、大地震に対して構造体が安全であるだけでなく、震災後も機能を保持し、</p>
--	--	--	--

			<p>災害応急対策の指揮及び情報伝達等を行う施設であることが庁舎には求められており、災害応急活動に必要な施設にも位置づけられることから構造体Ⅰ類となっています。</p> <p>ここでの重要度係数は 1.5 とされていることに加え、非構造部材では、移動、損傷が生じないA類に分類され、建築設備においては、人命の安全確保、二次災害の防止が図られているとともに大きな補修をすることなく必要な設備機器を相当期間継続できることが求められる甲類に分類されています。</p> <p>免震構造とすることで、これらの性能を満たすことができることから庁舎部分を免震構造とすることは妥当であると考えています。他方、(仮称) 新福社会館を同様に整理してまいりますと構造体はⅡ類、重要度係数 1.25 に位置づけられるところですが、基本設計(案)では、耐震システムの違いはあっても耐震性能を向上させるため、庁舎と同等の構造体Ⅰ類、重要度係数 1.5 とすることとした上で、工期及び建設費用等を比較して耐震構造を採用しています。</p> <p>構造計画につきましては、実施設計において更なる検討を行うとともに、建築基準法第 68 条の 26 に規定する国土交通大臣の認定を受けることで、安全確保に努めてまいります。</p> <p>【環境計画①】</p> <p>環境計画では、自然エネルギーである卓越風、自然採光、雨水等を活用する計画となっています。南面につき</p>
--	--	--	--

			<p>ましても、周辺環境等に配慮したうえで、自然採光を取入れる計画です。地熱エネルギーについても、地中と外気温の寒暖差を利用した設備も導入する計画です。</p> <p>【災害対策】</p> <p>都防災無線の移設につきましては、当初より想定しておりましたが、施設配置、建物高さ等の検討及び関係機関等との協議を行う中で、詳細が明らかになったものです。鉄塔の設置に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、東京都とも協議を行い、他の方策も視野に入れた検討を進めてまいります。</p> <p>【議場】</p> <p>議場につきましては、現在、新庁舎建設における議会施設の在り方検討会において検討しています。</p> <p>【環境計画②】</p> <p>エクセルギーという観点は取入れていません。</p> <p>【駐車場安全対策】</p> <p>庁舎建設予定地の接道は西側の緑中央通りのみとなっていることに加え、清掃関連施設がある中で（仮称）新福祉会館の供用開始を先行させる予定です。このため、JR中央線高架下の一部を動線として利用できるよう関係者と協議を進めてまいります。</p> <p>基本設計（案）においては敷地の西側と北側に出入口を配置していますが、庁舎竣工、清掃関連施設撤去・外構工事といったステップとなることから、駐車場の使い方等も変化することが想定されます。</p> <p>敷地周辺の生活や交通への影響に配慮し、検討を進め</p>
--	--	--	--

			てまいります。
--	--	--	---------

※提出された意見は、原則として原文のまま全文を掲載します。また、判別のできない文字は●で表記しています。

※市のおかれている可燃ごみの処理状況から、ご協力をいただいている施設周辺にお住いの皆さまへの配慮を欠いていると推察されるものに対しては、全部または一部を公表しておりません。